

# 江津市公共施設白書

平成26年3月

江 津 市

## はじめに

本市は、平成 16 年 10 月の市町合併に伴い、旧市町で整備した公共施設をそのまま引き継いだため、様々な目的の施設を数多く保有することとなりました。

これらの施設の中には、機能が重複する施設や地域的な偏在もみとめられますが、今までこのような施設の状況を明確にしてきませんでした。

また、これらの施設の約 48%が建築後 30 年以上を経過しているため、老朽化による修繕や耐震化などの維持管理費に加え、将来的には大規模改修や建て替えのために多額の経費が必要になることが予想されます。

さらに、本市においては人口の減少が顕著であり、今後、税収の大幅な増加が見込めない中、公共施設の維持管理や再整備にかかる費用が市の財政を圧迫することが予想され、施設の計画的な再整備や運営方法の見直しなどが必要になっています。

そこで、この度、今後の施設のあり方を検討するための基礎資料として本市が保有する施設の状況をまとめた「江津市公共施設白書」を作成しました。

本書では、各施設の利用状況、維持管理に要する経費、老朽化の状況等をお示し、公共施設のあり方について市民の皆様とともに考える契機としてまいります。

平成 26 年 3 月

# 目次

---

## 第1章 市の概要

---

- 1. 人口の動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
  - (1) 人口推移と将来推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
  - (2) 地区別の人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
  
- 2. 財政状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
  - (1) 歳入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
  - (2) 歳出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
  - (3) 普通建設事業費の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
  - (4) 地方債残高の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

## 第2章 施設等の状況

---

- 1. 公有財産（不動産）の保有状況・・・・・・・・・・・・ 6
  - (1) 前提条件と全体保有量・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
  - (2) 行政財産における公共施設の保有状況・・・・・・・・ 6
  
- 2. 施設用途別の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
  - (1) 分類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
  - (2) 分類別延床面積と割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
  - (3) 分類別施設数（建物数）と割合・・・・・・・・・・・・ 8
  
- 3. 公共施設の建築年別整備状況・・・・・・・・・・・・ 9
- 4. 老朽化の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 5. 耐震化の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
  - (1) 調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
  - (2) 耐震改修促進計画との関連・・・・・・・・・・・・ 10
- 6. 更新経費の将来予測・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
  - (1) 試算結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 7. 施設に係る経費の総額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
  - (1) 維持管理経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
  - (2) 事業運営経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

## 第3章 個別施設の状況

---

- 1. 各施設の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
  - (1) 掲載施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
  - (2) 各施設個票の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
  - (3) 施設の個票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16～146
  
- 2. 地域ごとの施設分布・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 147

## インデックス

---

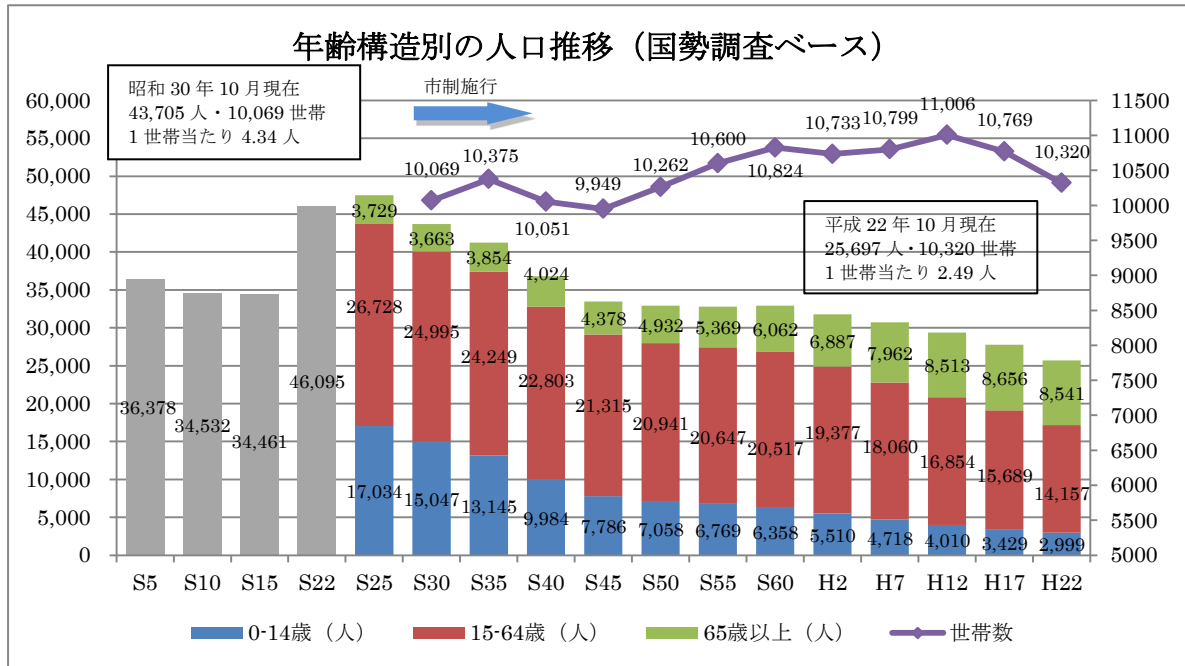
- 江津市公共施設白書 施設一覧・・・・・・・・・・・・・・・・ 148～152

# 第1章 市の概要

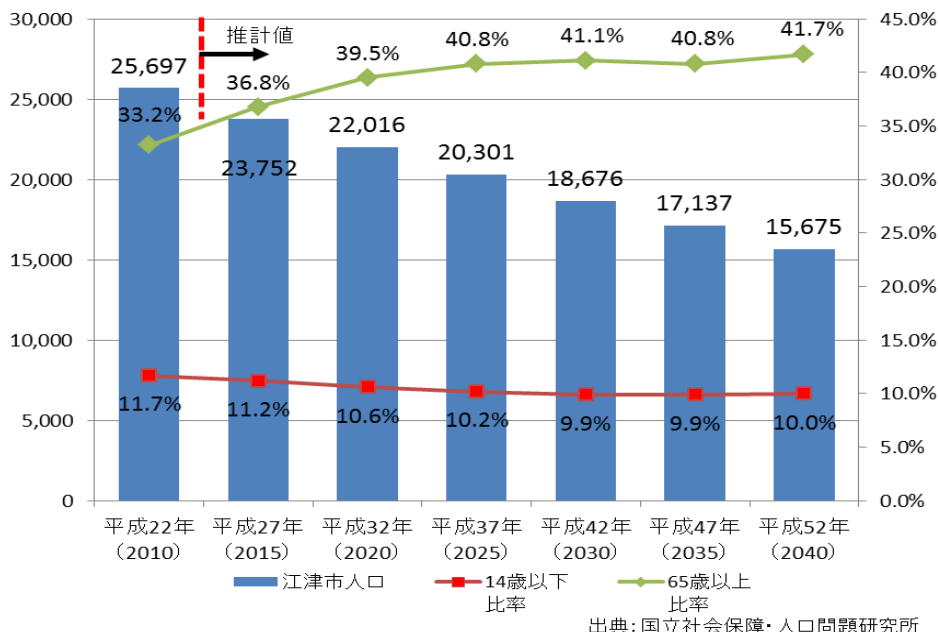
## 1. 人口の動向

### (1)人口推移と将来推計

昭和29年の市制施行後、最初に実施された昭和30年の国勢調査では43,705人余りだった人口は、昭和45年にかけて33,479人にまで減少し、その後昭和60年までほぼ横ばいの状態を保っていました。その後、平成に入ってから再び人口減少が始まり、平成22年の国勢調査では25,697人まで減少しています。また、世帯数は核家族化等の進展により、昭和50年頃から平成12年にかけて世帯数は増加しますが、その後は人口減少と連動して減少しています。



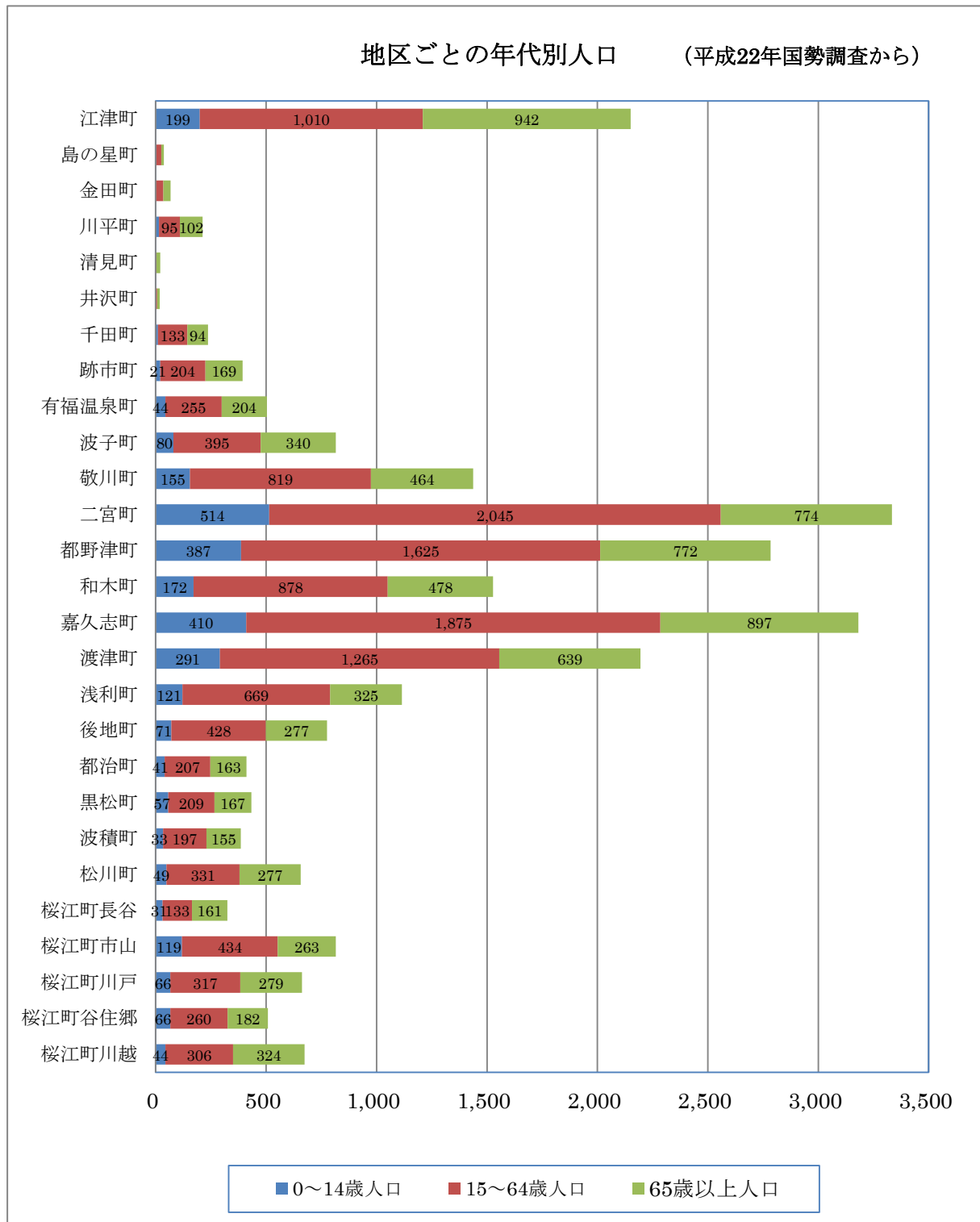
国立社会保障・人口問題研究所が試算する将来人口推計では、平成42年には、本市の人口は2万人を下回り、高齢化率も40%を超えると予想されています。



※あくまでも試算であり、市が取り組む定住対策と関連する結果ではありません。

(2)地区別の人口

本市は、町ごとに人口数に差があり、最小 18 人から最大 3,333 人まで人口に格差があります。また、町によっては、0～14 歳までの年少者が 0 人の地域や 15～64 歳の生産年齢人口が極端に少なく、高齢化の進行が顕著な地域も多数見受けられます。



# 第1章 市の概要

## 2. 財政状況

本市では、昭和58年に「第1次江津市行政改革大綱」を策定して以来、現在の第5次行財政改革大綱まで、継続して行財政改革に取り組んできました。

しかしながら、平成20年のリーマンショックに端を発した未曾有の経済不況が長引き、平成24年度決算（普通会計）では、財政健全化判断比率<sup>1</sup>の4指標は、基準をクリアしたものの、経常収支比率<sup>2</sup>は県内では最悪の95.7%となり、依然として本市の財政は「硬直した状況」にあります。

また、過疎地域自立促進特別措置法が一部改正され、平成22年度から、市全域で「過疎債」を利用できるようになりましたが、一方で、平成22年10月に行われた国勢調査により、約2,000人の人口が減ったため、平成23年度以降、人口を算定基礎とする普通交付税が減額されています。

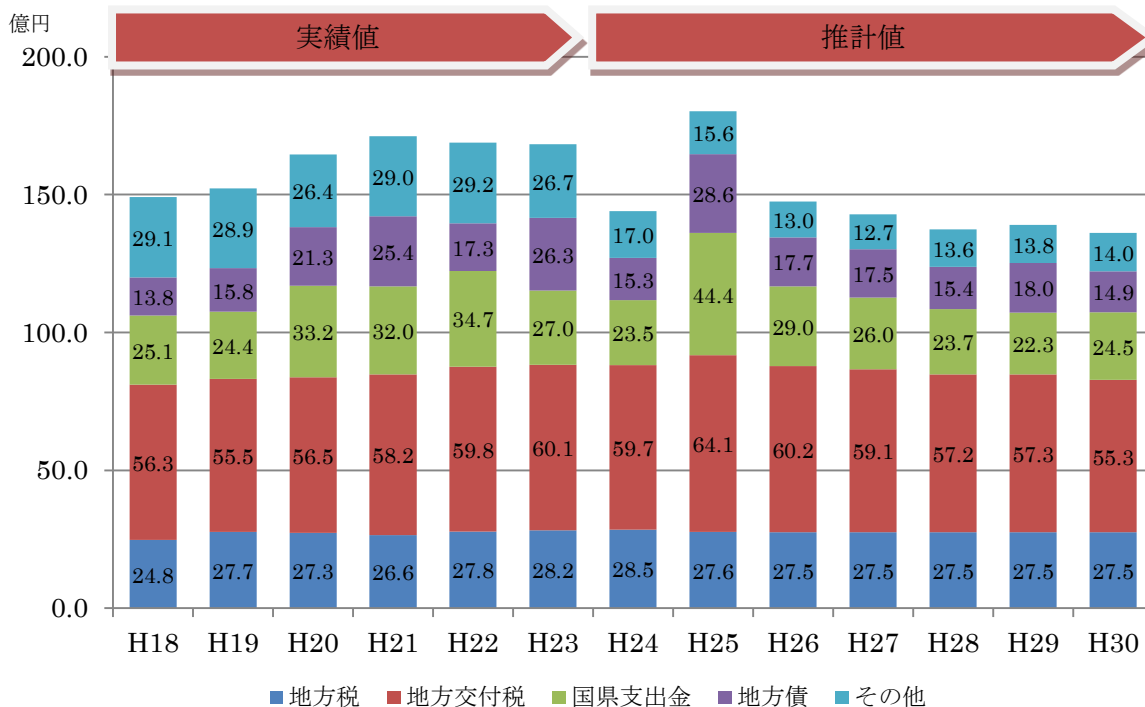
これに加え、普通交付税の合併加算は、平成27年度から段階的縮減期間に入り、5年間で5億5,000万円の普通交付税（臨財債を含む）が減少する見込みであり、この収入減に耐えられる財務体質にしておかなければならない状況です。

### (1) 歳入

歳入総額に占める市税収入の割合は、平成23年度で16.7%となっており、常時16~18%を推移していますが、税制改正後も増収の見込みがなく、対前年比△0.3%下降しています。

法人税を中心としたほとんどの税目で減収となっており、景気回復の兆しが見えるまで、今後もしばらくはこの傾向が続くと考えられます。

平成23年度における構成比は、地方交付税35.7%、国県支出金16.0%、地方債15.6%であり、依存財源割合は67.3%となっています。



<sup>1</sup> 「地方自治体の財政の健全化に関する法律」の規定による健全化判断比率（財政指標）で「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4指標を言う。

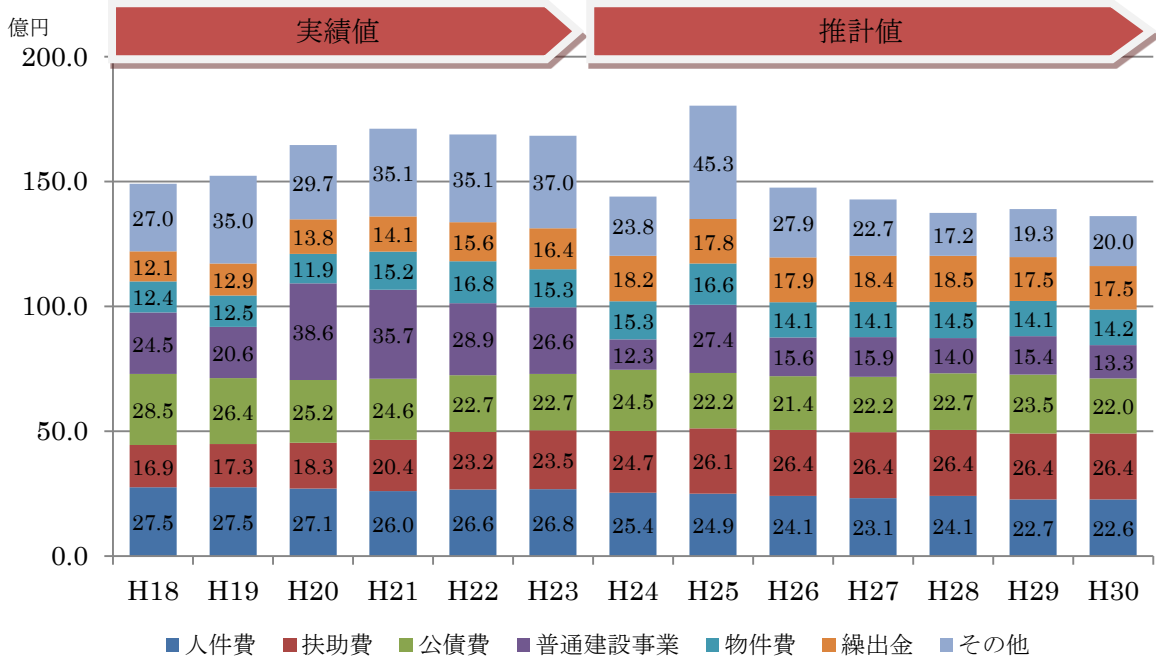
<sup>2</sup> 財政構造の弾力性を判断する指標。人件費・扶助費・公債費等の必ず支出しなければならない固定費が占める割合のこと。一般的に75%~80%が標準とされている。

(2)歳出

本市は、歳入の約7割を普通交付税などの依存財源が占めている状況であり、歳出については、今後とも経常的経費の見直しや削減、事業の実施時期・効果・優先順位などを十分に考慮しながら実施していく必要があります。

事業の実施にあたっては、後年度の財源見通しを十分考慮し、過疎債、辺地債など有利な地方債を活用し、将来の財政運営に支障を来たさないよう慎重に対処しなければなりません。

また、人件費、扶助費、公債費といった義務的経費の経常収支比率などの状況を十分に把握・コントロールして、財政の健全化と弾力性の確保に努める必要があります。

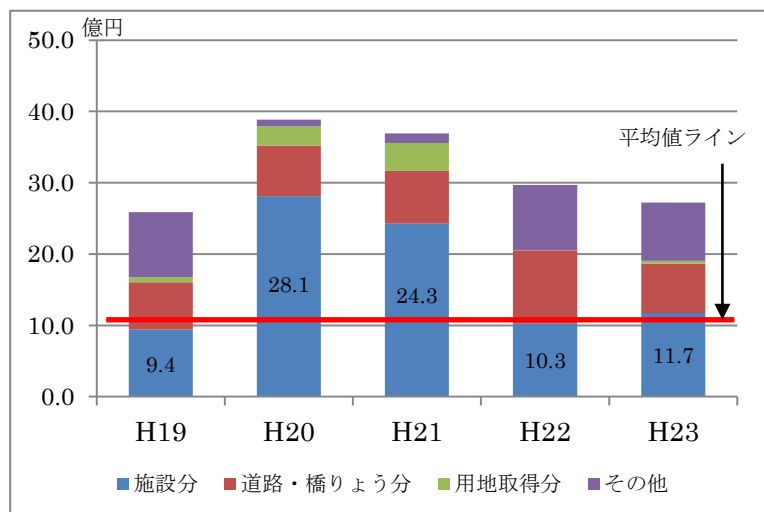


(3)普通建設事業費の推移

普通建設事業費は、道路、橋りょう、学校、保育所など公共用または公用施設の新增築等の建設事業に要する経費です。

普通建設事業費の推移において、施設分の投資額のうち、平成20年度が約38億6,400万円、平成21年度が約35億6,900万円と突出しているのは、平成20年度に江津中学校や統合保育所など、平成21年度には公営住宅や火葬場などの建設事業があったため、これまでの平均的な施設の更新に係る投資額は約10.4億円程度で推移しています。

今後は、これまで整備してきた土木インフラの更新費用に加え、公共施設の老朽化による大規模改修や建替えなどが財政を圧迫することが予想されます。



# 第1章 市の概要

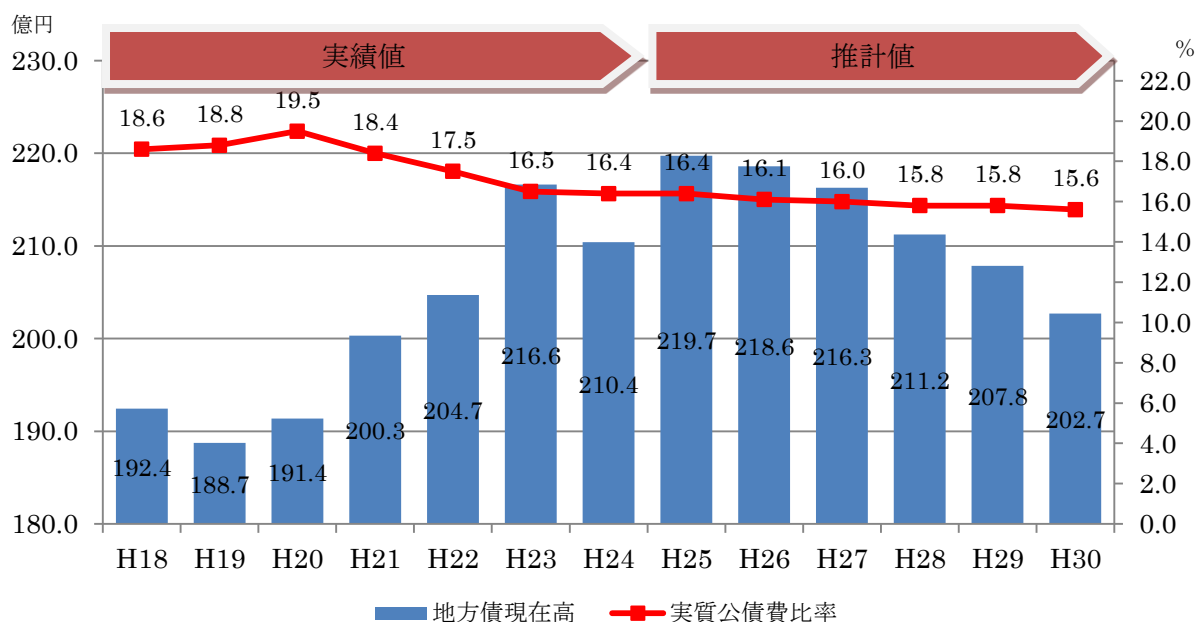
## (4)地方債残高の推移

本市の地方債残高は、公営住宅建設や江津中学校建設などの大型事業を実施したため、平成 21 年度に 200 億円を超え、その後も、市道整備や地域医療支援対策事業などの実施によって、平成 23 年度にかけ大きく増加しています。平成 24 年度は、地方債発行額を元金償還額以下に抑制できたことにより、地方債残高は一旦減少しましたが、平成 25 年度に発生した大雨災害により、再び残高が増加する見込みとなっています。

一方、実質公債費比率については、平成 22 年度に地方債協議・許可制移行基準である 18 パーセントを下回り、17.5% となって地方債発行の許可団体から脱することができ、その後、16% 台を維持しており、今後も漸減する見込みです。これは、平成 22 年度に市域全体が過疎地域の指定（これまでは桜江地域のみ指定。）を受けたことにより、大型公共事業に過疎対策事業債を活用することが可能となったためです。この過疎対策事業債は、元利償還金の 7 割が普通交付税で補てんされ、今後、予定されている災害復旧事業のために発行する地方債についても、元利償還金の約 5 割～10 割が補てんされる見込みです。実質公債費比率を算定する際には、こうした補てん分を控除して計算するため、地方債残高が増加しても実質公債費比率は上がらないと推計しています。

平成 27 年度以降、地方債残高が減少するにも関わらず、実質公債費比率があまり減少しないのは、公共下水道事業の元利償還金に対する繰出金が増加すると見込んでいるためです。

今後も、実質公債費比率が 18 パーセントを超えないよう、新規市債発行額を元金償還額以下に抑制することなど、適切に市債の発行を管理し、地方債残高及び実質公債費比率を縮小するための取り組みを継続する必要があります。



(注) この表は、一般会計の地方債残高を表示しており、公共下水道をはじめ特別会計の地方債残高は含んでいません。しかし、実質公債費比率の算定は、これら特別会計で発行した地方債の元利償還金に対する繰出金を含めて計算します。

※地方債残高とは、施設整備等のために長期にわたって借入れた金額の残高のことを言います。

※実質公債費比率とは、自治体の収入に対する負債返済の割合を示し、3 年間の平均値を使用する。18%以上になると、新たな借金をするためには国、県の許可が必要となります。



## 第2章 施設等の状況

### 1. 公有財産(不動産)の保有状況

#### (1)前提条件と全体保有量

本書では、普通会計における公共施設を対象として作成しています。その公共施設の現状を把握するため、公有財産<sup>1</sup>のうち不動産について、公の施設として設置している公共施設のほか、未利用となった施設や、建物を有しない普通財産の土地なども含め、全体の保有量を把握しました。

公有財産（土地・建物）の現在高（平成23年度末現在）は下表のとおりです。

区 分	土 地 (㎡)	建 物		
		木造建物 (㎡)	非木造建物 (㎡)	延床面積合計 (㎡)
行政財産	3,193,669	24,031.06	142,081.74	166,112.80
普通財産	7,904,983	5,496.82	2,623.60	8,120.42
総 計	11,098,652	29,527.88	144,705.34	174,233.22

注) ただし、土地面積には本書で対象から除外している、下水道及び水道施設の土地面積が含まれています。

#### (2)行政財産における公共施設の保有状況

本書の中で掲載する各種試算資料及び施設の状況については、上記の表における行政財産のうち建物を有する施設（ハコモノ）を対象としています。

その保有状況は下表のとおりです。

建物を有する施設数	棟 数	延床面積の総計
212 箇所	417 棟	166,112.80 ㎡

この結果から、本市の人口1人当たりに対する行政財産の建物保有面積は6.44㎡となっており、全国平均値3.42㎡<sup>2</sup>の1.88倍になっています。

#### ★集計方法

- ①同一建物に、複数の施設を設置して複合的に使用している「複合施設」は、基本的には、施設の設置数に関わらず、主たる施設のみをカウントしています。ただし、施設内部の管理区分が明確に分かれており、財産台帳上も別施設として扱っている場合には、別にカウントしている場合があります。
- ②借受け施設（リース物件）は市有物件ではないため、施設数及び棟数から除外しています。
- ③建物の棟数は、トイレ、物置、倉庫、車庫など、面積が小さく簡易的な建物もすべて含めてカウントしています。また、増築部分で主たる建物と構造を異にするものについては、別棟として取り扱っている場合があります。

<sup>1</sup> 公有財産とは、自治体が所有する不動産、船舶、地上権、株式・社債、出資による権利などのことで、行政財産と普通財産に分けられる。行政財産とは、公用又は公共用に供し、又は供することと決定した財産をいい、普通財産とは、行政財産以外の一切の公有財産をいいます。

<sup>2</sup> 平成24年1月に東洋大学PPP研究センターが981市区町村の状況についてまとめた「全国自治体公共施設延床面積データ」の全国平均値は3.42㎡/人

# 第2章 施設等の状況

## 2. 施設用途別の保有状況

### (1)分類

市が保有している施設には、様々な用途の施設があり、市役所庁舎などの行政系施設をはじめ、小・中学校や保育所、公民館、図書館など広く市民に利用される施設があります。

分類表の「大分類」及び「中分類」は、(財)地域総合整備財団が配信している、「公共施設更新費用試算ソフト」における施設分類を参考にし、施設用途は本市の施設内容から次表のとおり分類しています。

施設大分類	施設中分類	施設用途	建物数	棟数	(参考) 施設名数	建物延床面積 (㎡)	建物小計 (㎡)	面積割合
市民文化系施設	集会施設	市民ホール	0	0	1	(1,274.20)	24,931.31	15.0%
		交流・イベント施設	2	2	2	761.24		
		市民活動施設	4	5	9	1,105.46		
		公民館	24	41	25	18,131.58		
		集会所	6	9	6	748.95		
	文化施設	市民文化センター	2	2	2	4,184.08		
社会教育系施設	図書館	図書館	0	0	2	(518.75)	1,767.47	1.1%
	博物館等	博物館等	1	1	1	1,767.47		
		資料館	0	0	2	(347.32)		
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	体育館等	5	10	5	8,640.94	17,013.88	10.2%
	レクリエーション・観光施設	観光・宿泊施設	1	17	1	8,372.94		
産業系施設	産業系施設	産業支援施設	6	6	6	2,045.69	2,890.69	1.7%
		勤労会館	1	1	1	845.00		
学校教育系施設	学校	小学校	11	73	11	34,560.41	64,054.87	38.6%
		中学校	4	25	4	24,887.46		
	その他教育施設	特別支援学級	1	7	1	2,763.00		
		給食センター	2	3	2	1,844.00		
子育て支援施設	幼保・こども園	幼稚園	1	2	1	659.00	5,938.04	3.6%
		保育所	7	9	7	4,669.22		
		その他	0	0	2	(496.12)		
	幼児・児童施設	児童館	1	1	1	245.43		
		子育て支援センター	0	0	1	(103.25)		
放課後児童クラブ	3	3	7	364.39				
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	デイサービスセンター	1	3	1	1,856.73	3,127.34	1.9%
		老人福祉センター	4	4	4	597.11		
	保健施設	保健センター	1	1	2	673.50		
医療施設	医療施設	診療所等	1	3	2	67.73	67.73	0.0%
行政系施設	庁舎等	市庁舎	5	9	6	5,743.84	10,874.36	6.5%
		支所	2	3	2	3,438.37		
	消防施設	詰所・ポンプ庫・倉庫	56	58	57	1,562.45		
	その他行政系施設	備蓄倉庫	1	1	2	16.00		
		防災無線施設	3	3	3	15.00		
		ケーブルテレビ局舎	1	1	1	6.00		
		人権・交流施設	1	1	1	92.70		
公営住宅	公営住宅	市営住宅	24	52	24	23,170.85	26,710.66	16.1%
		定住促進住宅	5	21	5	2,964.90		
		公共賃貸住宅	2	2	2	451.16		
		都市再生住宅	1	1	1	123.75		
公園	公園	6	12	6	628.50	628.50	0.4%	
供給処理施設	供給処理施設	ごみ処理場・クリーンセンター	2	10	2	2,946.47	5,060.92	3.0%
		浄化センター	1	2	1	2,104.45		
		資源循環系施設	1	1	2	10.00		
その他	その他	駐車場・駐輪場	4	4	4	1,550.59	3,047.03	1.8%
		畜場・墓苑	2	2	2	1,347.95		
		公衆便所	5	5	5	69.49		
		その他	1	1	1	79.00		
合 計			212	417	236	166,112.80	166,112.80	100.0%

※建物数は、複数の施設が一つの建物に設置されているような複合施設の場合で、主要な施設側でカウントしています。

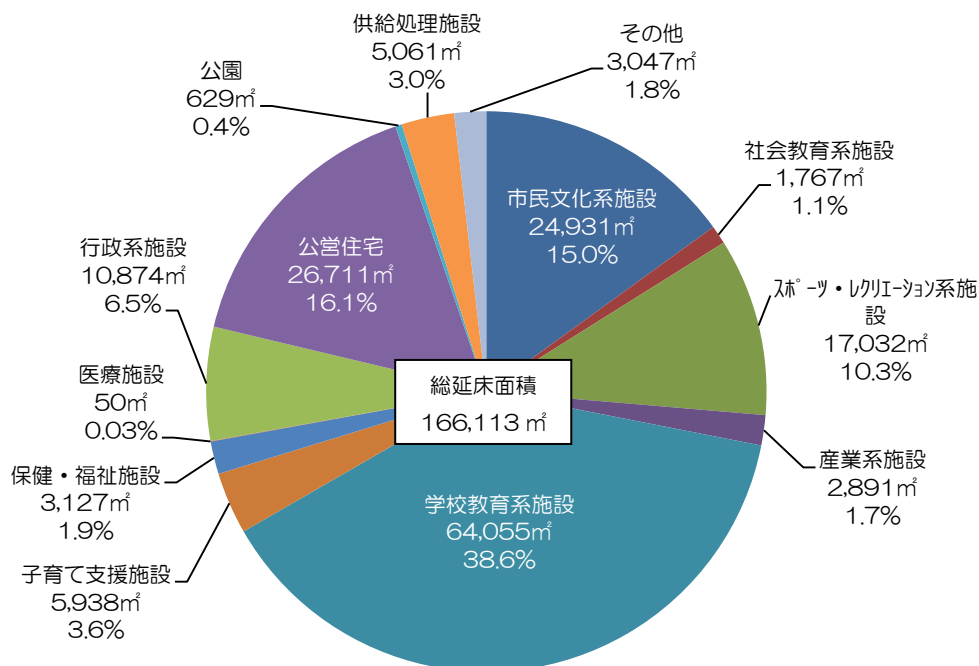
※棟数は、施設を構成する個々の棟別をいい、建築年や構造を異にする場合には個々にカウントしたものです。

※施設数は、設置条例等で定められている施設名称をカウントしたものです。

※建物延床面積で、括弧書きのものは再掲数値であり、合計面積には含めません。

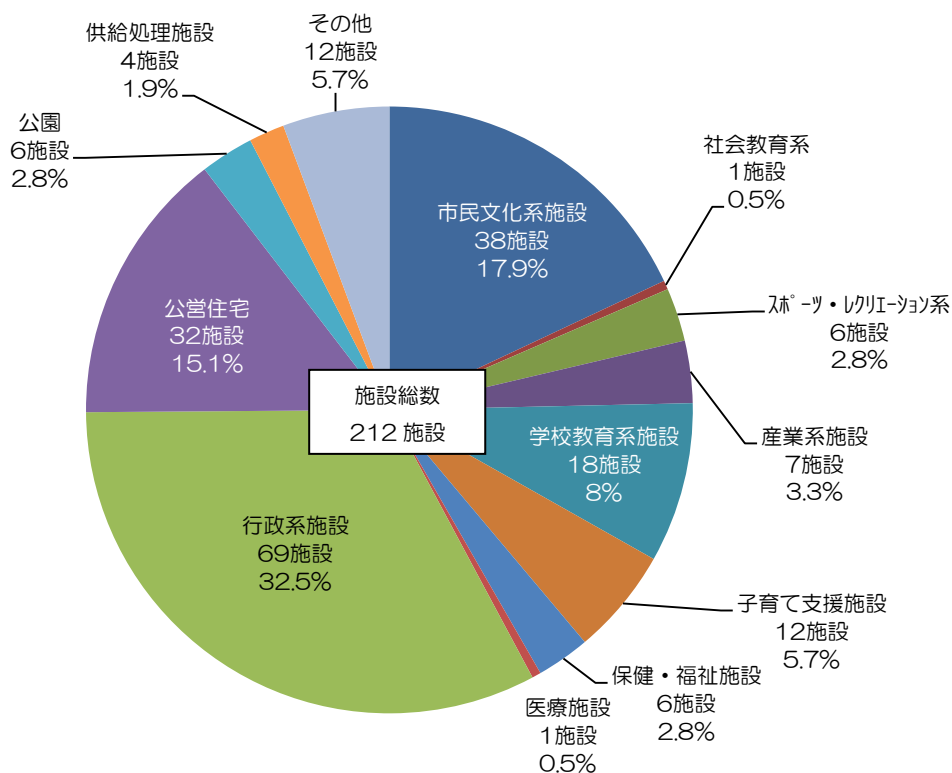
### (2) 分類別延床面積と割合

市が保有する建物のうち、学校施設が約 4 割近くを占めています。次いで公営住宅、市民文化系の施設が続いています。



### (3) 分類別施設数(建物数)と割合

建物の数で見ると、行政系の施設が 3 割以上を占めています。これは面積的には小規模であるが消防施設（ポンプ庫等）が各地区に配置してあるためであり、うち 56 施設を占めています。



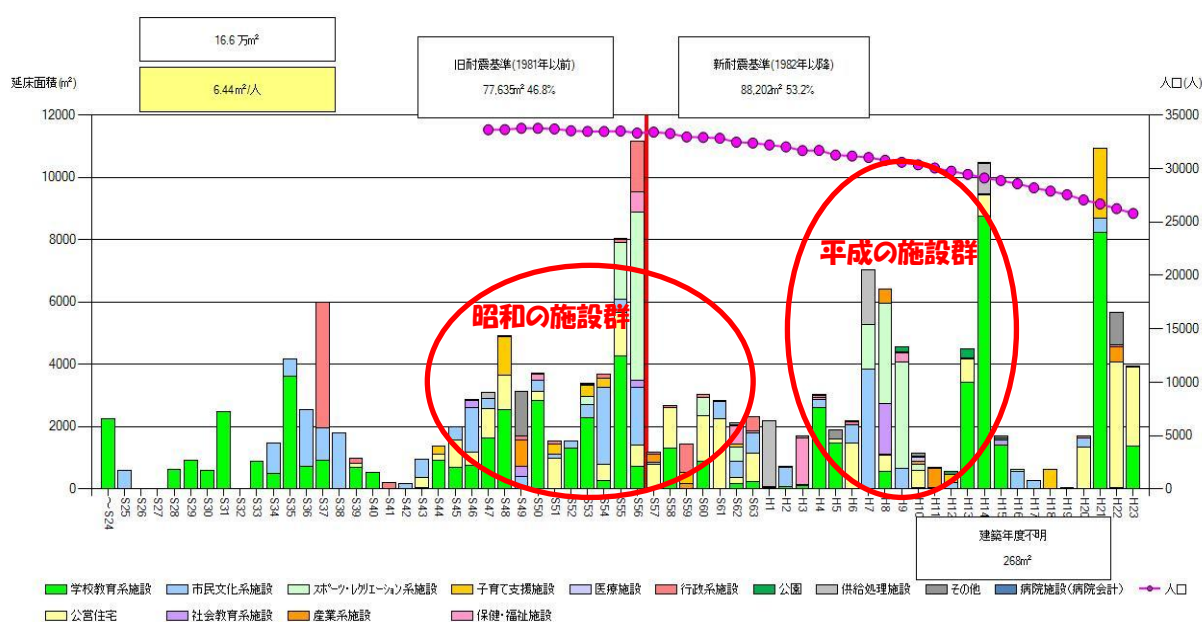
## 第2章 施設等の状況

### 3. 公共施設の建築年別整備状況

市が保有する施設は、大別して2つの施設群が見てとれます。昭和40年代から昭和50年代半ばにかけての「昭和の施設群」と平成初期から平成15年にかけての「平成の施設群」があります。

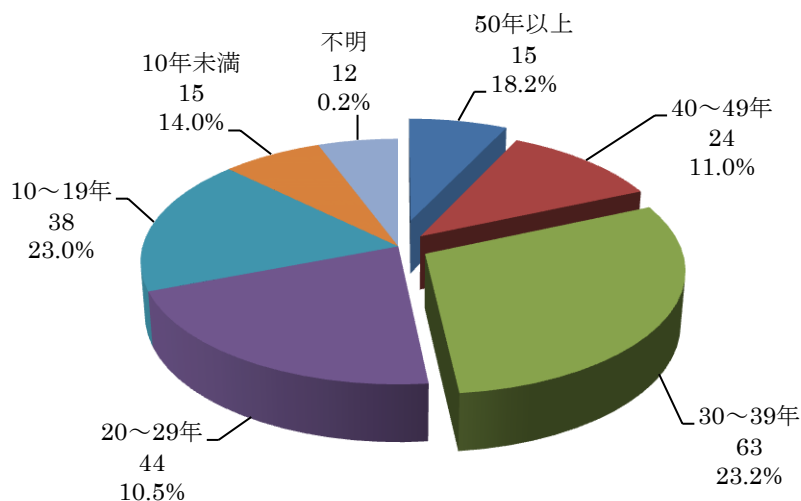
また、昭和56年の旧耐震基準以前に建設された施設面積が77,635㎡で約半数近くに上っています。

施設の累計延床面積をしてみると16.6万㎡に達しており、近年でも江津中学校の建替えやめぐみ保育園、江津中央団地などシビックセンターゾーンを中心に施設建設が行われています。



### 4. 老朽化の状況

一方、建物を経過年数別に見ると、平均築年数は約27年で、建築後30年以上経過した建物は102施設あり、全体の約48%（面積86,971㎡・52.4%）を占めており、今後の維持管理経費や大規模な修繕費用が必要になることが懸念されます。

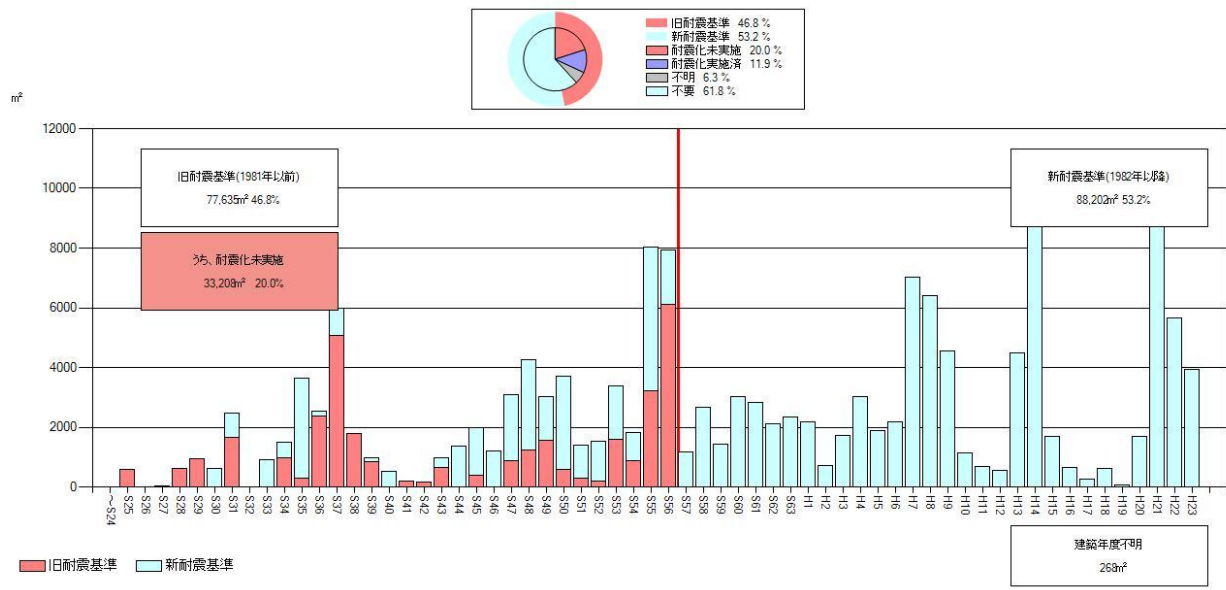


## 5. 耐震化の状況

### (1) 調査結果

本書が対象とする行政財産における全 416 棟の棟別のうち、旧耐震基準（昭和 56 年以前）に建築された建物は 161 棟<sup>注1</sup>あり、延床面積にして 77,635 m<sup>2</sup>で約 47%を占めています。

さらにこのうち、耐震化を必要とされる建物は延床面積で 33,208 m<sup>2</sup>あり、旧耐震基準に建てられた建物の約 43%を占めています。



注 1) 161 棟には、簡易的な建物（倉庫・車庫など）や同一建物内において、構造を異にする部分を別棟として計上しています。

### (2) 耐震改修促進計画との関連

本市では「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に基づき、平成 21 年 3 月に「江津市耐震改修促進計画」を策定しています。

この中で、旧耐震基準（昭和 56 年以前）に建築された建物で、耐震化が必要とされた市有の特定建築物<sup>3</sup>は 19 施設<sup>4</sup>ありました。

この 19 施設のうち、学校施設の 11 施設については、年次的に耐震化に取り組んできており、校舎については跡市小学校を除く学校施設で耐震化が完了していますが、屋内運動場については、桜江小学校を除く小学校で耐震化が未実施の状態です。学校施設以外の 8 施設については、未だ耐震化が進んでいない状態です。

さらに、この 19 施設のほか、防災計画上避難場所として位置付けられている各地域の主要な施設においても耐震化が未実施のものがあり、安全面を考慮し耐震性を有する避難場所を配置する観点から優先的に耐震化を行う必要があります。

<sup>3</sup> 特定建築物…耐震改修促進法第 6 条各号に掲げる規模、用途を満たす建築物。

<sup>4</sup> 19 施設…小学校（郷田、渡津、江津東、松平、跡市、有福温泉、川波、津宮、高角）、中学校（江津、桜江）、体育施設（市民体育館、桜江 B & G 海洋センター）、市民文化施設（川戸生涯学習センター、川越生涯学習センター、谷任郷生涯学習センター）、市民ホール（江津市コミュニティセンター）、庁舎（市役所本庁舎）、その他（玉江駐車場）

## 第2章 施設等の状況

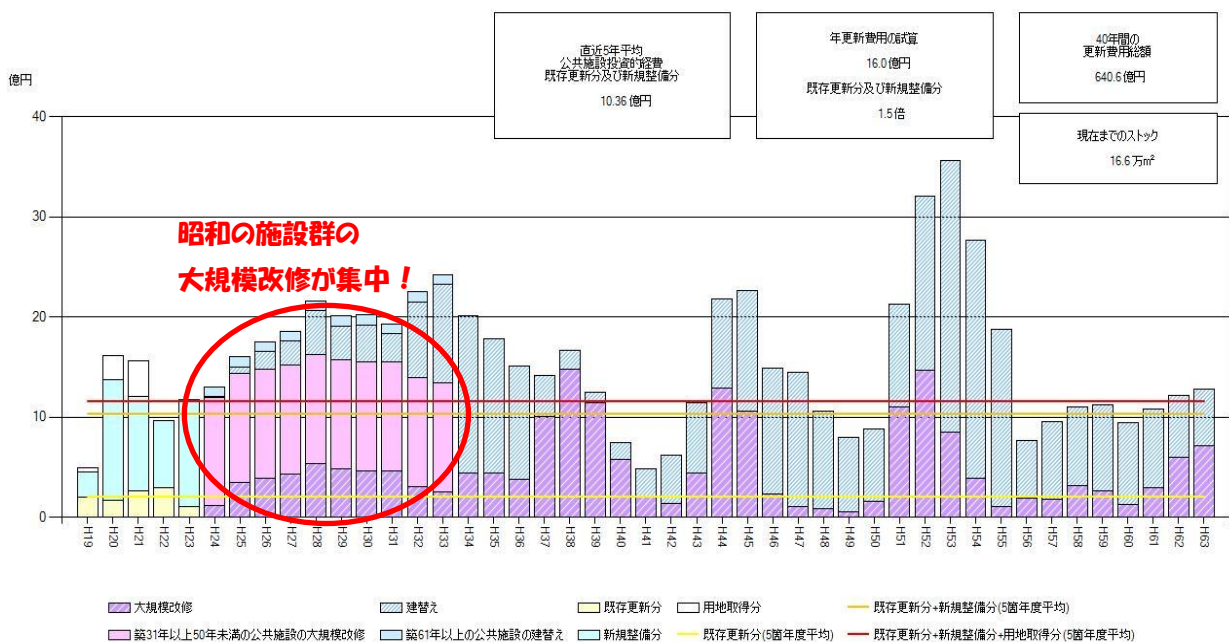
### 6. 更新経費の将来予測

#### (1) 試算結果

老朽化の状況でも述べたように、本市における建物は既に30年以上経過したものが多く、今後は年数の経過とともに建物の老朽化が深刻となり、建物の大規模改修や建て替えが必要になってきます。

そうした中で、将来的な更新費用を試算するため、(財)地域総合整備財団(ふるさと財団)が配信している「公共施設更新費用試算ソフト」に基づき、将来の更新経費の推移と概算額を試算しました。

その結果、今後40年間に於ける建物の大規模改修や建て替えに要する更新費用は、**約640億円**必要となり、年当たり平均すると**約16億円必要**になると試算しています。



#### ★建替え及び大規模改修の費用推計の想定条件

##### ① 建替え

- (1) 更新年数…標準的な耐用年数とされる60年で建替えを行うものと想定しています。
- (2) 建替え期間…建て替えは、設計、施工と複数年にわたり費用がかかることを考慮し、単年度で負担が集中しないよう3年で割り振っています。
- (3) 積み残し処理…試算した時点で、既に更新年数を経過し、建て替えられるはずの施設がそのまま残っている場合に、10年間で順次建て替えを行って行くものと想定しています。

##### ② 大規模改修

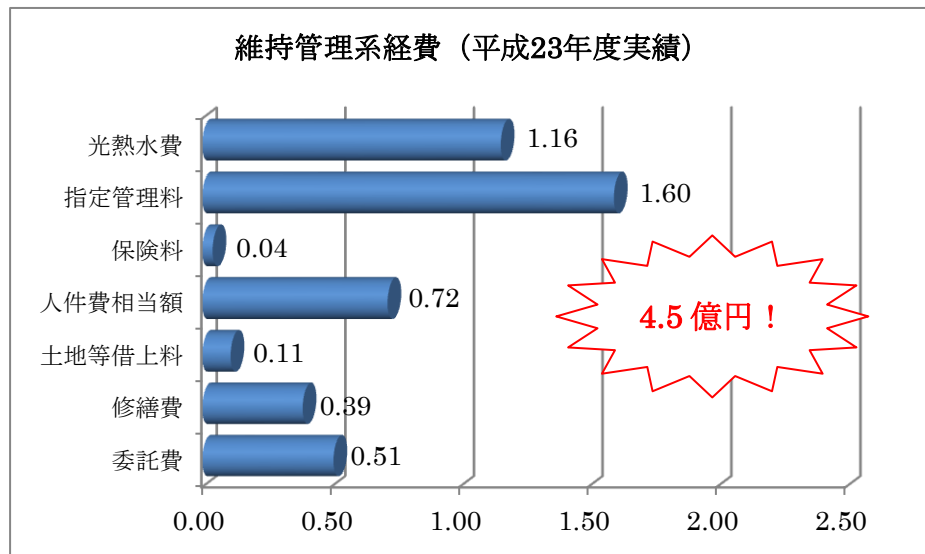
- (1) 更新年数…耐用年数を60年として、その中間である30年で大規模改修を行うと想定しています。
- (2) 修繕期間…大規模な修繕は設計・施工と複数年かかると想定し、単年度で集中しないよう2年で割り振っています。
- (3) 積み残し処理…試算した時点で、既に改修実施年数を経過し、大規模改修されなくてはならないはずの施設が、そのまま残っている場合に、10年間で順次建て替えを行って行くものと想定しています。

## 7. 施設に係る経費の総額

### (1)維持管理経費

維持管理経費は、公共施設を保有すれば必ず必要となる直接的な経費で、施設の点検や警備、清掃や保守管理業務などの委託経費、指定管理料や光熱水費、小規模な修繕料などがこれに当たります。

さらに、施設を管理運営するために市の職員が携わる人件費相当分もこれに当たります。こうした経費を積み上げた結果、年間約4.5億円の維持管理経費が必要となっています。

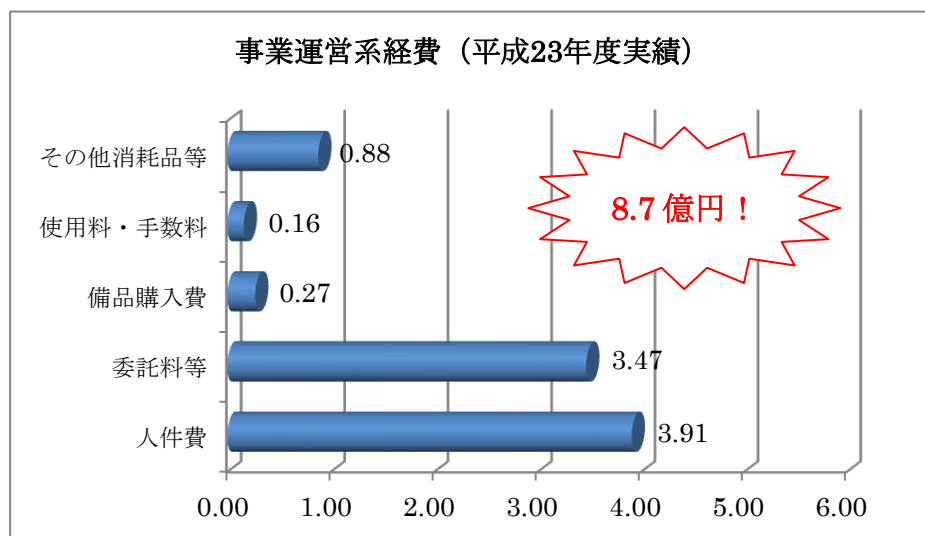


※指定管理料には、一部事業運営経費に該当するものが含まれている場合があります。

### (2)事業運営経費

事業運営経費は、維持管理経費とは別に公共施設を運営するために付随して発生する経費で、管理委託費や管理人報酬、審議会や協議会などの報償費、機械器具などの使用料・手数料、備品購入費や消耗品費などがこれに当たります。

こうした経費を積み上げた結果、年間約8.7億円の事業運営経費が必要となっています。



# 第3章 個別施設の状況

## 1. 各施設の現状

### (1)掲載施設

本市が保有する施設の状況について、下表の分類ごとに、施設の現状を整理してまとめ、基本情報から維持管理に要する経費や利用状況などを掲載しています。

なお、本書に掲載する施設は、主要な施設のみ抽出し掲載しています。すべての施設一覧は本書巻末に掲載していますので参照してください。

#### 【施設分類表】

<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 市民文化系施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 集会施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①市民ホール</li> <li>②交流イベント施設</li> <li>③市民活動施設</li> <li>④公民館</li> <li>⑤集会所</li> </ul> </li> <li>(2) 文化施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①市民文化センター</li> <li>②市民会館</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2. 社会教育系施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 図書館                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①図書館</li> </ul> </li> <li>(2) 博物館等                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①博物館</li> <li>②資料館</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>3. スポーツ・レクリエーション系施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) スポーツ施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①体育館等</li> </ul> </li> <li>(2) レクリエーション・観光施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>②観光・宿泊施設</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>4. 産業系施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 産業系施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①産業支援施設</li> <li>②勤労会館等</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>5. 学校教育系施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①小学校</li> <li>②中学校</li> <li>③特別支援学級</li> </ul> </li> <li>(2) その他教育施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①給食センター</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>6. 子育て支援施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 幼保・こども園                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①幼稚園</li> <li>②保育所</li> <li>③その他</li> </ul> </li> <li>(2) 幼児・児童施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①児童館</li> <li>②子育て支援センター</li> <li>③放課後児童クラブ</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7. 保健・福祉施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 高齢者福祉施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①保健・福祉センター</li> <li>②デイサービスセンター</li> <li>③老人福祉センター</li> </ul> </li> <li>(2) 保健施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①保健センター</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>8. 医療施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①診療所等</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>9. 行政系施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 庁舎等                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①市庁舎</li> <li>②支所</li> </ul> </li> <li>(2) 消防施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①詰所・ポンプ庫・倉庫</li> </ul> </li> <li>(3) その他行政系施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①備蓄倉庫</li> <li>②防災無線施設</li> <li>③ケーブルテレビ局舎</li> <li>④人権・交流施設</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>10. 公営住宅               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公営住宅                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①市営住宅</li> <li>②定住促進住宅</li> <li>③公共賃貸住宅</li> <li>④都市再生住宅</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>11. 公園               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公園                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①公園</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>12. 供給処理施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 供給処理施設                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①ごみ処理場・クリーンセンター</li> <li>②浄化センター</li> <li>③資源循環系施設</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>13. その他               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) その他                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①駐車場・駐輪場</li> <li>②斎場・墓苑</li> <li>③公衆便所</li> <li>④その他</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
--	---



### (2)各施設個票の見方

施設の個票における説明で、用語及び数値については以下を参考として見てください。

1. 施設名  
財産台帳に登載されている各施設の名称を表示しています。
2. 所管課・係  
施設名の下に当該施設を所管する所管課と係名を記載しています。  
なお、所管は平成25年4月1日現在の組織機構によっています。
3. 施設No.  
今回の「公共施設白書」の作成に併せ、データ管理を行うため、便宜的に管理番号を付しています。
4. 建築年次  
建物が建築された年です。そのため、施設の開設年と一致しない場合があります。また、複数の施設からなるものや施設を改修し用途変更したものは、その棟ごとに建築年を表示しています。  
括弧書きで、平成23年度末時点での築後年数を記載しています。
5. 延床面積・敷地面積  
延床面積については、建物を構成するすべての床面積を表示しています。ただし、複合施設の場合は各施設の区分が明確になっている場合は、当該施設部分の延床面積を表示し、括弧内に建物の全体延床面積を表示しています。  
敷地面積は、建物が立地する土地全体の面積を記載し、市有地及び借地の別についても表示しています。
6. 施設概要・設置目的  
当該施設で実施している事業や提供しているサービスなど、何を行っている施設なのか、その概要を簡潔に表示しています。
7. 開館日数・時間  
住民サービスに供することができる日数と時間を表示しています。  
施設の貸し出しを行っている場合は、貸し出し時間も含めて表示しています。
8. 耐震性  
耐震性の状況については、平成23年度実績までの状況を記載しています。  
耐震診断及び耐震補強については、実施済みの場合は「済」、未実施の場合は「未」と表示し、診断の結果改修の必要がない場合は「不要」、新耐震基準の施設は、いずれも「不要」と表示しています。
9. 施設にかかる管理経費
  - (1) 維持管理経費  
施設の経常的かつ直接的に維持管理に要するものを記載しています。複合施設については、光熱水費など施設全体を対象にしているものは、主たる施設に一括計上している場合があります。

## 第3章 個別施設の状況

人件費については、維持管理経費と事業運営経費の2つに分けています。維持管理経費の人件費は当該施設の管理にかかる市職員の人件費相当額を次の算式により、算出しています。

$$(\text{時間当たりの平均給与額}) \times (\text{その業務にかかった時間数})$$

### (2) 事業運営費

事業運営経費については、その施設で行われる事業に要する経常的な経費を記載しています。事業運営経費の人件費は、当該施設を管理するために雇われている人や事業実施に必要な人件費を積み上げて表示しています。

### (3) 収入

施設から発生する市の歳入となるものについて表示しています。

例：使用料、利用料など

### (4) 減価償却費相当額

建物や建物付属設備、機械装置などの資産は、一般的には時の経過等によってその価値が減少します。これを「減価償却資産」といいますが、取得に要した費用は、取得した時に全額経費とはせず、多年にわたって使用していくものですから、毎年分割して経費に計上していくという考え方に基づいています。

建物の現在価値を法定耐用年数で除した定額法により算出しています。

税法上の建物の耐用年数は構造や用途によって決められています。この白書の中では、次のように耐用年数をあてはめて市有物件建物総合共済の再調達価額から減価償却費を算出して総コストに反映させています。

ただし、この耐用年数が建物の寿命になるわけではありません。

構 造	用 途	耐用年数
鉄骨鉄筋又は鉄筋コンクリート造	事務所等	50年
	学校・体育館・住宅等	47年
	車庫・倉庫	38年
鉄骨造（骨材肉薄4ミ以上もの）	事務所等	38年
	学校・体育館・住宅等	34年
	車庫・倉庫	31年
軽量鉄骨造（骨材肉薄3ミ以上4ミ以下又は3ミ以下のもの）	事務所等	22年・30年
	車庫・倉庫	19年・25年
木造	事務所等	24年
	学校・体育館・住宅等	22年
	車庫・倉庫	17年

### (5) トータルコスト

当該施設に要するコストの合計額です。

維持管理経費と事業運営経費、減価償却費相当額の合計額から収入を差し引いたものを表示しています。

## 10. 利用状況

施設の直近5年間程度の利用状況をデータ及びグラフ等で表示しています。ただし、市の施設であっても、直接住民利用がないものや、地元団体等へ管理委託をお願いしているものについては、掲載していない場合があります。

(3)施設の個票

1. 市民文化系施設

1. 集会施設

1. 市民ホール

所在地	桜江町川戸 11-1
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 3 階建て (地下ピロティ)
建築年	昭和 56 (1981) 年 (築 30 年)
延床面積	1,274.20 m <sup>2</sup> (3,240.57 m <sup>2</sup> )
敷地面積	4,891.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

昭和 56 年に桜江町役場、保健センターと共に複合機能を有する桜江町総合センターとして建設されました。

600 人収容可能な大ホールと研修室を備え、各種イベントや研修等に利用されています。

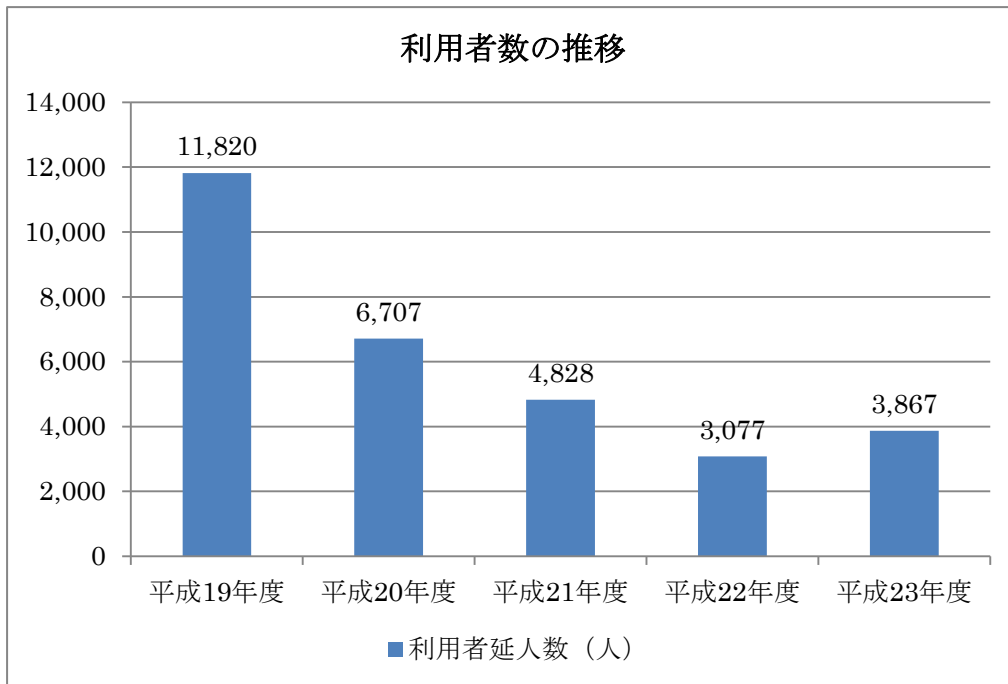
また、平成 19 年には、同施設内を一部改修し、江津市図書館桜江分館が整備され、図書館機能を有した複合施設としても利用されています。

設置目的	文化、教育及び福祉の増進
開館日数・時間	休館日 (12 月 29 日から 1 月 3 日まで) 午前 10 時から午後 6 時 ただし、管理者が特に必要と認めた場合は臨時に開館・閉館することができる。また、開館時間についても同様。
施設で行われる事務	ホール、研修室等の貸し出し
施設の構成	大ホール、研修室、和室、事務室、喫茶室、簡易郵便局 (複合的機能：江津市図書館桜江分館)
運営 (管理) 方法	直営
耐震性	耐震診断 要                      耐震補強 要 耐震診断 H25                      耐震補強 未済

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
光熱水費	2,189 千円	
修繕料	117 千円	
火災保険料	11 千円	
委託料	55 千円	特殊建築物定期検査
人件費	297 千円	職員 0.05
合計	2,669 千円	
(2)事業運営経費		
消耗品費	36 千円	
利用料	24 千円	CATV
合計	60 千円	
(3)収入		
使用料	41 千円	
(4)減価償却費相当額		
	7,871 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	10,559 千円	利用者 1 人当たり 約 2,731 円

※複合施設である図書館桜江分館の経費は、図書館のところで計上しています。

【利用状況】



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 1. 市民文化系施設

##### 1. 集会施設

##### 2. 交流・イベント施設

所在地	松川町上津井 152-1
主構造	木造瓦葺
階層数	地上1階建て
建築年	平成20年(2008)年(築3年)
延床面積	324.00 m <sup>2</sup>
敷地面積	358.00 m <sup>2</sup> (市有地)



**【施設概要】**

中山間地域における農業生産基盤と生活基盤を総合的に整備し、農業農村の活性化を図り、定住の促進、都市との共通社会基盤の形成及び国土・環境の保全に資することを目的として、平成20年に農林水産省所管の中山間地域総合整備事業で整備しています。

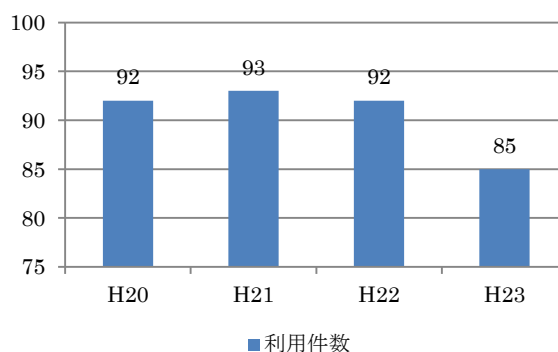
また、当施設は、松川公民館上津井分館としての位置付けもあり、社会教育及び生涯学習推進の場としても広く活用されています。

設置目的	地域住民の集い及び研修の場
開館日数・時間	365日(内利用申請があった日) 8:00~22:00
施設で行われる事務	自治会及び地域集落活動、公民館活動
施設の構成	多目的ホール、体験実習室、大会議室、小会議室、調理実習室、トイレ
運営(管理)方法	直営(地元自治会へ管理委託)
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	129千円	(公民館費で負担)
修繕費	3千円	(公民館費で負担)
委託料	38千円	
保険料	15千円	
人件費	25千円	職員0.01
合計	210千円	
(2)事業運営経費		
その他消耗品費等	32千円	(公民館費で負担)
人件費	180千円	(公民館費で負担)
合計	212千円	
(3)収入		
諸収入	2千円	
(4)減価償却費相当額		
	2,058千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	2,478千円	利用件数1件当たり 約29,153円

**【利用状況】**

上津井ふれあいセンターで行われる行事は様々あり、産業振興・生活改善社会教育及び保健福祉活動を推進し地域社会の発展に努めています。



所在地	波積町本郷 325
主構造	木造瓦葺き
階層数	地上 1 階建て
建築年	昭和 9 (1934) 年 (築 77 年) 平成 21 年 (2009) 改築
延床面積	437.24 m <sup>2</sup>
敷地面積	6,556.15 m <sup>2</sup> (市有地)



**【施設概要】**

「旧波積小学校講堂」を後世に伝えるとともに、伝統芸能、文化の伝承保存を行いながら、都市住民との交流拠点として、当時の(財)日本宝くじ協会の助成を受け、建物を改修し、伝統的な芸能・文化に触れることのできる施設として、平成 21 年 3 月に竣工しています。

設置目的	伝統文化の伝承、交流の促進及び地域活動の維持・活性化を図る		
開館日数・時間	随時		
施設で行われる事務	各地域団体活動		
施設の構成	講堂、ステージ、調理室		
運営(管理)方法	直営(公民館管理)		
耐震性	耐震診断 要	耐震補強 要	
	耐震診断 未済	耐震補強 未済	

(1)維持管理経費(平成 23 年度実績)		
人件費	13 千円	職員 0.01
合計	13 千円	
(2)事業運営経費		
	- 千円	
(3)収入		
	- 千円	
(4)減価償却費相当額	1,261 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	1,274 千円	

**【利用状況】**

映画祭や地域行事等に利用している。



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

1. 市民文化系施設

1. 集会施設

3. 市民活動施設

## 生活改善センター

(所管：産業振興部農林水産課 農業振興係)



長谷生活改善センター



川越生活改善センター

### 【施設概要】

長谷生活改善センター及び川越生活改善センターは、地域住民の集い及び研修の場として、産業振興、生活改善、社会教育及び保健福祉活動を推進し、広く地域社会の発展に資するため設置された施設です。

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.113001	長谷生活改善センター 桜江町長谷 1585-8	(1)センター本館 昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(1) 200.00 m <sup>2</sup>
		(2)加工場 昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 木造・地上 1 階建て	(2) 34.00 m <sup>2</sup> 総床面積 234.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 713.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.113002	川越生活改善センター 桜江町大貫 445-1	昭和 52 (1977) 年 (築 34 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	総床面積 200.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 535.00 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	地域住民の集い及び研修の場				
開館日数・時間	365 日 (内利用申請があった日) 8:00~22:00				
施設で行われる事務	会議、研修、ボランティア活動、自治会活動				
施設の構成	長谷	大会議室、小会議室、調理室、トイレ			
	川越	調理実習室、図書室、婦人教養室、研修室、トイレ			
運営（管理）方法	管理委託				
耐震性	長谷	耐震診断	要	耐震補強	要
		耐震診断	未済	耐震補強	未済
	川越	耐震診断	要	耐震補強	要
		耐震診断	未済	耐震補強	未済

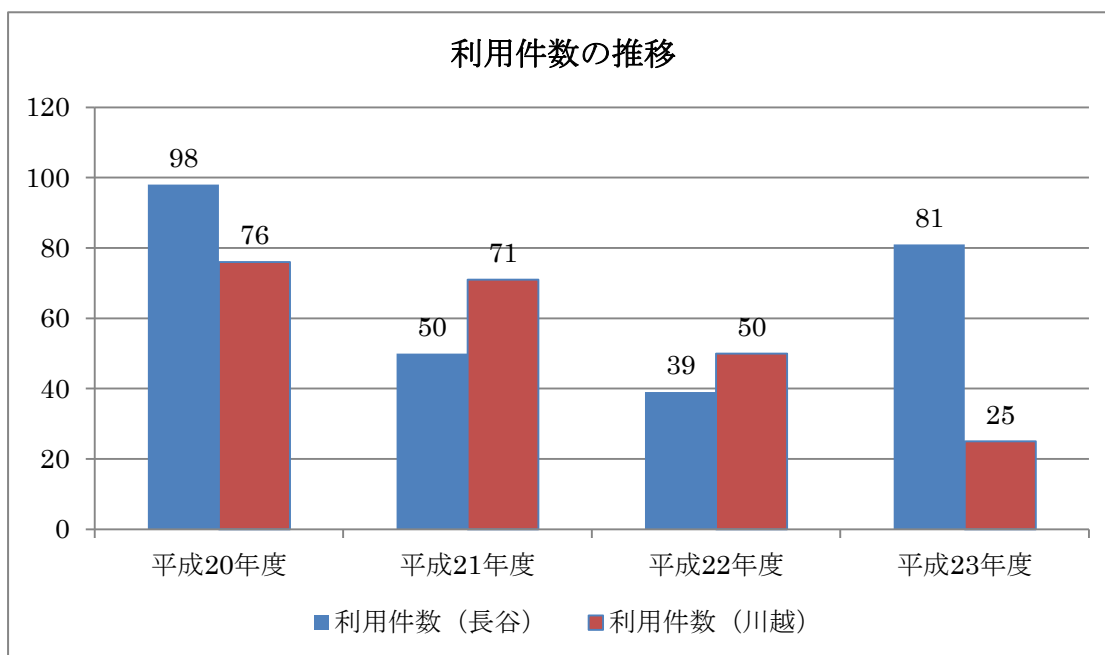
#### (1)維持管理経費（平成 23 年度実績）

光熱水費	222 千円	長谷 99 千円、川越 123 千円
修繕費	289 千円	長谷 11 千円、川越 278 千円
委託料	107 千円	長谷 89 千円、川越 18 千円
保険料	14 千円	長谷 8 千円、川越 6 千円
人件費	25 千円	職員 0.01
合計	657 千円	

(2)事業運営費		
その他消耗品費等	45千円	
人件費	408千円	長谷 204千円、川越 204千円
合計	453千円	
(3)収入		
諸収入	118千円	長谷 77千円、川越 41千円
(4)減価償却費相当額	2,124千円	長谷 1,169千円、川越 955千円
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	3,116千円	利用件数 1件当たり 約 29,396円

### 【利用状況】

生活改善センターで行われる行事は様々あり、産業振興・生活改善・社会教育及び保健福祉活動を推進し、地域社会の発展に努めています。



所在地 桜江町市山 351  
 主構造 鉄骨造スレート葺  
 階層数 地上1階建て  
 建築年 昭和54(1979)年(築32年)  
 延床面積 446.86㎡  
 敷地面積 2,216.11㎡(借地)



【施設概要】

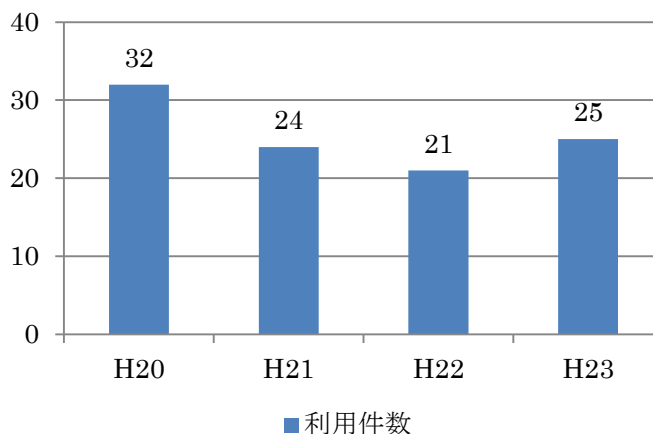
当施設は、地域住民の集い及び研修の場として、産業振興、生活改善、社会教育及び保健福祉活動を推進し、広く地域社会の発展に資するため、昭和54年に建設された施設です。

設置目的	地域住民の集い及び研修の場
開館日数・時間	365日(内利用申請があった日) 8:00~22:00
施設で行われる事務	卓球練習、神楽練習
施設の構成	多目的ホール、トイレ
運営(管理)方法	管理委託
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	100千円	
委託料	27千円	
保険料	12千円	火災保険料
人件費	25千円	職員0.01
合計	164千円	
(2)事業運営経費		
人件費	102千円	管理人委託
合計	102千円	
(3)収入		
諸収入	7千円	
合計	7千円	
(4)減価償却費相当額	1,986千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	2,245千円	利用件数1件当たり 約89,800円

【利用状況】

市山多目的集会施設で行われる行事は様々あり、産業振興・生活改善・社会教育及び保健福祉活動を推進し地域社会の発展に努めています。



## 谷住郷多目的集会施設

施設No.113004

(所管：産業振興部農林水産課 農業振興係)

所在地	桜江町谷住郷 1871-1
主構造	鉄骨造スレート葺
階層数	地上1階建て(高床式)
建築年	昭和62(1987)年(築24年)
延床面積	224.60 m <sup>2</sup>
敷地面積	829.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

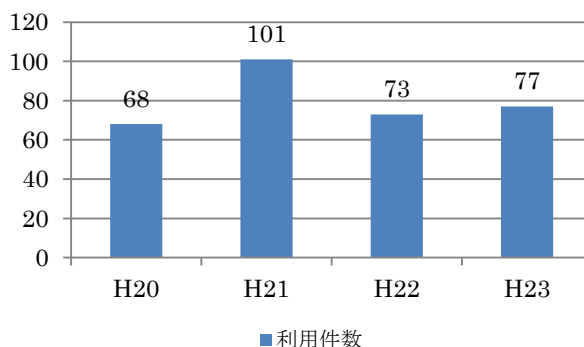
当該施設は、地域住民の集い及び研修の場として、産業振興、生活改善、社会教育及び保健福祉活動を推進し、広く地域社会の発展に資するため、昭和62年に建設された施設です。

設置目的	地域住民の集い及び研修の場
開館日数・時間	365日(内利用申請があった日) 8:00~22:00
施設で行われる事務	自治会、婦人会、消防団活動、検診
施設の構成	大会議室、小会議室、多目的ホール、研修室、教養室、調理室、トイレ
運営(管理)方法	管理委託
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	130千円	
委託料	27千円	
保険料	7千円	
人件費	25千円	職員0.01
合計	189千円	
(2)事業運営経費		
その他消耗品費等	27千円	
人件費	204千円	管理人報酬
合計	231千円	
(3)収入		
諸収入	53千円	
(4)減価償却費相当額		
	1,069千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	1,436千円	利用件数1件当たり 約18,649円

### 【利用状況】

谷住郷多目的集会施設で行われる行事は様々あり、産業振興・生活改善社会教育及び保健福祉活動を推進し地域社会の発展に努めています。



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

1. 市民文化系施設

1. 集会施設

4. 公民館

## 公民館・分館

(所管：教育委員会社会教育課 社会教育係)

### 【施設概要】

市内に 22 か所の公民館と 3 分館が設置されており、地域に密着した住民のための施設としてそれぞれ愛着をもって利用されています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.114003	波積公民館 波積町本郷 273-10	昭和 50 (1975) 年 (築 36 年) 鉄骨造・地上 2 階建て	建物 349.92 m <sup>2</sup> 敷地 1,032.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114004	黒松公民館 黒松町 586	昭和 25 (1950) 年 (築 61 年) 木造・地上 1 階建て	建物 392.44 m <sup>2</sup> 敷地 5,812.88 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114005	都治公民館 後地町 829-1	昭和 61 (1986) 年 (築 25 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 561.10 m <sup>2</sup> 敷地 2,510.85 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114006	浅利公民館 浅利町 2102	平成 6 (1994) 年 (築 17 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 596.80 m <sup>2</sup> 敷地 2,000.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114007	松川公民館 松川町市村 123	昭和 47 (1972) 年 (築 39 年) 鉄骨造・地上 2 階建て	建物 336.96 m <sup>2</sup> 敷地 689.77 m <sup>2</sup> (借地)
No.114008 複合施設	松川公民館上津井分館 (上津井ふれあいセンター) 松川町上津井 152-1	平成 20 (2008) 年 (築 3 年) 木造・地上 1 階建て	建物 324.00 m <sup>2</sup> 敷地 358.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114009	川平公民館 川平町南川上 515-1	昭和 37 (1962) 年 (築 49 年) 木造一部鉄骨・地上 1 階建て	建物 535.82 m <sup>2</sup> 敷地 3,182.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114010	渡津交流館 渡津町 658-1	平成 16 (2004) 年 (築 7 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 576.00 m <sup>2</sup> 敷地 2,048.31 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114001 複合施設	郷田公民館 (江津市図書館) 江津町 995	昭和 49 (1974) 年 (築 37 年) 鉄骨造・地上 2 階建て	建物 400.17 m <sup>2</sup> (714.92 m <sup>2</sup> ) 敷地 1,350.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114002	郷田公民館島の星分館 島の星町 291-1	昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 木造・地上 1 階建て	建物 120.00 m <sup>2</sup> 敷地 556.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114011	金田公民館 金田町 214	昭和 25 (1950) 年 (築 61 年) 木造・地上 1 階建て	建物 214.80 m <sup>2</sup> 敷地 1,725.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114012	嘉久志公民館 嘉久志町イ 1503	平成 2 (1990) 年 (築 21 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 637.13 m <sup>2</sup> 敷地 2,008.00 m <sup>2</sup> (借地)
No.114013	和木公民館 和木町 570-1	昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄骨造・地上 2 階建て	建物 478.40 m <sup>2</sup> 敷地 2,340.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114014	都野津公民館 都野津町 2358-1	昭和 63 (1988) 年 (築 23 年) 鉄骨造・地上 2 階建て	建物 638.65 m <sup>2</sup> 敷地 1,957.00 m <sup>2</sup> (市有地)

No.114015	二宮交流館 二宮町神主イ 171	平成 9 (1997) 年 (築 14 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 641.00 m <sup>2</sup> 敷地 3,098.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114016	跡市公民館 跡市町 625-1	昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄骨造・地上 2 階建て	建物 432.00 m <sup>2</sup> 敷地 802.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114017	跡市公民館井沢清見分館 清見町 136	昭和 42 (1967) 年 (築 44 年) 木造・地上 1 階建て	建物 169.00 m <sup>2</sup> 敷地 638.00 m <sup>2</sup> (借地)
No.114018	敬川公民館 敬川町 1769	昭和 37 (1962) 年 (築 49 年) 木造・地上 1 階建て	建物 538.30 m <sup>2</sup> 敷地 975.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114019	波子公民館 波子町イ 1272-4	平成 4 (1992) 年 (築 19 年) 木造一部鉄骨・地上 1 階建て	建物 520.00 m <sup>2</sup> 敷地 1,905.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114020	有福温泉公民館 有福温泉町 8-3	昭和 53 (1978) 年 (築 33 年) 木造・地上 1 階建て	建物 440.30 m <sup>2</sup> 敷地 2,048.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114021 複合施設	長谷公民館 (長谷生涯学習センター) 桜江町長谷 1587-2	昭和 34 (1959) 年 (築 52 年) 木造・地上 2 階建て (体育館 S38 年 鉄骨造)	建物 971.90 m <sup>2</sup> 体育館 256.84 m <sup>2</sup> 敷地 2,891.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114022 複合施設	市山公民館 (市山生涯学習センター) 桜江町市山 481	昭和 46 (1971) 年 (築 40 年) 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て (体育館 S35 年 鉄骨造)	建物 1,645.60 m <sup>2</sup> 体育館 538.79 m <sup>2</sup> 敷地 11,650.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114023 複合施設	川戸公民館 (川戸生涯学習センター) 桜江町川戸 154	昭和 54 (1979) 年 (築 32 年) 鉄骨造・地上 3 階建て (体育館 S54 年 鉄骨造)	建物 1,264.00 m <sup>2</sup> 体育館 607.63 m <sup>2</sup> 敷地 3,757.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114024 複合施設	谷住郷公民館 (谷住郷生涯学習センター) 桜江町谷住郷 1871	昭和 36 (1961) 年 (築 50 年) 鉄筋コンクリート造・地上 4 階建て (体育館 S42 年 鉄骨造)	建物 1,269.42 m <sup>2</sup> 体育館 553.40 m <sup>2</sup> 敷地 6,973.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.114025 複合施設	川越公民館 (川越生涯学習センター) 桜江町川越 631	昭和 38 (1963) 年 (築 48 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (体育館 S43 年 鉄骨造)	建物 1,537.16 m <sup>2</sup> 体育館 593.30 m <sup>2</sup> 敷地 7,208.00 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため
開館日数・時間	土日祝日年末年始を除く日 9時から16時
施設で行われる事務	公民館運営業務
施設の構成	事務室、研修室、集会室等
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 要・不要 耐震補強 要・不要耐震診断 未・済 耐震補強 未・済

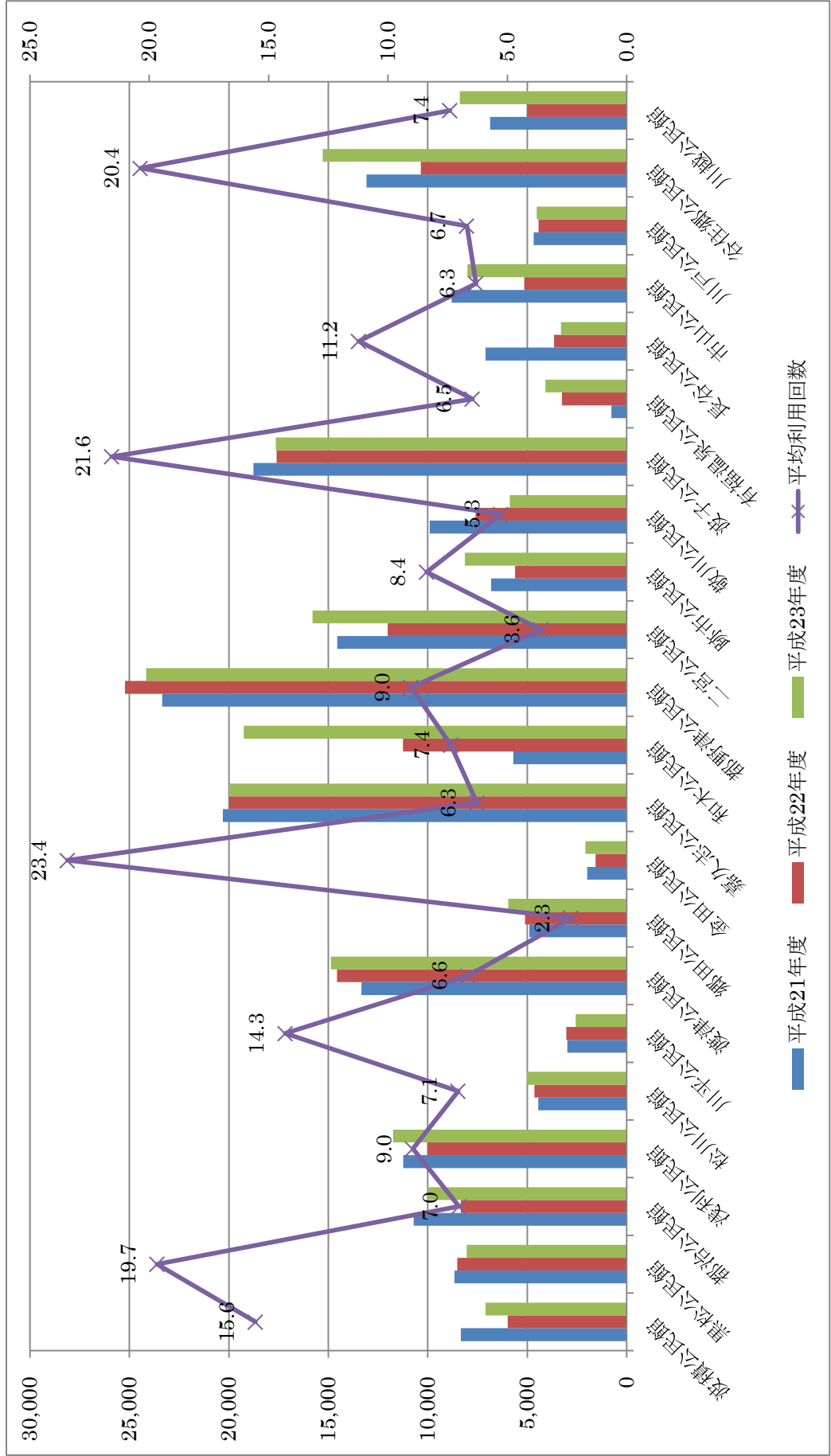
(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	8,561千円	
委託料	2,463千円	特殊建築物、浄化槽、防火建物、消防設備
修繕費	2,199千円	補修資材含む
保険料	423千円	火災保険料
人件費	5,145千円	職員 0.82



	合計	18,791 千円	
(2)事業運営経費			
	報酬	44,470 千円	館長、主事
	共済費	5,072 千円	社会保険料、労災保険料
	賃金	705 千円	
	需用費	865 千円	
	旅費	202 千円	
	役務費	1,917 千円	
	備品購入	263 千円	
	使用料及び賃借料	2,235 千円	
	補助金等	3,138 千円	石見体験学舎 490、活動支援 2,648
	その他	715 千円	
	工事費	4,148 千円	臨時的なもの
	合計	63,730 千円	
(3)収入			
	使用料	4 千円	生涯学習センター
	雇用保険料	171 千円	
	電話料	40 千円	
	電気料	700 千円	
	電柱敷地料	70 千円	
	合計	985 千円	
	(4)減価償却費相当額	48,587 千円	
	トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	130,123 千円	利用者 1 人当たり 約 587 円

【利用状況】

各公民館とも年度によって年間利用者数の増減はありますが、かなり高い頻度で利用されていると推察されます。特に波積、黒松、川平、金田、長谷、谷住郷の公民館では、人口規模に対する利用回数が高く、地域の中心的活動拠点として活用されています。



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 1. 市民文化系施設

##### 1. 集会施設

##### 5. 集会所

## 江津市集会所

(所管：総務部総務課 行政係)



上河戸集会所



下河戸集会所

### 【施設概要】

様々なコミュニティ活動の場所として地区の住民に利用されています。

施設の管理運営については、地元自治会が行っています。

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.115001	江津市上河戸集会所 松川町上河戸 156-1	昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 木造・地上 1 階建て	建物 76.71 m <sup>2</sup> 敷地 234.53 m <sup>2</sup> (市有地)
No.115002	江津市下河戸集会所 松川町下河戸 519-1	昭和 57 (1982) 年 (築 29 年) 木造・地上 1 階建て	建物 73.32 m <sup>2</sup> 敷地 795.98 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	活発なコミュニティ活動の場及び生活文化の向上を図る
開館日数・時間	自治会に管理運営を委託している
施設で行われる事務	自治会の各種活動
施設の構成	集会室、調理室、便所
運営（管理）方法	直営（地元自治会が管理運営）
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
保険料	4 千円	火災保険は上河戸集会所分のみ
人件費	- 千円	職員負担なし
合計	4 千円	
(2)事業運営経費		
	- 千円	
(3)収入		
火災保険料	4 千円	自治会負担分
(4)減価償却費相当額	475 千円	下河戸集会所は償却済み
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	475 千円	1 世帯当たり約 19,792 円（上河戸 24 世帯）

所在地	後地町 2969-28
主構造	木造スレート葺
階層数	地上1階建て
建築年	昭和51(1976)年(築35年)
延床面積	132.00㎡
敷地面積	476.68㎡(市有地)



### 【施設概要】

文部科学省の補助事業「昭和50年度社会教育施設整備費補助金(同和対策集会所整備費)」により建築した施設です。

設置目的	住民福祉の向上や人権啓発、住民交流を促進し、地域住民の社会教育の振興を図るため「地区集会所」として設置。
開館日数・時間	教養講座2教室各月1回10時～12時、(H23年度 25日) 運動団体の寄り合いのほか諸集会所の会場 無人のため、必要に応じて開館。
施設で行われる事務	施設は無人で事務はない。 広域隣保活動事業(国県補助)による教養講座(健康教室・生花教室)を開設。その他地域住民の諸会議など。
施設の構成	集会室、和室(2部屋)、調理室(土間炊事場)及び便所
運営(管理)方法	直営(江津市教育委員会(人権同和教育課))
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	63千円	
保険料	4千円	火災保険料
人件費	50千円	職員0.01
合計	117千円	
(2)事業運営経費		
電話料	38千円	ピンク電話基本料金3,094×12か月+通話料
その他消耗品費等	81千円	
人件費	128千円	教養講座講師謝礼金
合計	247千円	
(3)収入		
諸収入	1千円	電話(通話)使用料
(4)減価償却費相当額	-千円	償却済み
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	363千円	教養講座開催1回当たり 14,250円

## 江津市波子駅会館及び江津市波子駅会館便益施設

(所管：産業振興部商工観光課 観光振興係)

### 【施設概要】

地域住民のコミュニティ活動等の場として、波子地区の活性化を図るために設置された施設です。

また、当施設では、JR乗車券及びアクアス入館券の販売業務を行っています。



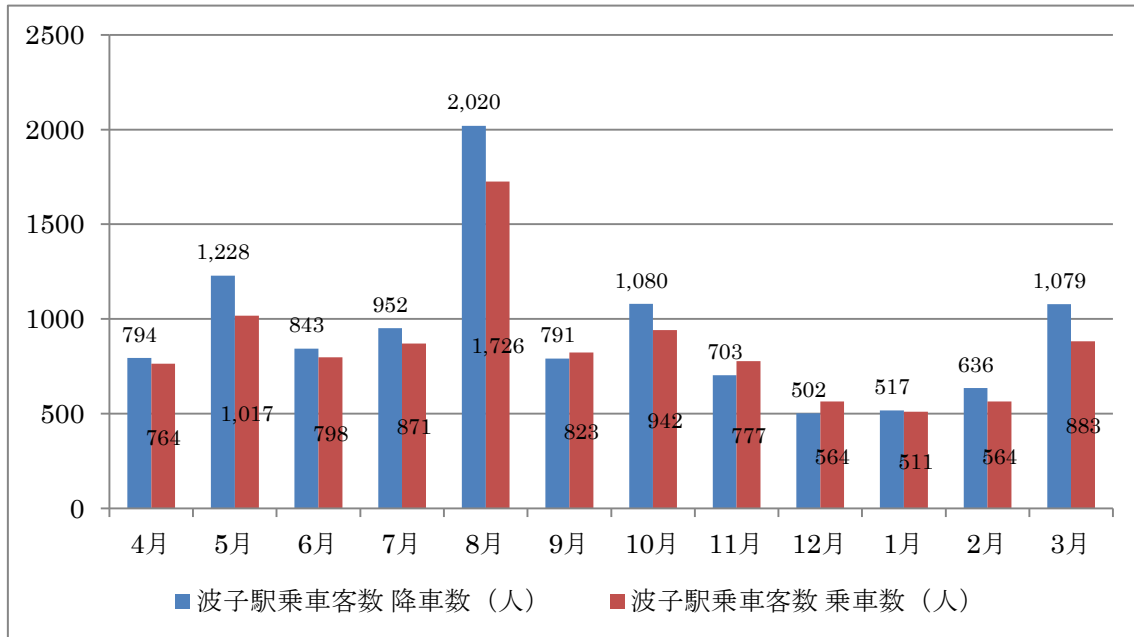
施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.115007	江津市波子駅会館及び江津市波子駅会館便益施設 波子町イ 844-6	(1)波子駅会館 平成 12 (2000) 年 (築 11 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 126.70 m <sup>2</sup>
		(2)波子駅会館便益施設 平成 12 (2000) 年 (築 11 年) 木造・地上 1 階建て	(2) 93.64 m <sup>2</sup>
			総床面積 220.34 m <sup>2</sup> 敷地面積 755.28 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	地域住民のコミュニティ活動等の場として、波子地区の活性化を図るため設置
開館日数・時間	315日 8時30分～17時
施設で行われる事務	会館等の運營業務 波子駅の乗車券簡易委託販売業務 波子駅会館、駅前広場及び公衆便所の管理・清掃業務 波子駅での島根県立しまね海洋館入館券販売業務
施設の構成	待合室 事務室 休憩室 湯沸室 倉庫
運営（管理）方法	指定管理（波子駅会館運営協議会）
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

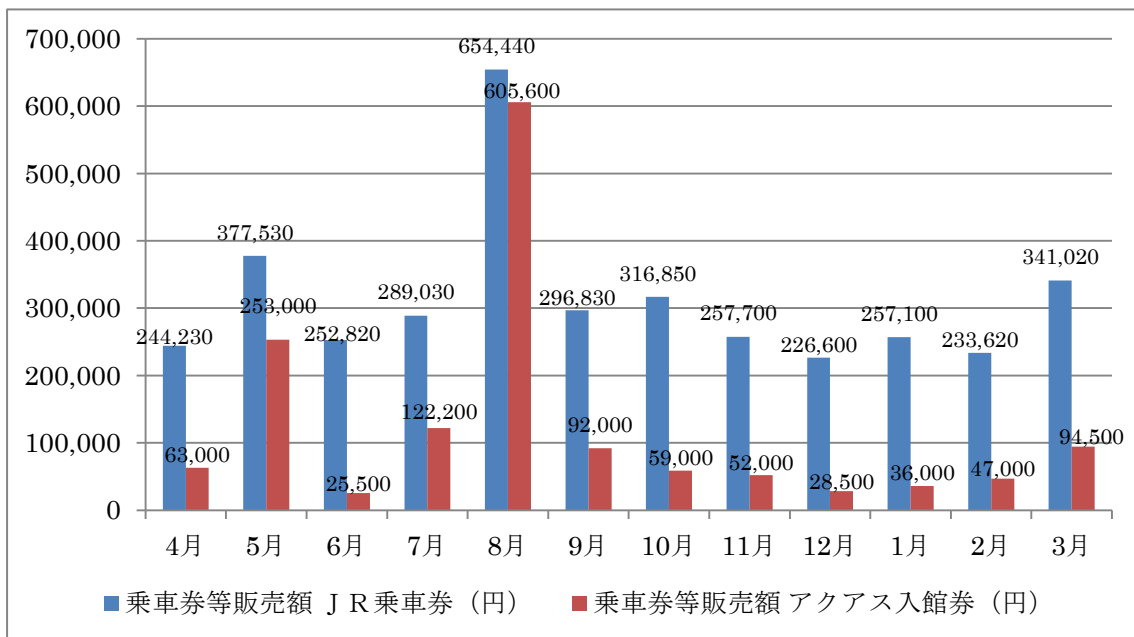
(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
火災保険料	13 千円	
修繕料	30 千円	
光熱水費	120 千円	
人件費	131 千円	職員 0.02
合計	294 千円	
(2)事業運営経費		
委託料	2,390 千円	
消耗品費	10 千円	
合計	2,400 千円	
(3)収入		
JR乗車券販売手数料	187 千円	
アクアス入場券販売手数料	153 千円	
合計	340 千円	
(4)減価償却費相当額	1,846 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	4,200 千円	波子地区住民 1 人当たり 約 5,153 円

## 【利用状況】

波子駅乗降者数（平成 23 年度実績）



波子駅会館での乗車券販売額（平成 23 年度実績）



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

1. 市民文化系施設

2. 文化施設

1. 市民文化センター



所在地	江津町 1110-17
主構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階層数	地上 2 階建て (一部地下 1 階)
建築年	平成 7 年 (1995) 年 (築 16 年)
延床面積	3,834.08 m <sup>2</sup>
敷地面積	20,957.61 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

総合市民センターは、市民文化の向上及び福祉の増進並びに市民の連帯意識を高め、健康で文化的な社会を形成することを目的とした施設です。

サークル活動や発表会、作品展、講演会などの市民交流の場として、施設の提供を行っています。

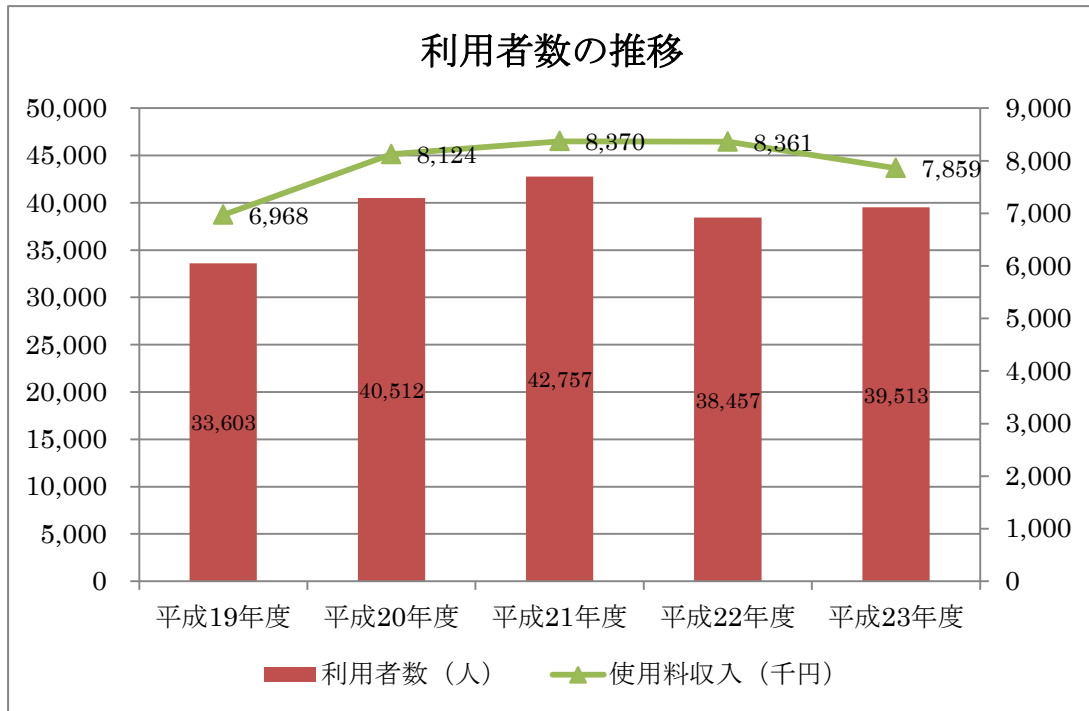
総合市民センターは、平成 18 年度から「指定管理者制度」を導入し、施設の管理及び運営は指定管理者が行っています。

このほか、施設には社会福祉協議会の事務局があります。

設置目的	文化教養の向上と、福祉の増進を図る	
開館日数・時間	9:00~20:00	
施設で行われる事務	教育文化財団事務局、施設管理、事業計画及び実施	
施設の構成	大ホール (客席 702 席)、大会議室、中会議室、楽屋、和室、事務室、母子室、ギャラリー	
運営 (管理) 方法	指定管理 (江津市教育文化財団)	
耐震性	耐震診断 要	耐震補強 要
	耐震診断 未済	耐震補強 未済

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
指定管理料	27,697 千円	江津市教育文化財団 (事業運営経費含む)
保険料	53 千円	火災保険料
委託料	96 千円	特殊建築物定期調査
人件費	75 千円	職員 0.01
合計	27,921 千円	
(2)事業運営経費		
報酬	25 千円	市民センター運営協議会委員報酬
旅費	1 千円	市民センター運営協議会委員旅費
工事費	9,429 千円	吸収式冷温水機工事
合計	9,455 千円	
(3)収入		
施設使用料	7,859 千円	
合計	7,859 千円	
(4)減価償却費相当額	35,097 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	64,614 千円	利用者 1 人当たり 約 1,635 円

【利用状況】



# 市山文化福祉センター

施設No.121002

(所管：教育委員会社会教育課 社会教育係)

所在地 桜江町市山 351  
 主構造 鉄骨造  
 階層数 地上 1 階建て  
 建築年 昭和 45 (1970) 年 (築 41 年)  
 延床面積 350.00 m<sup>2</sup>  
 敷地面積 975.09 m<sup>2</sup> (2,216.11 m<sup>2</sup> (借地))  
 ※市山多目的集会施設と同一敷地のため  
 面積で按分 (按分率 44%)



## 【施設概要】

昭和 45 年に生活改善の推進、保健福祉の増進等住民集いの場として広く地域社会の開発に資するために建設された施設です。

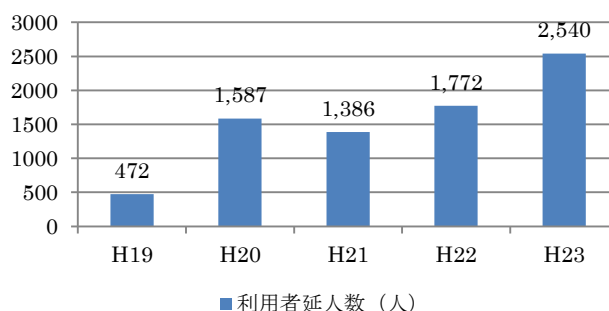
設置目的	住民集会施設
開館日数・時間	不定期
施設で行われる事務	施設管理、各地域団体活動
施設の構成	事務室、集会室 (3 室)、調理場
運営 (管理) 方法	管理委託
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
光熱水費	204 千円	
委託料	39 千円	消防用設備
修繕料	7 千円	
保険料	11 千円	火災保険料
人件費	297 千円	職員 0.05
合計	558 千円	
(2)事業運営経費		
委託料	275 千円	管理委託
借上料	694 千円	土地借上料
その他	6 千円	
合計	975 千円	
(3)収入		
使用料	47 千円	
(4)減価償却費相当額		
	- 千円	償却済み
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	1,486 千円	利用者 1 人当たり 約 585 円

## 【利用状況】

市山公民館として使用されていた時期もありましたが、現在は地区の集会等として利用されています。


利用者数の推移




## 第3章 個別施設の状況

---


### (3)施設の個票



2. 社会教育系施設



1. 図書館



1. 図書館

## 江津市図書館・江津市図書館桜江分館

(所管：教育委員会社会教育課 文化振興係)

### 【施設概要】

江津市図書館は、建物の1階が江津市図書館、2階が郷田公民館として昭和49年に建設された施設です。

また、江津市図書館桜江分館は、平成19年に分館として、江津市コミュニティセンター内の一部を改築し整備されています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積
No.211001 複合施設	江津市図書館 (江津市郷田公民館) 江津町995	昭和49(1974)年(築37年) 鉄骨造・地上2階建て	建物全体面積 714.92 m <sup>2</sup> うち床面積 314.75 m <sup>2</sup>
No.211002 複合施設	桜江分館 (江津市コミュニティセンター) 桜江町川戸11-1	昭和56(1981)年(築30年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て	建物全体面積 3,240.57 m <sup>2</sup> うち床面積 204.00 m <sup>2</sup>

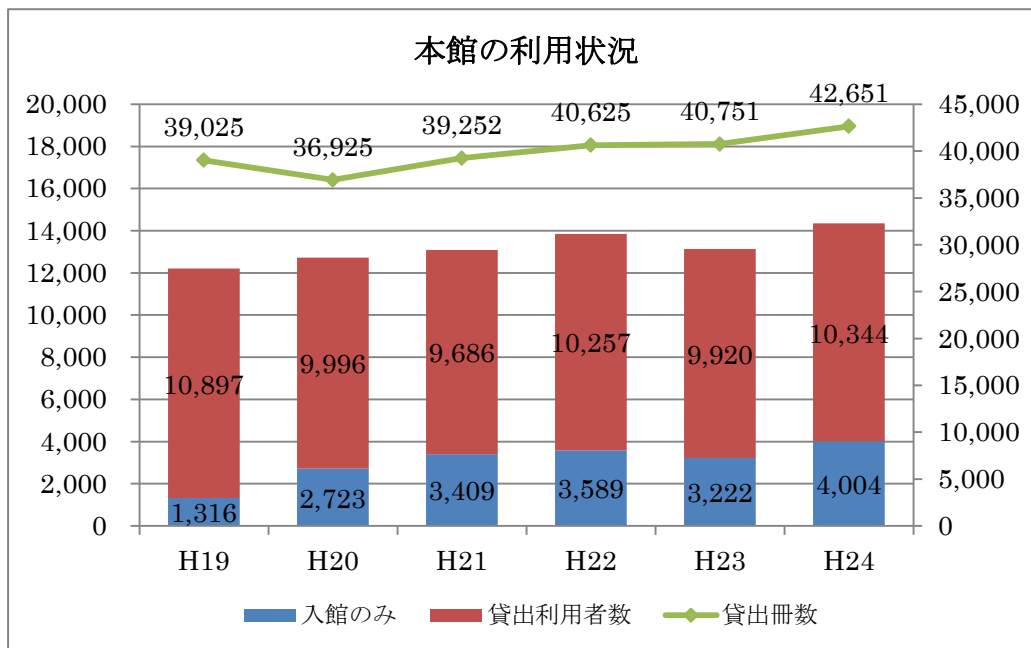
設置目的	市民の文化教養、調査研究、レクリエーションに資する		
開館日数・時間	286日(本館)・285日(分館) 10:00~18:00		
施設で行われる事務	図書貸出、レファレンスサービス、移動図書館、各種講座等		
施設の構成	一般室、子供室、学習室、郷土資料室、新聞雑誌コーナー等		
運営(管理)方法	指定管理(教育文化財団)		
耐震性	江津市図書館	耐震診断 要	耐震補強 要
		耐震診断 未済	耐震補強 未済
	桜江分館	耐震診断 要	耐震補強 要
		耐震診断 未済	耐震補強 未済

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	1,298千円	
指定管理料	17,167千円	教育文化財団(事業運営費含む)
委託料	61千円	分館清掃委託
人件費	1,435千円	職員0.23
合計	19,961千円	
(2)事業運営経費		
報酬	26千円	図書館協議会委員報酬
旅費	4千円	同上 旅費
役務費	30千円	自動車損害保険料(図書館号)
備品購入費	1,550千円	図書購入費
負担金及び交付金	16千円	島根県図書館協議会会費等
合計	1,626千円	
(3)収入(平成23年度実績)		
寄付金	610千円	
合計	610千円	

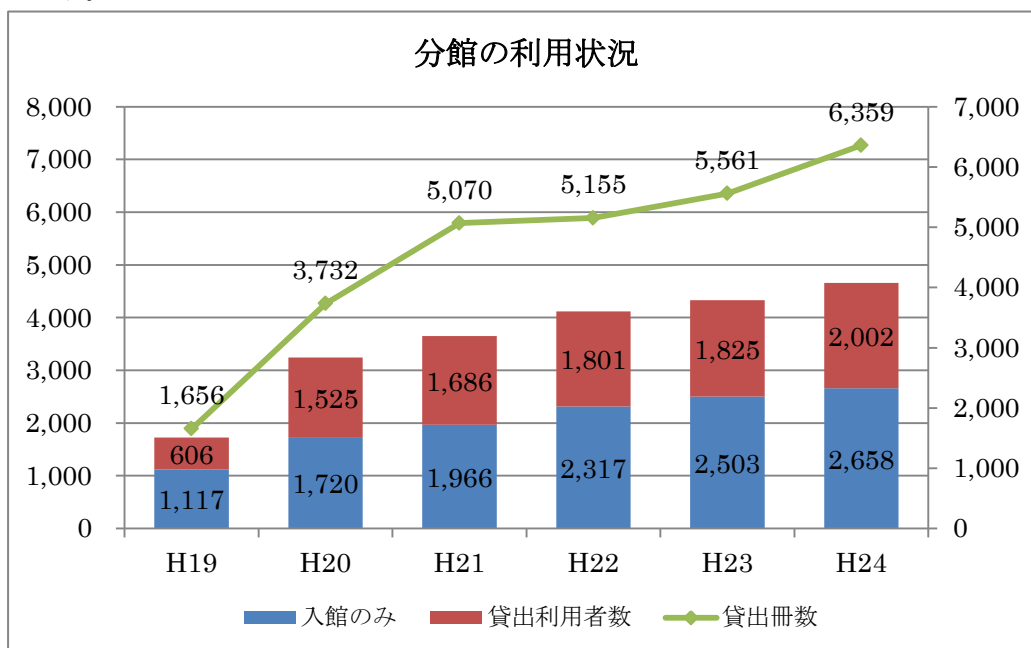
(4)減価償却費相当分	- 千円	複合施設のため、償却費は主施設へ含む
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	20,977 千円	利用者 1 人当たり 約 1,786 円

### 【利用状況】

本館については、各年度とも約 1 万人の貸出利用者があり、貸出冊数も年々増加しています。  
また、本の貸出はないものの、図書館を利用し余暇を過ごす人が増えていることが見てとれます。



分館については、平成 19 年に整備され年度中途であったため、利用者数は少なくなっていますが、平成 20 年度以降の推移を見てみると、利用者、貸出冊数ともに年々増加の傾向にあります。



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 2. 社会教育系施設

#### 2. 博物館等

#### 1. 博物館

所在地	桜江町坂本 2025
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 1 階建て
建築年	平成 8 年 (1996) 年 (築 15 年)
延床面積	1,623.75 m <sup>2</sup> (1,767.47 m <sup>2</sup> )
敷地面積	17,862.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

江津市（桜江町）と深いかかわりがある「水」をテーマとした現代美術と科学を融合したミュージアムです。

建物は当地域の風土や景観のたたずまいを建築に生かすよう工夫され、桜江町の「方舟」として考えられています。また建物を支えている石垣は、大雨時の護岸としての役割を果たしています。

当施設は、平成 9 年度第 5 回しまね景観賞大賞を受賞し、建築部門の景観形成のあり方の模範として高く評価されました。

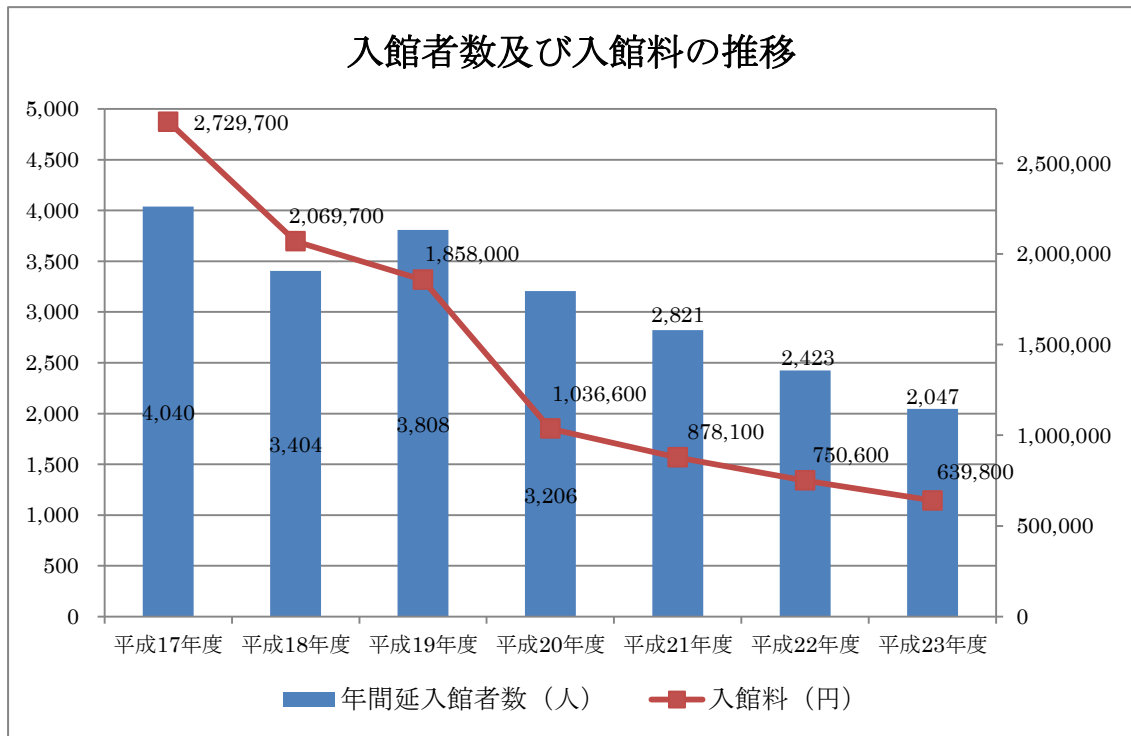
また、平成 15 年には、施設の一部を改修し、松林宗恵映画記念館が併設されています。

設置目的	市民の文化意識を啓発し、創作力、鑑賞力の向上に努め、文化活動の振興を図る
開館日数・時間	休館日：火・水曜日 9：00～17：00
施設で行われる事務	施設管理、入場者受付、各種イベントの企画・実施
施設の構成	水ふれあい公園、管理棟、展示棟、レストラン、松林宗恵映画記念館
運営（管理）方法	指定管理（江津市教育文化財団）
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績） ※松林宗恵映画記念館と面積案分（92%）		
指定管理料（※）	12,172 千円	(13,230 千円×0.92) 事業運営経費を含む
保険料（※）	23 千円	火災保険料 (26 千円×0.92)
修繕料（※）	589 千円	(640 千円×0.92)
人件費	149 千円	職員 0.02
合計	12,933 千円	
(2)事業運営経費		
謝礼金	100 千円	森林教室謝礼金
消耗品ほか	75 千円	
合計	175 千円	
(3)収入		
利用料	640 千円	施設利用料
使用料	54 千円	レストラン・電柱使用料
災害共済金	274 千円	市有物件共済金（落雷による電話機修繕）
合計	968 千円	
(4)減価償却費相当額	16,668 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	28,808 千円	利用者 1 人当たり 約 14,073 円



【利用状況】



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

2. 社会教育系施設

2. 博物館等

2. 資料館

所在地	桜江町坂本 2025
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 1 階建て
建築年	平成 15 (2003) 年 (築 8 年)
延床面積	143.72 m <sup>2</sup> (1,767.47 m <sup>2</sup> )
敷地面積	17,862.00 m <sup>2</sup> (市有地)
	※水ふれあい公園水の国と複合施設



【施設概要】

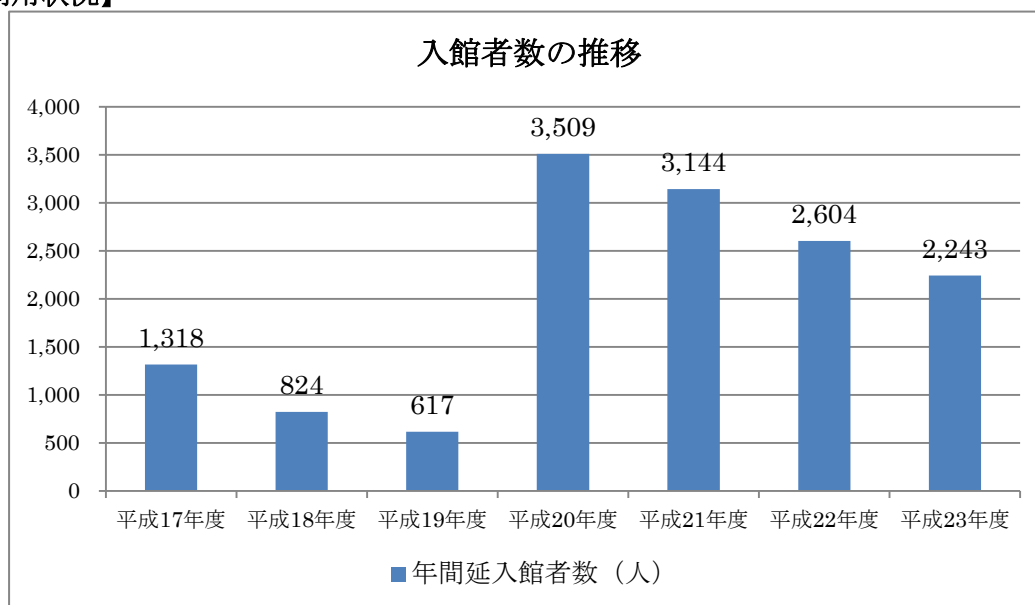
郷土の出身者である松林宗恵映画監督の偉業をたたえ、作品に関する資料を展示することにより、地域の若者に夢を与え、住民の文化活動に寄与することを目的としています。

当該施設は、平成 15 年に水の国の施設を一部改築して設置された施設です。

設置目的	地域の若者に夢を与え、住民の文化活動に寄与することを目的とする。
開館日数・時間	休館日：火・水曜日 9：00～17：00
施設で行われる事務	施設管理、入場者受付
施設の構成	展示資料室、映像ミニシアター、パネル展示コーナー
運営（管理）方法	指定管理（江津市教育文化財団）
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績） ※水ふれあい公園水の国と面積按分（8%）		
指定管理料（※）	1,058 千円	(13,230 千円×0.08) 事業運営経費を含む
保険料（※）	3 千円	火災保険料 (26 千円×0.08)
人件費	13 千円	職員 0.01
合計	1,074 千円	
(2)収入		
	- 千円	入館料は無料である。
(3)減価償却費相当額	- 千円	償却費は水の国に含む
トータルコスト (1)+(3)-(2)	1,074 千円	利用者 1 人当たり 約 479 円

【利用状況】



所在地	桜江町市山 481
構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 2 階建て (市山生涯学習センター 1 階の一部)
設置年	平成 16 (2004) 年 (築 7 年)
延床面積	203.60 m <sup>2</sup> (1,645.60 m <sup>2</sup> )
敷地面積	11,650.00 m <sup>2</sup> (市有地)



**【施設概要】**

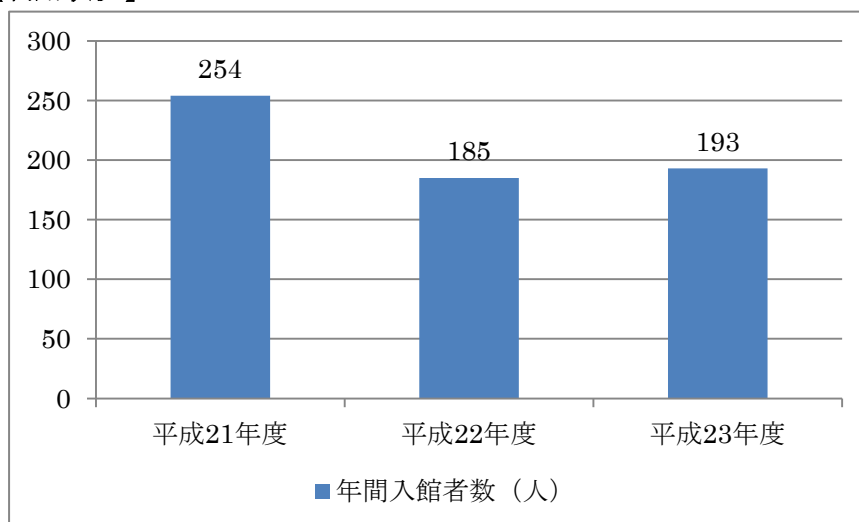
国指定重要無形民俗文化財に指定されている「大元神楽」の資料展示、記録保存を目的として、平成 16 年に市山生涯学習センター 1 階の一部を改築して整備されています。

また、神楽の情報発信拠点のほか、都市と農山村の交流の拠点としての目的も果たしています。

設置目的	神楽を通じて都市と農山村の交流を図る
開館日数・時間	公民館に準じる
施設で行われる事務	入館者受付、資料展示、体験交流活動
施設の構成	展示室、デックススペース、閲覧保管室
運営(管理)方法	直営(市山公民館が管理運営)
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費(平成 23 年度実績)		
人件費	25 千円	職員 0.01
合計	25 千円	
(2)事業運営経費		
賃金	6 千円	施設清掃賃金
消耗品	67 千円	天蓋等補修色紙代
合計	73 千円	
(3)収入		
	- 千円	入館料無料
(4)減価償却費相当額	- 千円	償却費は市山生涯学習センターへ含む
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	98 千円	入館者 1 人当たり 約 508 円

**【利用状況】**



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 3. スポーツ・レクリエーション系施設

##### 1. スポーツ施設

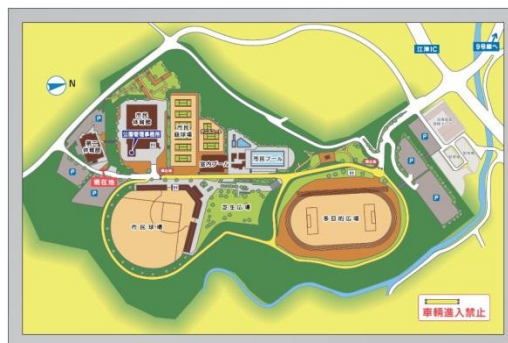
##### 1. 体育館等

## 江津中央公園

(所管：建設部都市計画課 施設管理係)

### 【施設概要】

昭和 55 年に供用開始され、各種スポーツ大会や市民の健康増進の場の中心的存在として多くの方に利用されています。6つの有料運動施設を中心に、年間平均9万人を超える利用者がいます。



施設No. (公園種別)	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数(棟別)	延床面積・敷地面積
No.311001 (都市公園)	江津中央公園 嘉久志町 2052	(1)市民体育館〔公園管理事務所含む〕 昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄骨コンクリート造・地上 2 階建て (2)第 2 体育館 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (3)市民球場 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄骨コンクリート造・地上 1 階建て (4)市民庭球場 昭和 58 (1983) 年 (5)多目的広場 倉庫兼便所 昭和 60 (1985) 年 (築 26 年) 鉄骨コンクリート造・地上 1 階建て (6)多目的広場 便所 平成 19 (2007) 年 (築 4 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (7)市民プール〔事務室〕 昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄骨コンクリート造・地上 1 階建て (8)第 1 駐車場 昭和 55 (1980) 年 (9)第 2 駐車場 平成 3 (1991) 年 (10)児童広場 昭和 62 (1987) 年	(1) 3,971.15 m <sup>2</sup>  (2) 972.00 m <sup>2</sup>  (3) 857.00 m <sup>2</sup> (全体面積 18,532 m <sup>2</sup> )  (4) 建物なし  (5) 80.00 m <sup>2</sup> (全体面積 24,346 m <sup>2</sup> )  (6) 51.00 m <sup>2</sup>  (7) 316.00 m <sup>2</sup> (全体面積 4,267 m <sup>2</sup> )  (8) 建物なし  (9) 建物なし  (10) 建物なし  総床面積 6,247.15 m <sup>2</sup> 敷地面積 170,129.00 m <sup>2</sup> (市有地)

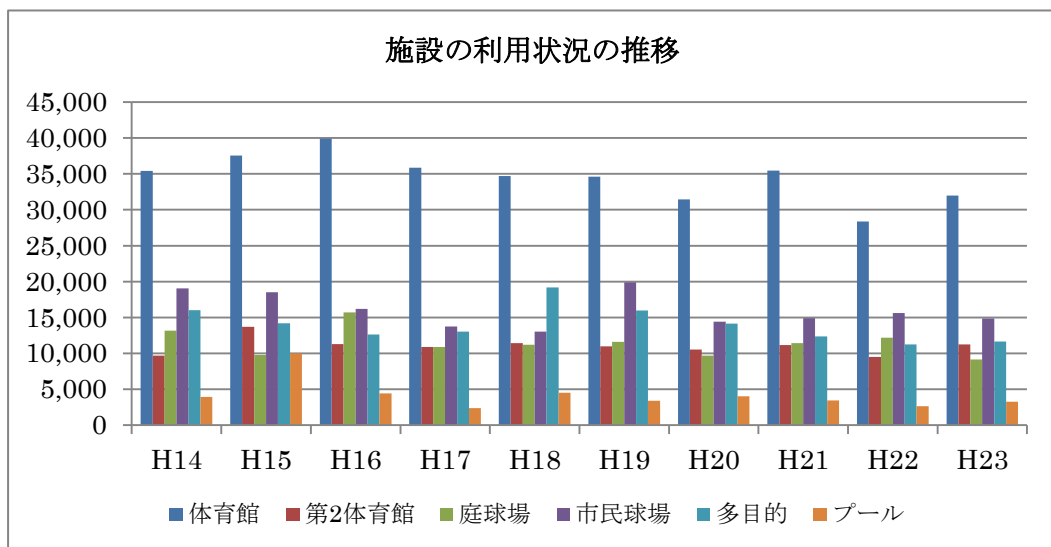
設置目的	市民の運動に利用することを目的として設置		
開館日数・時間	有料公園施設については以下のとおり。 (H23 年度実績)		
	施設名	供用時間	開館日数
	市民体育館 (公園管理事務所)	9:00~21:00	309 日
	第 2 体育館	9:00~21:00	309 日
	市民球場	8:30~21:00	309 日
市民庭球場	8:30~21:00	309 日	

	多目的広場	8:30~19:00	310日
	市民プール	10:00~18:00	55日
	※休館日 火曜日、12月29日~1月3日 (市民プールは10月1日~6月30日も休館) ※上記以外の施設は常時開放		
施設で行われる事務	有料公園施設の利用受付・使用料徴収、公園施設の維持管理		
施設の構成	市民体育館、第2体育館、市民球場、市民庭球場、多目的広場 市民プール、第1駐車場、第2駐車場、児童広場		
運営(管理)方法	指定管理(江津市教育文化財団)		
耐震性	<b>【S56年以前の建物で1,000㎡以上のもの】</b> ・市民体育館・・・耐震診断 要(H25年度実施予定) <b>【その他耐震診断が必要と思われるもの】</b> ・第2体育館、市民球場(メインスタンド下)、市民プール(プールハウス)		

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
修繕料	709千円	市対応分
保険料	161千円	市有物件災害共済
指定管理料	32,435千円	事業運営費を含む
委託料	33千円	遊具点検
人件費	841千円	職員0.14
合計	34,179千円	
(2)事業運営経費		
手数料	53千円	市民プール公認料
(3)収入		
公園使用料	6,905千円	有料公園施設使用料
公園占用料	290千円	
合計	7,195千円	
(4)減価償却費相当額	33,134千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	60,171千円	市民1人当たり 約2,357円

### 【利用状況】

有料施設においては、週末に各種大会が行われることが多く、市外からも多くの利用者があります。また、スポーツ教室や個人・グループでの利用も多くあるほか、園路では、毎日ジョギングや散歩される人の姿がみられ、年間を通じて多くの方に活用されています。



## 地区体育館

(所管：教育委員会社会教育課 スポーツ振興係)

### 【施設概要】

地域のスポーツ振興の拠点として建設されています。

川越地区体育館は、施設の一部を改修し、川越診療所としての機能も有しています。



川越地区体育館

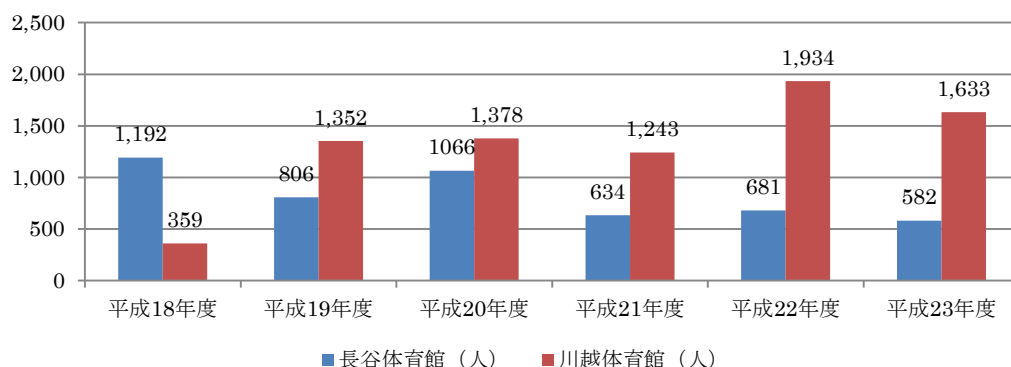
施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.311002	長谷地区体育館 桜江町長谷 1877-6	昭和 60 (1985) 年 (築 26 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 500.24 m <sup>2</sup> 敷地 1,131.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.311003 複合施設	川越地区体育館 桜江町川越 678	昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物 446.00 m <sup>2</sup> (555.98 m <sup>2</sup> ) 敷地 885.23 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	スポーツ、レクリエーション等の振興		
開館日数・時間	随時		
施設で行われる事務	施設管理、貸し出し		
施設の構成	体育館、談話室、器具庫		
運営（管理）方法	指定管理（教育文化財団）		
耐震性	長谷地区体育館	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	川越地区体育館	耐震診断 不要	耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
指定管理料	3,875 千円	長谷 2,080 千円、川越 1,795 千円
保険料	39 千円	火災保険料（長谷 21 千円、川越 18 千円）
人件費	13 千円	職員 0.01
合計	3,927 千円	
(2)事業運営経費		
	- 千円	指定管理料に含む
(3)収入		
	- 千円	
合計	- 千円	
(4)減価償却費相当額	7,323 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	11,250 千円	利用者 1 人当たり 約 5,079 円

### 【利用状況】

#### 利用者数の推移





所在地 桜江町川戸 1264  
 主構造 鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）  
 階層数 地上1階建て  
 建築年 昭和56（1981）年（築30年）  
 延床面積 1,103.10 m<sup>2</sup>  
 敷地面積 10,808.00 m<sup>2</sup>（市有地）



**【施設概要】**

B & G財団により昭和56年2月に設置されました。その後、昭和60年8月に無償譲渡を受け現在に至っています。

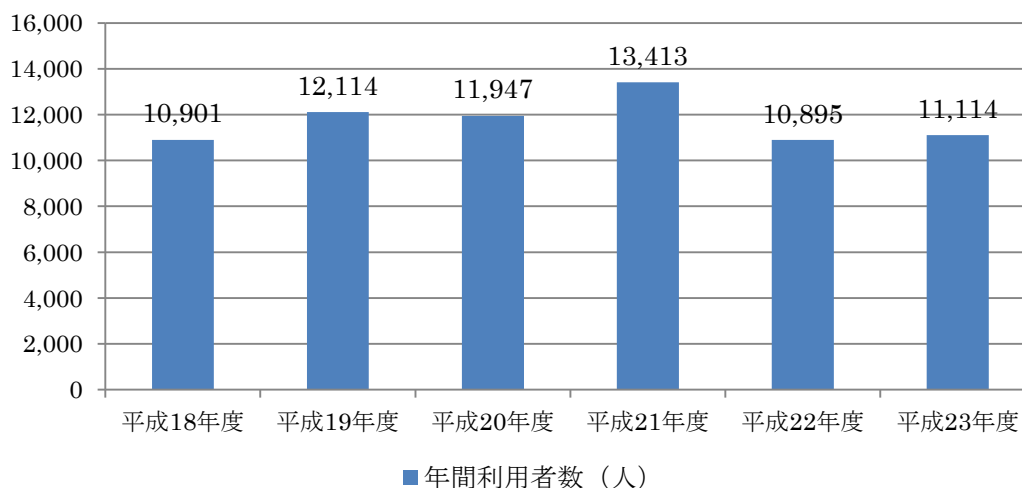
設置目的	スポーツの振興による心身の健全育成
開館日数・時間	火曜日・年末年始以外、8：00～20：00
施設で行われる事務	桜江町体育施設管理事務
施設の構成	体育館、事務室、ミーティングルーム、器具庫、男女更衣室
運営（管理）方法	指定管理（教育文化財団）
耐震性	耐震診断 要      耐震補強 要 耐震診断 未済    耐震補強 未済

(1)維持管理経費（平成23年度実績）		
指定管理料	5,051千円	
保険料	29千円	火災保険料
人件費	13千円	職員0.01
合計	5,093千円	
(2)事業運営経費		
	-千円	指定管理料に含む
(3)収入		
	-千円	利用料金制
(4)減価償却費相当額	5,489千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	10,582千円	利用者1人当たり 約952円

**【利用状況】**

桜江町の体育協会事業、各種教室、小中学校、各スポーツ少年団等が利用しています。

年間利用者数の推移



## 桜江第1柔剣道場

施設No.311005

(所管：教育委員会社会教育課 スポーツ振興係)

所在地	桜江町大貫 445-2
主構造	鉄骨造
階層数	地上1階建て
建築年	昭和53(1978)年(築33年)
延床面積	259.20 m <sup>2</sup>
敷地面積	336.62 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

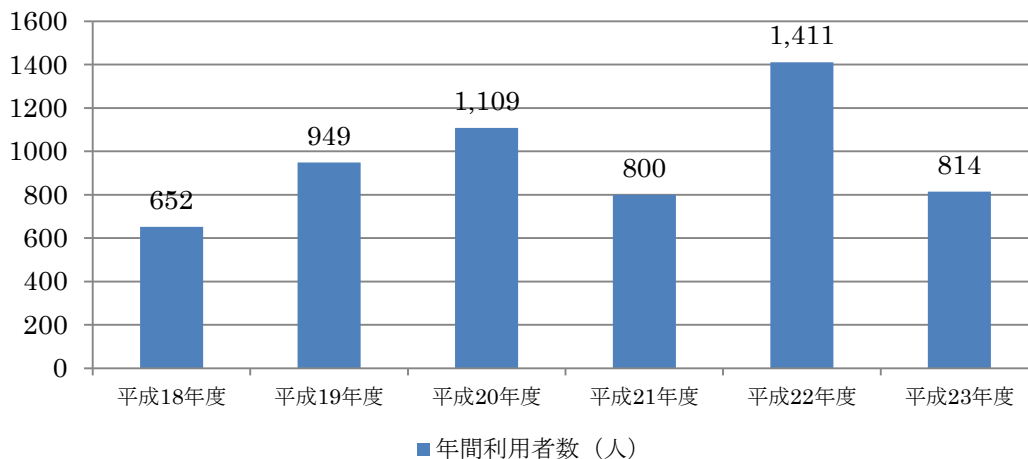
スポーツの振興を図り、もって市民の心身の健全な発達に寄与するため設置された施設です。現在、柔剣道での利用はなく、地区での集会施設としての利用のみとなっています。

設置目的	柔剣道の普及・振興
開館日数・時間	休館日(火曜日、12/29~1/3) 開館時間 9:00~22:00
施設で行われる事務	施設管理、貸し出し
施設の構成	柔剣道場、器具庫、男女更衣室
運営(管理)方法	指定管理(教育文化財団)
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
指定管理料	1,072千円	
火災保険料	7千円	
借上料	32千円	土地借上料
人件費	13千円	職員0.01
合計	1,124千円	
(2)事業運営経費		
	-千円	指定管理料に含む
(3)収入		
	-千円	
(4)減価償却費相当額	1,253千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	2,377千円	利用者1人当たり 約2,920円

### 【利用状況】

年間利用者数の推移



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

3. スポーツ・レクリエーション系施設

2. レクリエーション施設・宿泊施設

2. 観光・宿泊施設

## 森林総合公園風の国

(所管：産業振興部商工観光課 観光振興係)

### 【施設の概要】

平成8年に全体オープン後、福祉・雇用の場、市民の憩いの場として第3セクターにより経営を行っていますが、オープン以来赤字経営が続いています。現在は、新経営陣のもとで経営体制の改善と営業の強化を図り、単年度黒字化と安定的な経営を目指しています。



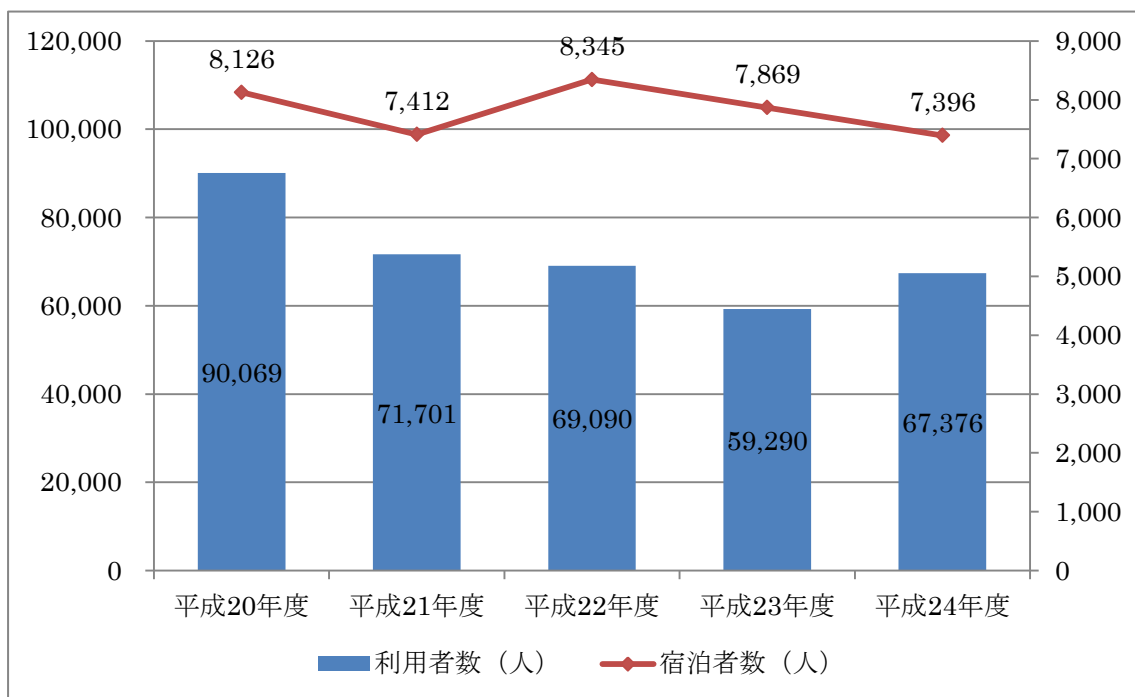
施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数(棟別)	延床面積・敷地面積
No.322001	森林総合公園風の国 桜江町長谷 2696	(1)風の館 平成8(1996)年(築15年) 鉄筋コンクリート造・地上2階建て	(1) 2,374.20 m <sup>2</sup>
		(2)風の館車庫 平成9(1997)年(築14年) 鉄骨造・地上1階建て	(2) 260.30 m <sup>2</sup>
		(3)森の館 平成7(1995)年(築16年) 木造・地上1階建て	(3) 401.09 m <sup>2</sup>
		(4)風の舞台 平成8(1996)年(築15年) 鉄筋コンクリート造・地上1階建て	(4) 231.65 m <sup>2</sup>
		(5)森の蘭舎・管理棟 平成7(1995)年(築16年) 木造・地上2階建て	(5) 208.37 m <sup>2</sup>
		(6)森の蘭舎・育苗棟 平成7(1995)年(築16年) 鉄骨造・地上1階建て	(6) 832.98 m <sup>2</sup>
		(7)風の工房 平成8(1996)年(築15年) 鉄筋コンクリート造・地上2階建て	(7) 380.65 m <sup>2</sup>
		(8)森のバンガロー(5棟) 平成8(1996)年(築15年) 木造・地上2階建て	(8) 248.00 m <sup>2</sup>
		(9)森の広場〔全天候型運動施設〕 平成9(1997)年(築14年) 鉄筋コンクリート造・一部S造 平屋建て	(9) 3,142.36 m <sup>2</sup>
		(10)風のガーデン 平成10(1998)年(築13年) 鉄筋コンクリート造・一部S造 平屋建て	(10) 217.75 m <sup>2</sup>
		(11)うさぎ小屋 平成11(1999)年(築12年) 木造・地上1階建て	(11) 11.59 m <sup>2</sup>
		(12)キャンプ場〔炊事棟・便益施設〕 平成16(2004)年(築7年) 鉄骨造一部木造・地上1階建て	(12) 64.00 m <sup>2</sup>
		総床面積 8,372.94 m <sup>2</sup> 敷地面積 331,874.00 m <sup>2</sup> (市有地)	

設置目的	温泉と森林資源を活用し、市民の福祉増進と地域振興に寄与
開館日数・時間	年中無休(ただし、施設メンテナンスに伴う休館あり)
施設で行われる事務	ホテル業務、その他施設貸出業務
施設の構成	宿泊室、事務室、会議室、レストラン、スポーツ施設、駐車場
運営(管理)方法	指定管理(株式会社風の国)
耐震性	耐震診断 不要                      耐震補強 不要

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
指定管理料	12,852千円	公園・施設管理料
修繕料	3,977千円	
光熱水費	1,071千円	浄化槽使用料
施設保守点検委託	572千円	専用水道ほか
保険料	166千円	火災保険料
人件費	544千円	職員0.1
合計	19,182千円	
(2)事業運営経費		
委託料	1,470千円	広島地区観光客誘致促進業務委託(H23で終了)
使用料	1,050千円	器材リース料
手数料	730千円	水質検査
備品購入費	939千円	客室冷蔵庫・厨房機器等
合計	4,189千円	
(3)収入		
敷地使用料	3千円	電柱敷地
合計	3千円	
(4)減価償却費相当額	42,352千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	65,720千円	市民1人当たり 約2,574円

## 【利用状況】

景気の悪化等により利用者は年々減少傾向にあったが、社長交代(H23)後の営業努力と山中線の開通等により、H24の利用者は増加傾向にあります。



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

4. 産業系施設

1. 産業系施設

1. 産業支援施設

所在地	後地町 995-1
主構造	木造
階層数	地上 1 階建て
建築年	平成 22 (2010) 年 4 月 (築 1 年)
延床面積	470.00 m <sup>2</sup> (市所有分)
敷地面積	4,837.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

平成 22 年に国道 9 号線沿いに建設され、3 年が経過しています。LED 照明、太陽光発電パネルを整備し、地球にやさしい環境に配慮しています。

設置目的	道路利用者への良好な休憩の場の提供、地域情報の発信等により市民の来訪者との交流を促進するとともに、農林水産物等の地場産品の販売による地域産業の振興に資する。
開館日数・時間	直売施設 319 日 9:00~18:30 (道の駅 365 日 終日)
施設で行われる事務	農林水産物直売施設の管理・運営 (道の駅施設及び設備の維持管理、道路情報発信 外)
施設の構成	農林水産物直売施設、加工品テナントブース、交流広場 (休憩・情報コーナー、公衆トイレ、駐車場)
運営(管理)方法	指定管理 ((有)ふるさと支援センターめぐみ)
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

#### (1)維持管理経費 (平成 24 年度実績)

保険料	46 千円	火災保険料
委託料	1,354 千円	植栽、浄化槽検査、警備
指定管理料	3,916 千円	事業運営費を含む
人件費	3,584 千円	職員 0.57
合計	8,888 千円	

#### (2)事業運営経費

その他消耗品ほか	988 千円	
謝礼金	58 千円	
借上料	65 千円	土地借上、会場借上
負担金	40 千円	
改修工事	1,995 千円	
機械器具購入費	483 千円	
合計	3,629 千円	

#### (3)収入

収入	- 千円	
----	------	--

#### (4)減価償却費相当額

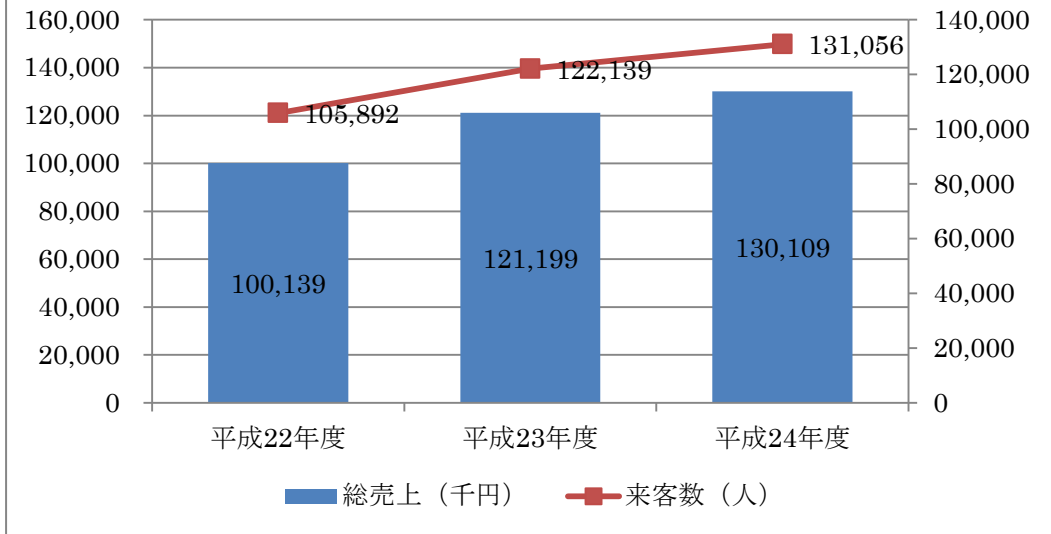
減価償却費相当額	5,340 千円	
----------	----------	--

トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3) 17,869 千円 開設日 1 日当たり 約 56,016 円

### 【利用状況】

観光客だけでなく地域の方には地元再発見の場として利用しています。直売施設の来客数は平成 22 年度で 105,892 人から平成 24 年度は 131,056 人、直売所の総売り上げは平成 22 年度で 100,138,661 円から平成 24 年度は 130,108,584 円に増加しています。

### 道の駅販売実績の推移





所在地 桜江町市山 737-5  
 主構造 鉄骨造スレート葺  
 階層数 地上1階建て  
 建築年 平成8(1996年)年(築15年)  
 延床面積 438.92㎡  
 敷地面積 2,270.00㎡(市有地)



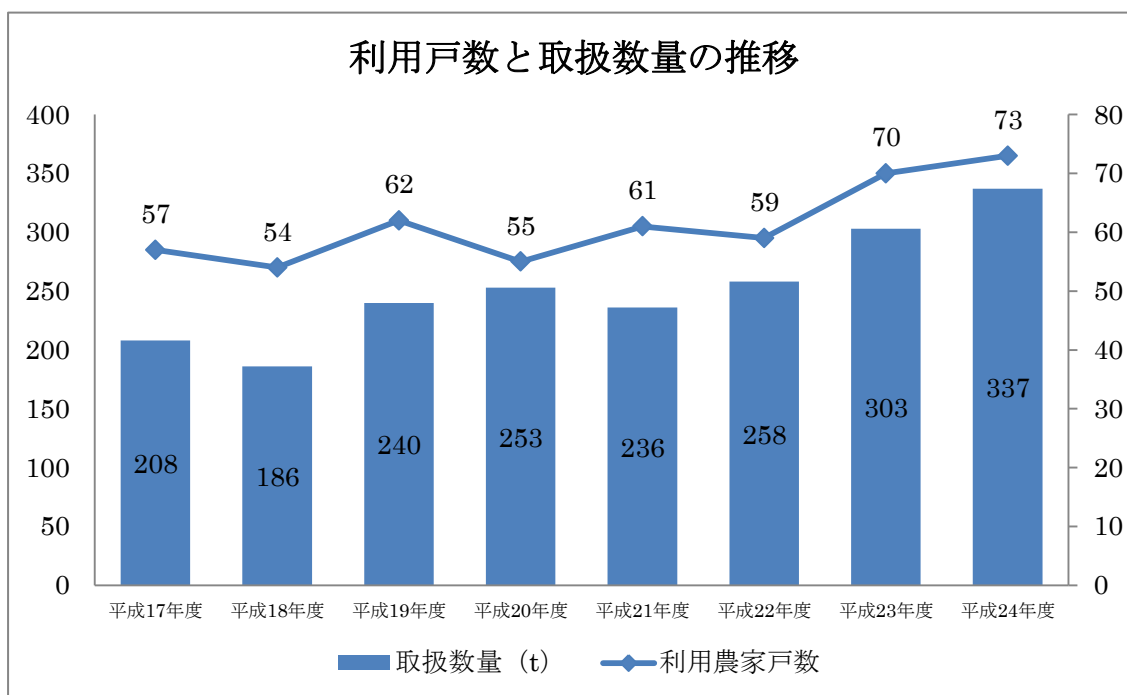
**【施設概要】**

平成8年度に設置、平成23年度に41.2㎡増築と色彩選別機を導入し、地域の中核施設として活用されています。

設置目的	稲作農家の負担を軽減し耕作意欲を図り、江津市の農業振興に寄与すること
開館日数・時間	8月中旬～10月中旬 8h/日
施設で行われる事務	粃の乾燥・調節
施設の構成	粃穀製品庫、事務操作室、集塵室、自主検査室、粃殻庫
運営(管理)方法	指定管理(JA島根おおち)
耐震性	耐震診断 未 耐震補強 -

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
指定管理料	- 千円	指定管理施設だが経費はJAが負担
人件費	75 千円	職員0.01
合計	75 千円	
(2)収入		
	- 千円	
(3)減価償却費相当額		
	942 千円	
トータルコスト (1)+(3)-(2)	1,017 千円	利用農家1戸当たり 約14,529円

**【利用状況】**



所在地	波子町口 33-1
主構造	木造
階層数	地上 1 階建て
建築年	平成 10 (1998) 年 (築 13 年)
延床面積	79.25 m <sup>2</sup>
敷地面積	723.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

平成 10 年に住民自ら地区・地域の将来を活気あふれるものにするを旨とし、アクアスなど町内の集客施設を活用して農産物可能などの「もうける」農業を実践する拠点施設として設置されています。

設置目的	農業を実践する拠点施設として設置
開館日数・時間	不定期
施設で行われる事務	常会・総会・慶弔時・懇親会・婦人会等の地区の会議や集会 栄養教室・集会時の調理・農産物加工実習など
施設の構成	作業場 1、作業場 2、休憩室、便所
運営（管理）方法	直営（地元自治会と使用貸借契約）
耐震性	耐震診断 未実施 耐震補強 不明

(1)維持管理経費(H24 年度実績)		
光熱水費	73 千円	
保険料	3 千円	
人件費	25 千円	職員 0.01
合計	101 千円	
(2)事業運営経費		
	- 千円	
(3)収入		
	- 千円	
(4)減価償却費相当額	556 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	657 千円	

所在地 後地町 962  
 主構造 鉄骨造  
 階層数 地上 1 階建て  
 建築年 平成 11 年 (1999) 年 (築 12 年)  
 延床面積 637.07 m<sup>2</sup> (668.21 m<sup>2</sup>)  
 敷地面積 13,729.45 m<sup>2</sup> (市有地)



**【施設概要】**

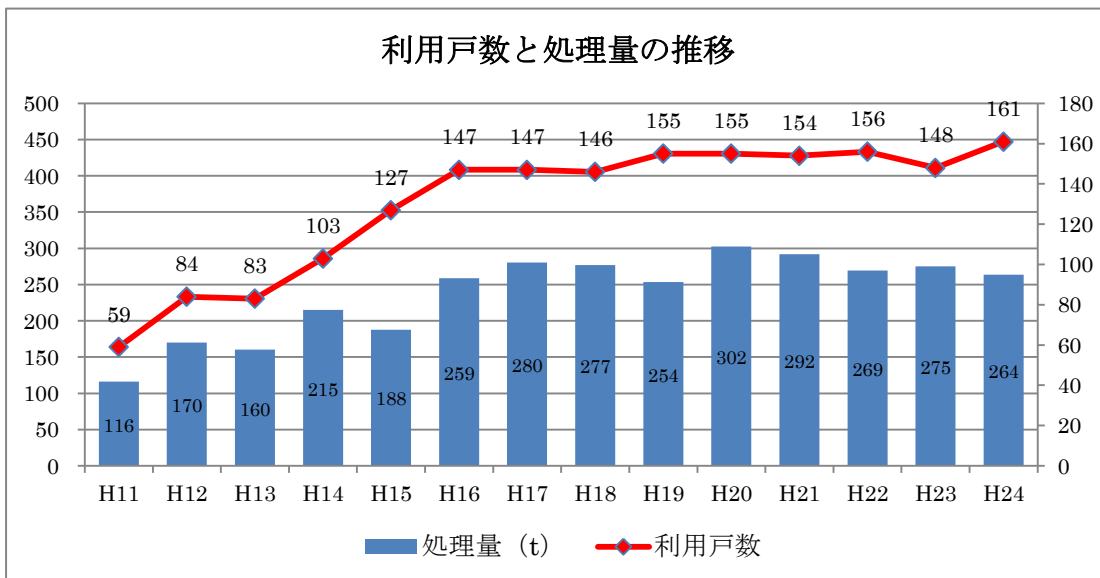
平成 10 年度に国庫補助（経営基盤確立農業構造改善事業）を受け米の乾燥調製を担う拠点施設として、後地町に整備されています。

設置目的	米の乾燥調製を担う拠点施設として江津市の農業振興を図る。
開館日数・時間	60 日 (24 時間)
施設で行われる事務	米の乾燥～調整
施設の構成	作業場、穀製品庫、穀庫、集塵室、機械室、自主検査室、事務・操作室、休憩室
運営（管理）方法	指定管理（有ふるさと支援センターめぐみ）
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
火災保険料	33 千円	
指定管理料	- 千円	指定管理料は無償
人件費	25 千円	職員 0.01
合計	33 千円	
(2)収入	- 千円	
(3)減価償却費相当額	4,004 千円	
トータルコスト (1)+(3)-(2)	4,037 千円	利用戸数 1 戸当たり 約 27,277 円

**【利用状況】**

稲の刈り取りが始まる 8 月中旬から刈り取りが終わる 10 月中旬までの約 60 日間、休館日なしで、24 時間フル稼働で乾燥調製を行っています。この間の利用戸数は、約 160 戸（約 270 t）利用されています。



所在地	桜江町川戸 15-4
主構造	木造瓦葺き
階層数	地上1階建て
建築年	昭和59(1984)年(築27年)
延床面積	157.00㎡
敷地面積	223.58㎡(市有地)



**【施設概要】**

林業に対する意欲の高揚と技術の普及を図り、地域林業の活性化に資するため、昭和59年に建設され、当初より邑智郡森林組合の桜江出張所として機能している外、地域住民の集会所としての役割を果たしています。

設置目的	林業に対する意欲の高揚と技術の普及を図り、地域林業の活性化に資するため。
開館日数・時間	255日(平成23年度) 8:15~12:15
施設で行われる事務	センターの使用に関する業務(使用料の収受)、維持管理業務
施設の構成	大会議室、小会議室、研修室、湯沸室、トイレ、倉庫
運営(管理)方法	指定管理(邑智郡森林組合)
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

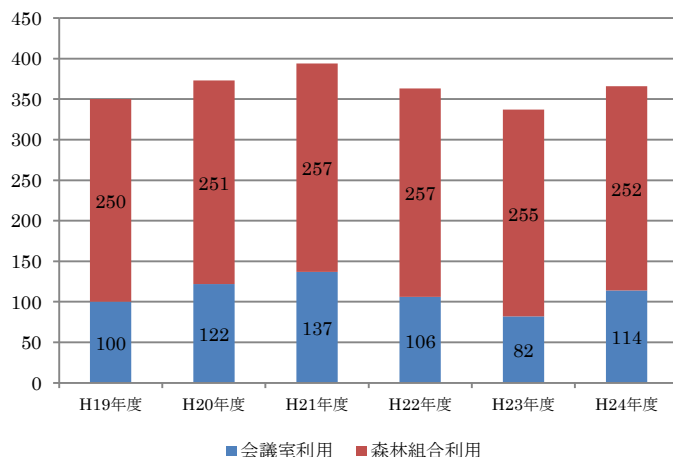
(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
委託料	29千円	消防用設備保守点検
保険料	9千円	建物損害保険料
指定管理料	-千円	指定管理料は無償
人件費	25千円	職員0.01
合計	71千円	
(2)事業運営経費		
手数料	8千円	非常警報装置バッテリー取替
(3)収入		
諸収入	2千円	会議室使用料
(4)減価償却費相当額		
	-千円	償却済み
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	77千円	利用者数1人当たり 約228円

**【利用状況】**

邑智郡森林組合の桜江出張所として月～金の午前中は同組合の職員が常駐し、桜江町における森林組合の窓口業務や林産物の販売、作業班員の休憩所として利用されています。

また、地域住民の集会所としての役割も担っており、会議室として利用のほか、年末警戒時の消防団の詰所としても利用されています。

利用状況の推移



所在地	後地町 3349-24
主構造	鉄骨造スレート葺
階層数	地上1階建て
建築年	昭和57(1982)年(築29年)
延床面積	263.45 m <sup>2</sup>
敷地面積	724.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

当該施設は、農作物等の集出荷を一括して行うことにより、品質の均一化、価格の安定、省力化及び運搬費等の軽減を図ることを目的に、昭和57年に建設され、当時の2つの果樹生産組合の生産物(果樹・野菜)の集荷所として整備しています。

設置目的	果樹・野菜等の集出荷を一括して行うことにより、品質の均一化、価格の安定、省力化及び運搬経費等の軽減を図る
開館日数・時間	365日 8:30～17:00
施設で行われる事務	果樹・野菜の生産～集出荷計画ほか
施設の構成	集荷場、事務所、洗面所、湯沸室
運営(管理)方法	無償貸出
耐震性	耐震診断 未実施 耐震補強 未実施

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
保険料	3千円	火災保険料
人件費	25千円	職員0.01
合計	28千円	
(2)事業運営経費		
	-千円	
合計	-千円	
(3)収入		
諸収入	3千円	火災保険料相当額
(4)減価償却費相当額	526千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	551千円	

### 【利用状況】

集落・組織の高齢化・担い手不足のため、現在はほとんど使用されていない状況にあります。

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票



4. 産業系施設



1. 産業系施設



2. 勤労会館等

(所管：産業振興部商工観光課 商工振興係)

所在地 嘉久志町イ 1505-1  
 主構造 鉄筋コンクリート造  
 階層数 地上2階建て  
 建築年 昭和49(1974)年(築37年)  
 建築面積 845.00㎡  
 敷地面積 6,336.23㎡(借地)



【施設概要】

当該施設は、勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、昭和49年に建設されました。

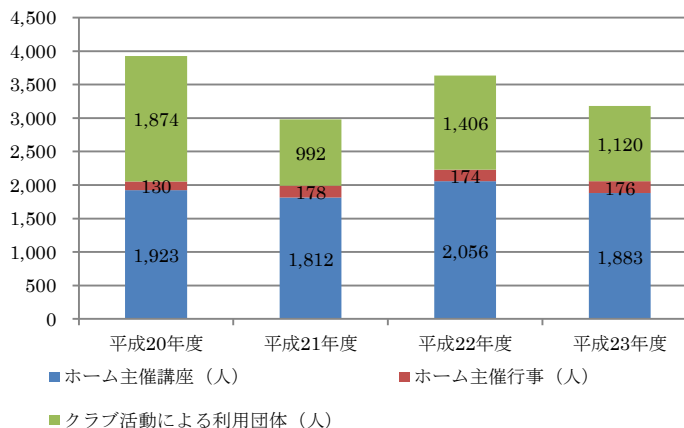
設置目的	勤労青少年の健全な育成と福祉の増進
開館日数・時間	休館日(火曜日、12/29~1/3) 開館時間 9:00~21:00
施設で行われる事務	一般教養及び実務教育に関する講演会、講習会、座談会等を開催すること。生活、職業等の相談に応ずること。音楽、演劇、映画等を提供すること。レクリエーション活動を実施し、その指導を行うこと。グループ活動を助長すること。自主活動及び憩いの場を提供すること。
施設の構成	事務室、講習室、調理講習室、集会室、軽運動場室
運営(管理)方法	指定管理(江津市教育文化財団)
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
指定管理料	8,534千円	事業運営経費を含む
火災保険料	4千円	
借上料	1,609千円	地代
人件費	149千円	職員0.02
合計	10,296千円	
(2)事業運営経費		
負担金	85千円	公共下水道事業
合計	85千円	
(3)収入		
	-千円	
(4)減価償却費相当額		
	2,869千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	13,250千円	利用者1人当たり 約4,168円

【利用状況】

勤労青少年ホーム主催の9講座及びホーム祭、バス研修などの利用者は年間2,000人を越えています。また、主催行事以外の団体活動も実施され毎年2,000人前後の利用者数があります。しかしながら、近年は利用者のほとんどが利用対象外(市内に住所又は勤務先を有する15歳以上30歳以下の勤労青少年が利用対象者)という状況にあります。

施設の利用状況



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

5. 学校教育系施設

1. 学校

1. 小学校



## 小学校

(所管：教育委員会学校教育課 管理係)

### 【施設概要】

小学校施設は、管理棟・教室棟・屋内運動場及びグラウンドで構成されています。

市内には、小学校が8校設置されていますが、そのうち、建築後30年以上経過している学校が7校あり、耐震補強を必要とする施設について、順次、耐震補強工事を実施しています。

また、その他の問題として、老朽化した焼却炉の撤去が課題となっています。



江津市立桜江小学校

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.511001	江津市立郷田小学校 江津町 536	(1)教室棟 昭和 37 (1962) 年 (築 49 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て	(1) 914.00 m <sup>2</sup>
		(2)教室棟 昭和 44 (1969) 年 (築 42 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て	(2) 935.00 m <sup>2</sup>
		(3)管理棟 昭和 45 (1970) 年 (築 41 年) 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て	(3) 653.00 m <sup>2</sup>
		(4)給食室 昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て	(4) 100.00 m <sup>2</sup>
		(5)屋内運動場 昭和 29 (1954) 年 (築 57 年) 木造・地上 1 階建て	(5) 934.00 m <sup>2</sup>
		(6)プール付属屋 昭和 43 (1968) 年 (築 43 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(6) 58.00 m <sup>2</sup>
		(7)その他付属屋 倉庫・便所	(7) 19.00 m <sup>2</sup>
		総床面積 3,613.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 18,603.00 m <sup>2</sup> (市有地)	
No.511002	江津市立渡津小学校 渡津町 674 の 1	(1)管理棟 昭和 46 (1971) 年 (築 40 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て	(1) 756.00 m <sup>2</sup>
		(2)教室棟 昭和 53 (1978) 年 (築 33 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て	(2) 1,486.00 m <sup>2</sup>
		(3)給食棟 昭和 53 (1978) 年 (築 33 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(3) 231.00 m <sup>2</sup>
		(4)屋内運動場 昭和 47 (1972) 年 (築 39 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て	(4) 544.00 m <sup>2</sup>
		(5)倉庫 昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(5) 40.00 m <sup>2</sup>
		(6)その他付属屋 (プール)	(6) 76.00 m <sup>2</sup>
		総床面積 3,133.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 13,488.00 m <sup>2</sup> (市有地)	

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.511003	江津市立江津東小学校 後地町 1035	(1)教室棟 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (2)管理教室棟 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て (3)給食室 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (4)屋内運動場 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (5)プール付属屋 昭和 55 (1980) 年 (築 31 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (6)その他付属屋 (倉庫等) 木造 1 棟、S 造 1 棟、プレハブ 1 棟	(1) 1,828.53 m <sup>2</sup> (2) 1,225.00 m <sup>2</sup> (3) 107.00 m <sup>2</sup> (4) 974.00 m <sup>2</sup> (5) 128.00 m <sup>2</sup> (6) 124.00 m <sup>2</sup> 総床面積 4,386.53 m <sup>2</sup> 敷地面積 29,019.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511004	江津市立跡市小学校 跡市町 632	(1)管理教室棟 昭和 13 (1938) 年 (築 73 年) 木造・地上 2 階建て (2)屋内運動場 昭和 13 (1938) 年 (築 73 年) 木造・地上 1 階建て (3)プール付属屋 昭和 48 (1973) 年 (築 38 年) 木造・地上 1 階建て (4)プール付属屋 昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 木造・地上 1 階建て (5)その他付属屋 (便所) 平成元 (1989) 年 (築 22 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 1,801.00 m <sup>2</sup> (2) 465.00 m <sup>2</sup> (3) 14.00 m <sup>2</sup> (4) 32.00 m <sup>2</sup> (5) 37.00 m <sup>2</sup> 総床面積 2,349.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 9,228.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511005	江津市立川波小学校 敬川町 2251 の 2	(1)教室棟 昭和 40 (1965) 年 (築 46 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (2)教室棟 昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (3)教室棟 昭和 58 (1983) 年 (築 28 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (4)教室棟 昭和 60 (1985) 年 (築 26 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (5)屋内運動場 昭和 28 (1953) 年 (築 73 年) 木造・地上 1 階建て (6)その他付属屋 (倉庫) 昭和 60 (1985) 年 (築 26 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 522.00 m <sup>2</sup> (2) 700.00 m <sup>2</sup> (3) 783.00 m <sup>2</sup> (4) 843.00 m <sup>2</sup> (5) 30.00 m <sup>2</sup> (6) 30.00 m <sup>2</sup> 総床面積 3,514.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 18,030.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511006	江津市立津宮小学校 都野津町 2110 の 1	(1)管理教室棟 昭和 35 (1960) 年 (築 51 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て	(1) 1,468.00 m <sup>2</sup>

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
		(2)教室棟 昭和 35 (1960) 年 (築 51 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (3)音楽室 昭和 35 (1960) 年 (築 51 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (4)屋内運動場 昭和 36 (1961) 年 (築 50 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (5)付属屋 昭和 36 (1961) 年 (築 50 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (6)その他付属屋 (倉庫等)	(2) 1,630.00 m <sup>2</sup>  (3) 230.00 m <sup>2</sup>  (4) 560.00 m <sup>2</sup>  (5) 133.00 m <sup>2</sup>  (6) 62.00 m <sup>2</sup>  総床面積 4,083.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 32,252.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511007	江津市立津宮小学校 (通級教室) 二宮町神主イ 1215 (旧津宮幼稚園)	(1)教室棟・遊戯室棟 昭和 53 (1978) 年 (築 33 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (2)倉庫 昭和 53 (1978) 年 (築 33 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(1) 542.00 m <sup>2</sup>  (2) 24.00 m <sup>2</sup>  総床面積 566.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 566.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511008	江津市立高角小学校 嘉久志町イ 645	(1)管理棟 昭和 47 (1972) 年 (築 39 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (2)教室棟 昭和 48 (1973) 年 (築 38 年) 鉄筋コンクリート・地上 3 階建て (3)昇降機棟 昭和 48 (1973) 年 (築 38 年) 鉄筋コンクリート・地上 1 階建て (4)教室棟 昭和 63 (1988) 年 (築 23 年) 鉄筋コンクリート・地上 3 階建て (5)屋内運動場 昭和 48 (1973) 年 (築 38 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (6)プール付属屋 昭和 50 (1975) 年 (築 36 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (7)その他付属屋 (倉庫) 昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 920.00 m <sup>2</sup>  (2) 1,675.00 m <sup>2</sup>  (3) 214.00 m <sup>2</sup>  (4) 240.00 m <sup>2</sup>  (5) 647.00 m <sup>2</sup>  (6) 54.00 m <sup>2</sup>  (7) 20.00 m <sup>2</sup>  総床面積 3,770.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 17,612.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511009	江津市立桜江小学校 桜江町川戸 1280	(1)管理教室棟 平成 13 (2001) 年 (築 10 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (2)屋内運動場 平成 15 (2003) 年 (築 8 年) 鉄筋コンクリート・地上 2 階建て (3)プール付属屋 平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 鉄筋コンクリート・地上 1 階建て (4)その他付属屋 スクールバス車庫、グラウンド便所ほか	(1) 3,210.00 m <sup>2</sup>  (2) 1,386.08 m <sup>2</sup>  (3) 95.00 m <sup>2</sup>  (4) 269.80 m <sup>2</sup>  総床面積 4,960.88 m <sup>2</sup> 敷地面積 35,912.00 m <sup>2</sup> (市有地)

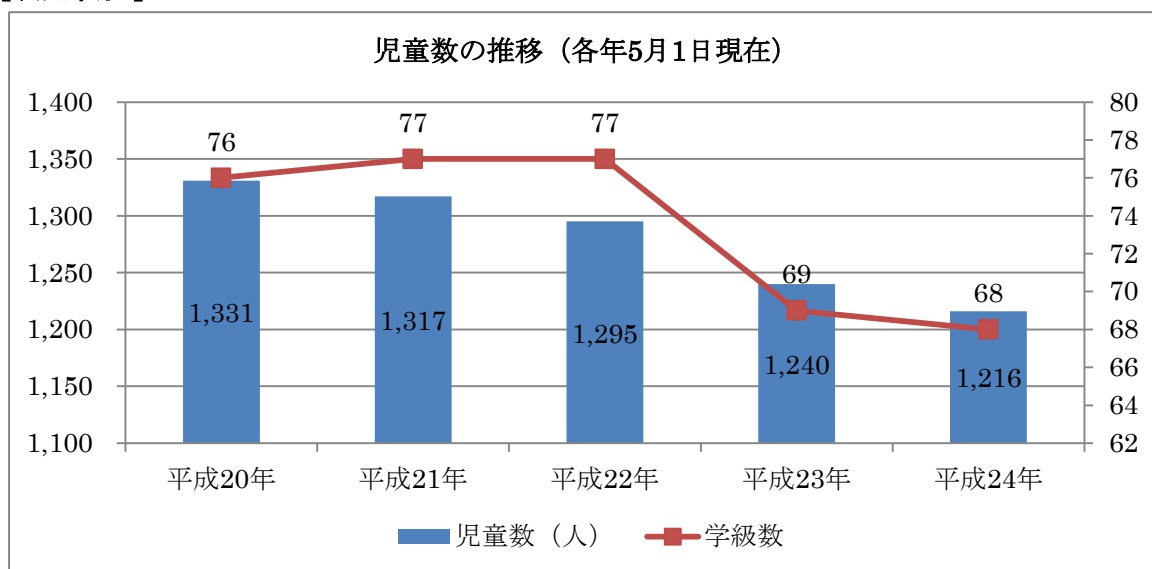
設置目的	心身の発達に応じて、初等普通教育を施すことを目的とする。			
開館日数・時間	242日（必要に応じて土日祝）			
施設で行われる事務	初等教育			
施設の構成	普通教室、特別教室、職員室、校長室、保健室、屋内運動場 他			
運営（管理）方法	直営			
耐震性	郷田小	耐震診断 要 耐震診断 済（屋体以外）	耐震補強 要 耐震補強 済（屋体以外）	
	渡津小	耐震診断 要 耐震診断 済（屋体以外）	耐震補強 要 耐震補強 済（屋体以外）	
	江津東小	耐震診断 要 耐震診断 済	耐震補強 要 耐震補強 済（屋体以外※1）	
	跡市小	耐震診断 要 耐震診断 未済	耐震補強 不明 耐震補強 未済	
	川波小	耐震診断 要 耐震診断 済（屋体以外）	耐震補強 要 耐震補強 済（屋体以外）	
	津宮小	耐震診断 要 耐震診断 済	耐震補強 要 耐震補強 済（屋体以外）	
	高角小	耐震診断 要 耐震診断 済	耐震補強 要 耐震補強 済（屋体以外※2）	
	桜江小	耐震診断 不要 耐震診断 —	耐震補強 不要 耐震補強 —	

※1 江津東小の屋体は平成 25 年度実施予定。 ※2 高角小の屋体は平成 25 年度実施予定。

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	22,756 千円	電気・ガス・水道・灯油
修繕料	4,950 千円	施設修繕
手数料	95 千円	浄化槽法定検査手数料
委託料	7,377 千円	
保険料	357 千円	火災保険料
人件費	1,088 千円	職員 0.17 人
合計	36,623 千円	
(2)事業運営経費		
報酬	14,570 千円	用務員報酬等
共済費	2,020 千円	社会保険料等
報償費	11,366 千円	耳鼻科検診等・記念品・支援員配置事業
旅費	5 千円	用務員管内旅費等
需用費	11,442 千円	消耗品・印刷製本・修繕
役務費	4,791 千円	
委託料	3,077 千円	
使用料及び賃借料	3,080 千円	機器借上・コピー機使用料等
原材料費	191 千円	環境美化資材・工作等材料費
備品購入費	10,837 千円	校内備品・教材備品・図書
負担金等	1,166 千円	
小計	62,545 千円	
スクールバス		
需用費	4,380 千円	燃料費・修繕費等
役務費	1,299 千円	車検手数料・保険料等
委託料	27,699 千円	運行委託
使用料及び賃借料	96 千円	バス借上料
備品購入費	4,202 千円	バス購入費
公課費	125 千円	自動車重量税

小計	37,801 千円	
合計	103,325 千円	
<b>(3)収入</b>		
学校施設設備使用料	109 千円	
駐車場使用料	3,888 千円	
電柱等敷地使用料	164 千円	
合計	4,161 千円	
<b>(4)減価償却費相当額</b>		
	67,837 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	200,645 千円	児童 1 人当たり 161,810 円

### 【利用状況】



※学級数には、特別支援学級を含む。

### 【学校統合により未利用となっている学校施設】

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.511010	松平小学校 松川町市村 272	(1)管理棟・教室棟 昭和 30 (1955) 年 (築 55 年) 木造・地上 2 階建て (2)屋内運動場 昭和 58 (1983) 年 (築 28 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (3)その他	(1) 1,549.00 m <sup>2</sup>  (2) 544.00 m <sup>2</sup>  (3) 106.00 m <sup>2</sup> 総床面積 2,199.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 10,315.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.511011	有福温泉小学校 有福温泉町本明 1472	(1)管理棟・教室棟 昭和 33 (1958) 年 (築 53 年) 木造・地上 2 階建て (2)屋内運動場 昭和 58 (1983) 年 (築 28 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (3)その他	(1) 1,413.00 m <sup>2</sup>  (2) 560.00 m <sup>2</sup>  (3) 13.00 m <sup>2</sup> 総床面積 1,986.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 15,856.00 m <sup>2</sup> (市有地)

※管理棟・教室棟については、最も大きな面積の棟構造を記載しています。

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 5. 学校教育系施設

##### 1. 学校

##### 2. 中学校

## 中学校

(所管：教育委員会学校教育課 管理係)

### 【施設概要】

市内の中中学校4校については、桜江中学校を除く3校は比較的施設が新しく、耐震補強を必要としませんが、建築後30年以上経過した桜江中学校については、耐震補強が必要であると診断されたことから、耐震診断及び耐震補強工事を実施し、耐震化が完了しています。



江津中学校

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.512001	江津市立江津中学校 江津町 1016-1	(1)管理教室棟 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (2)屋内運動場 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (3)部室 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (4)機械室 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (5)倉庫 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) コンクリートブロック造・地上 1 階建て (6)部室 平成 22 (2010) 年 (築 1 年) 木造・地上 1 階建て (7)倉庫 平成 22 (2010) 年 (築 1 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(1) 5,024.00 m <sup>2</sup> (2) 2,544.00 m <sup>2</sup> (3) 535.00 m <sup>2</sup> (4) 35.00 m <sup>2</sup> (5) 60.00 m <sup>2</sup> (6) 32.00 m <sup>2</sup> (7) 9.00 m <sup>2</sup> 総床面積 8,239.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 32,588.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.512002	江津市立江東中学校 後地町 978-9	(1)管理教室棟 平成 4 (1992) 年 (築 19 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (2)屋内運動場 平成 5 (1993) 年 (築 18 年) 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て (3)部室 平成 5 (1993) 年 (築 18 年) 木造・地上 1 階建て (4)倉庫 平成 5 (1993) 年 (築 18 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 2,619.00 m <sup>2</sup> (2) 1,125.00 m <sup>2</sup> (3) 178.00 m <sup>2</sup> (4) 40.00 m <sup>2</sup> 総床面積 3,133.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 13,488.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.512003	江津市立青陵中学校 二宮町神主 1964-8	(1)校舎棟 平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (2)屋内運動場 平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 鉄骨造・地上 3 階建て	(1) 5,006.00 m <sup>2</sup> (2) 2,684.00 m <sup>2</sup>

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
		(3)プール付属屋 平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (4)自転車置場 平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 木造・地上 1 階建て (5)車庫・倉庫 平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 木造・地上 1 階建て (6)倉庫 平成 15 (2003) 年 (築 8 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	(3) 80.00 m <sup>2</sup> (4) 271.00 m <sup>2</sup> (5) 142.00 m <sup>2</sup> (6) 10.00 m <sup>2</sup> 総床面積 8,193.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 55,106.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.512004	江津市立桜江中学校 桜江町川戸 1337	(1)校舎棟 昭和 50 (1975) 年 (築 36 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (2)調理実習室 昭和 50 (1975) (築 36 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (3)家庭科・技術棟 昭和 50 (1975) (築 36 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (4)屋内運動場 昭和 52 (1977) 年 (築 34 年) 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て (5)倉庫 (旧給食センター) 昭和 54 (1979) 年 (築 32 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (6)グラウンド便所 平成 2 (1990) 年 (築 21 年) コンクリートブロック造・地上 1 階建て (7)その他付属屋 部室、運動器具庫	(1) 2,358.90 m <sup>2</sup> (2) 114.00 m <sup>2</sup> (3) 307.60 m <sup>2</sup> (4) 1,305.35 m <sup>2</sup> (5) 287.00 m <sup>2</sup> (6) 74.11 m <sup>2</sup> (7) 46.50 m <sup>2</sup> 総床面積 4,493.46 m <sup>2</sup> 敷地面積 40,577.00 m <sup>2</sup> (市有地)

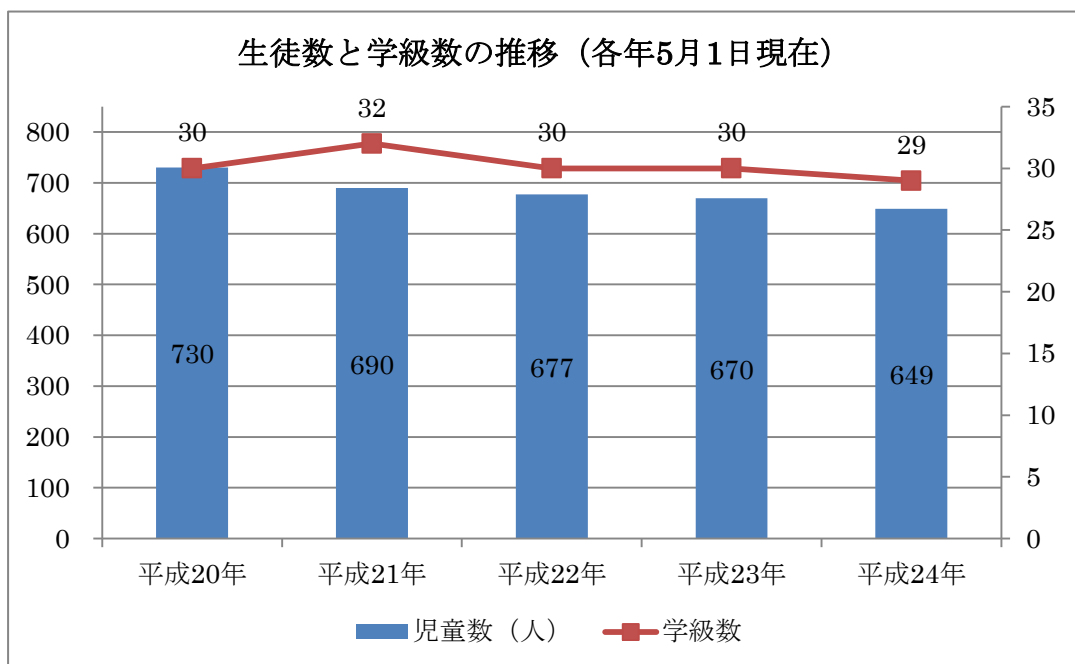
設置目的	小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、中等普通教育を施すことを目的とする。		
開館日数・時間	242 日 (必要に応じて土日祝)		
施設で行われる事務	前期中等教育		
施設の構成	普通教室、特別教室、職員室、校長室、保健室、屋内運動場 他		
運営 (管理) 方法	直営		
耐震性	江津中	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	江東中	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	青陵中	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	桜江中	耐震診断 実施済み	耐震補強 実施済み

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
光熱水費	13,083 千円	電気・ガス・水道・灯油
修繕料	2,113 千円	施設修繕
手数料	13 千円	浄化槽法定検査手数料
委託料	4,475 千円	
保険料	294 千円	火災保険料



人件費	544 千円	職員 0.09
合計	20,522 千円	
<b>(2)事業運営経費</b>		
報酬	2,482 千円	用務員報酬等
共済費	323 千円	社会保険料等
報償費	7,150 千円	耳鼻科検診等・記念品・支援員配置事業
旅費	9 千円	用務員管内旅費等
需用費	10,924 千円	消耗品・印刷製本・修繕
役務費	3,338 千円	
委託料	1,531 千円	
使用料及び賃借料	1,980 千円	機器借上・コピー機使用料等
原材料費	187 千円	環境美化資材・工作等材料費
備品購入費	6,084 千円	校内備品・教材備品・図書
負担金等	658 千円	
小計	34,666 千円	
<b>スクールバス</b>		
需用費	2,293 千円	燃料費・修繕費等
役務費	552 千円	車検手数料・保険料等
委託料	9,745 千円	運行委託
公課費	85 千円	自動車重量税
小計	12,675 千円	
合計	49,176 千円	
<b>(3)収入</b>		
学校施設設備使用料	510 千円	
スクールバス使用料	1,289 千円	
駐車場使用料	2,370 千円	
電柱等敷地使用料	68 千円	
合計	4,237 千円	
(4)減価償却費相当額	111,087 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	174,713 千円	生徒 1 人当たり 約 260,766 円

### 【利用状況】



※学級数には、特別支援学級を含む。

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

5. 学校教育系施設

2. その他教育施設

2. 給食センター

## 学校給食センター

(所管：教育委員会学校教育課 管理係)

### 【施設概要】

桜江学校給食センターは、桜江小学校の敷地内に平成 14 年に建設され、供用開始されています。

配食校は桜江小学校と桜江中学校であり、1 日当り約 340 食を賄っています。

江津学校給食センターは、旧済生会江津総合病院跡地に建設され、平成 23 年に供用開始されています。

配食校は、桜江小学校及び桜江中学校を除く、10 校であり、1 日当り約 1,800 食を賄っています。



江津学校給食センター



桜江学校給食センター

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.521001	江津学校給食センター 江津町 674-1	(1)給食センター 平成 23 (2011) 年 (築 1 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (2)駐輪場 平成 23 (2011) 年 (築 1 年) 鉄骨コンクリート造・地上 1 階建て	(1) 1,347.00 m <sup>2</sup>
			(2) 30.00 m <sup>2</sup>
			建物面積 1,377.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 3,567.00 m <sup>2</sup> (市有地)
No.521002	桜江学校給食センター 桜江町川戸 1264	平成 14 (2002) 年 (築 9 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	建物面積 467.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 小学校敷地内

設置目的	児童生徒に健康で豊かな給食を提供することで、望ましい食習慣の形成や食に関する理解の向上や食育の推進を目的とする (江津市立学校給食センター設置条例)				
開館日数・時間	小・中学校、幼稚園に準じる				
施設で行われる事務	(1) 給食用物資の購入、検収及び保管に関すること。 (2) 調理に関すること。 (3) 輸送に関すること。 (4) 調理指導、衛生管理に関すること。 (5) 施設及び設備の管理に関すること。 (6) その他学校給食センターの運営に関すること。				
施設の構成	事務室、前室、会議室、休憩室、調理室、洗浄室、炊飯室、下処理室、更衣室、コンテナ配送室、コンテナ回収室 他				
運営（管理）方法	運営は江津市学校給食会に委託している。 また、運営を適正かつ円滑にするため、江津市立学校給食センター運営委員会を設置している。				
耐震性	江津	耐震診断	不要	耐震補強	不要
	桜江	耐震診断	不要	耐震補強	不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	11,671 千円	
修繕料	872 千円	
保険料	68 千円	火災保険料
委託料	571 千円	建物警備、自家電気工作物保安業務等
人件費	272 千円	職員 0.04
合計	13,454 千円	
(2)事業運営経費		
運営費補助金	60,973 千円	学校給食会職員人件費等
賃金	622 千円	調理員パート
共済費	85 千円	社会保険料等
需用費	4,855 千円	
役務費	543 千円	
使用料	74 千円	コピー機、テレビ視聴
委託料	5,362 千円	給食車運転業務
保険料	122 千円	自動車損害保険
公課費	40 千円	自動車重量税
備品購入費	492 千円	
合計	73,168 千円	
(3)収入		
駐車場使用料	528 千円	学校給食会職員分
合計	528 千円	
(4)減価償却費相当額	16,552 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	102,646 千円	児童・生徒 1 人当たり 約 53,741 円

## 【利用状況】

### 配食数

江津学校給食センター

1787 食/日 程度 (H23 実績 215,948 食) ※2 学期から稼働

桜江学校給食センター

340 食/日 程度 (H23 実績 73,979 食)

### 職員数 (H24. 10. 1 現在)

江津学校給食センター

所長 1 人

調理員 19 人

事務員 2 人

桜江学校給食センター

調理員 5 人

事務員 1 人

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 6. 子育て支援施設

##### 1. 幼保・こども園

##### 1. 幼稚園

## 幼稚園

(所管：教育委員会学校教育課 管理係)

### 【施設概要】

幼稚園は、小学校入学前までの幼児を対象とした教育施設で、市立幼稚園は1校となっています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.611001	江津市立江津幼稚園 江津町 553	(1)園舎 昭和 48 (1973) 年 (築 38 年) 鉄骨造・地上 1 階建て (2)その他付属屋 (倉庫) 平成 24 (2012) 年 (築 1 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 652.00 m <sup>2</sup>  (2) 7.00 m <sup>2</sup> 総床面積 659.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 3,589.00 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。
開館日数・時間	242 日 (必要に応じて土日祝)
施設で行われる事務	幼稚園保育
施設の構成	管理保育棟 (多目的室、保育室 2 室、職員室、保健室、教材庫、用務員室、園長室、倉庫、便所)、遊戯室棟 (遊戯室、絵本室、多目的室、便所)、倉庫棟
運営 (管理) 方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 不明 耐震診断 未済 耐震補強 未済

#### (1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)

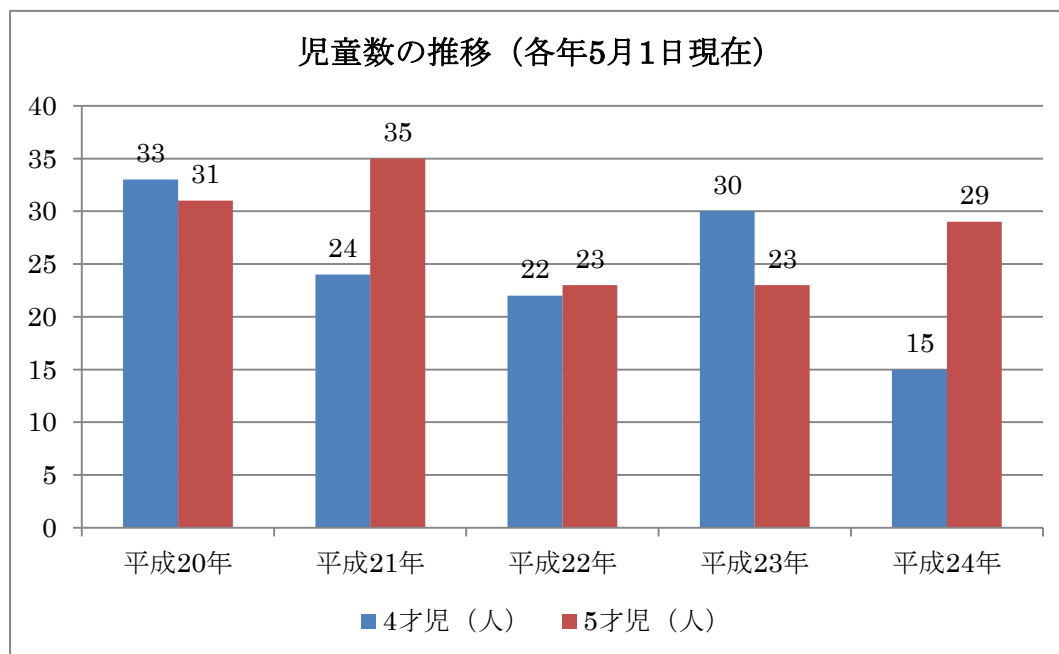
光熱水費	190 千円	電気・ガス・水道
修繕料	1,036 千円	施設修繕
手数料	7 千円	浄化槽法定検査手数料
委託料	110 千円	
保険料	14 千円	火災保険料
人件費	149 千円	職員 0.02
合計	1,506 千円	

#### (2)事業運営経費

報酬	2,993 千円	園長報酬等
共済費	806 千円	社会保険料等
報償費	58 千円	耳鼻科検診等・記念品
旅費	139 千円	園長外旅費
需用費	388 千円	消耗品・印刷製本・修繕、灯油代
役務費	139 千円	
委託料	30 千円	検診委託
使用料及び賃借料	62 千円	テレビ視聴料・コピー機使用料等
備品購入費	120 千円	園用備品・図書
負担金等	16 千円	
合計	4,751 千円	

(3)収入		
保育料	4,821 千円	
入園料	11 千円	
駐車場使用料	150 千円	
電柱等敷地使用料	11 千円	
合計	4,993 千円	
(4)減価償却費相当額	25 千円	倉庫分、園舎は償却済み
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	1,289 千円	園児 1 人当たり 約 24,320 円

### 【利用状況】



※平成 23 年までは、江津幼稚園と津宮幼稚園の合計値

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 6. 子育て支援施設

1. 幼保・こども園

2. 保育所



所在地	渡津町 508-1
主構造	鉄骨造
階層数	地上1階建て
建築年	昭和48(1973)年(築38年)
延床面積	601.28㎡
敷地面積	2,241.03㎡(市有地)



## 【施設概要】

児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条に基づき、昭和48年に建設された施設です。

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設(定員80名)
開館日数・時間	(月～金)7:30～18:30、(土)7:30～13:30
施設で行われる業務	乳児・幼児の通常保育、障がい児保育など
施設の構成	事務室、保育室、乳児室、遊戯室、調理室など
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 未済

## (1)維持管理経費(平成23年度実績)

光熱水費	1,283千円	
修繕費	370千円	
委託料	116千円	浄化槽 95千円、消防 21千円
保険料	11千円	
人件費	2,097千円	職員 0.34
合計	3,877千円	

## (2)事業運営経費

電話料	57千円	
その他消耗品費等	5,223千円	消耗品費、給食費、医薬材料費
手数料	180千円	検便、クリーニング
人件費	62,116千円	正規職員6名、嘱託職員9名、嘱託医
合計	67,576千円	

## (3)収入

諸収入	767千円	給食費、おやつ代ほか
保育料	14,253千円	
合計	15,020千円	

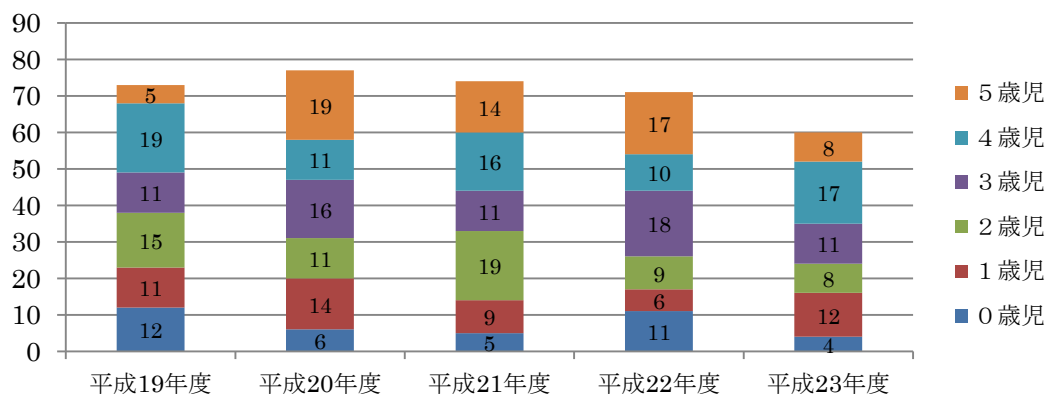
## (4)減価償却費相当額

減価償却費相当額	-千円	償却済み
----------	-----	------

トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3) 56,433千円 児童1人当たり 約940.5千円

## 【利用状況】

## 年度別児童数の推移



所在地	和木町 603-2
主構造	鉄骨造
階層数	地上 1 階建て
建築年	昭和 51 (1976) 年 (築 35 年)
延床面積	301.43 m <sup>2</sup>
敷地面積	1,431.22 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

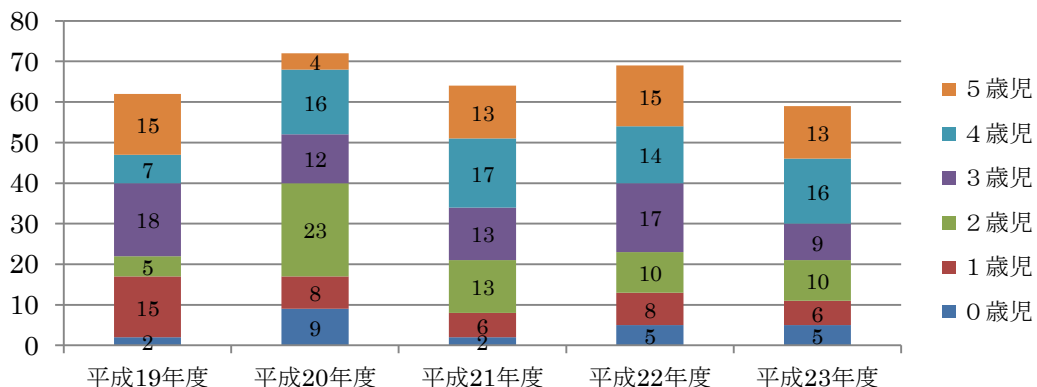
児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 35 条に基づき、昭和 51 年に建設された施設です。

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設 (定員 60 名)
開館日数・時間	(月～金) 7:30～18:30、(土) 7:30～13:30
施設で行われる業務	幼児の通常保育、障がい児保育など
施設の構成	職員室、保育室、ほふく室、遊戯室、調理室など
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 未済

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
光熱水費	1,318 千円	
修繕費	93 千円	
委託料	91 千円	浄化槽 74 千円、消防 17 千円
保険料	7 千円	火災保険料
人件費	2,097 千円	職員 0.34
合計	3,606 千円	
(2)事業運営経費		
電話料	54 千円	
その他消耗品費等	4,963 千円	消耗品費、給食費、医薬材料費
手数料	218 千円	ピアノ、検便、廃油処理
人件費	70,991 千円	正規職員 8 名、嘱託職員 6 名、嘱託医
合計	76,226 千円	
(3)収入		
諸収入	722 千円	給食費、おやつ代ほか
保育料	14,362 千円	
合計	15,084 千円	
(4)減価償却費相当額	- 千円	償却済み
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	64,748 千円	児童 1 人当たり 約 1,097 千円

### 【利用状況】

#### 年度別児童数の推移



所在地	跡市町 625-1
主構造	鉄骨造
階層数	地上1階建て
建築年	昭和54(1979)年(築32年)
延床面積	270.00㎡
敷地面積	1,107.32㎡(市有地)



## 【施設概要】

児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条に基づき、昭和54年に建設された施設です。

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設(定員60名)
開館日数・時間	(月～金)7:30～18:30、(土)7:30～13:30
施設で行われる業務	幼児の通常保育、障がい児保育など
施設の構成	事務室、保育室、ほふく室、遊戯室、調理室など
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 未済

## (1)維持管理経費(平成23年度実績)

光熱水費	503千円	
修繕費	223千円	
委託料	57千円	浄化槽 50千円、消防 7千円
保険料	6千円	火災保険料
人件費	2,097千円	職員0.34
合計	2,886千円	

## (2)事業運営経費

電話料	55千円	
その他消耗品費等	905千円	
手数料	100千円	ピアノ調律、検便ほか
人件費	26,286千円	正規職員3名、嘱託職員1名、嘱託医
合計	27,346千円	

## (3)収入

諸収入	207千円	給食費、おやつ代ほか
保育料	2,224千円	
合計	2,431千円	

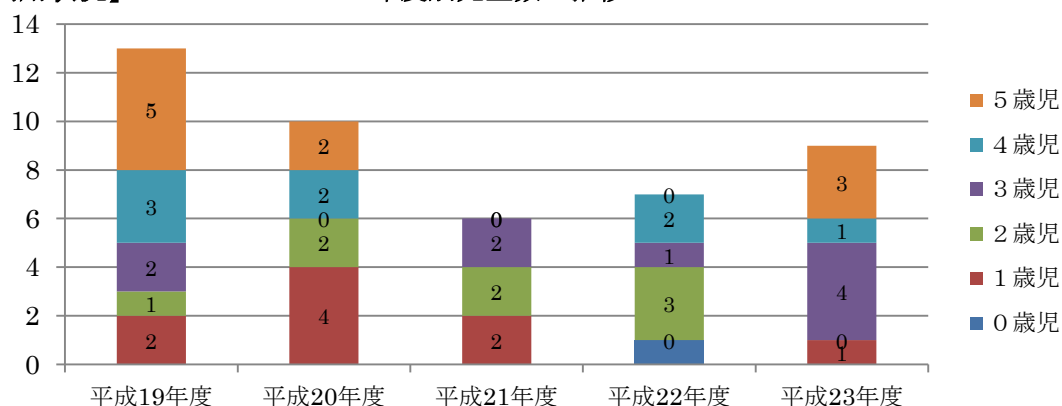
## (4)減価償却費相当額

減価償却費相当額	1,086千円	
----------	---------	--

トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3) 28,887千円 児童1人当たり 約3,210千円

## 【利用状況】

## 年度別児童数の推移



所在地	桜江町市山 460
主構造	鉄骨造
階層数	地上 1 階建て
建築年	昭和 59 (1984) 年 (築 27 年)
延床面積	362.06 m <sup>2</sup>
敷地面積	1,180.63 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

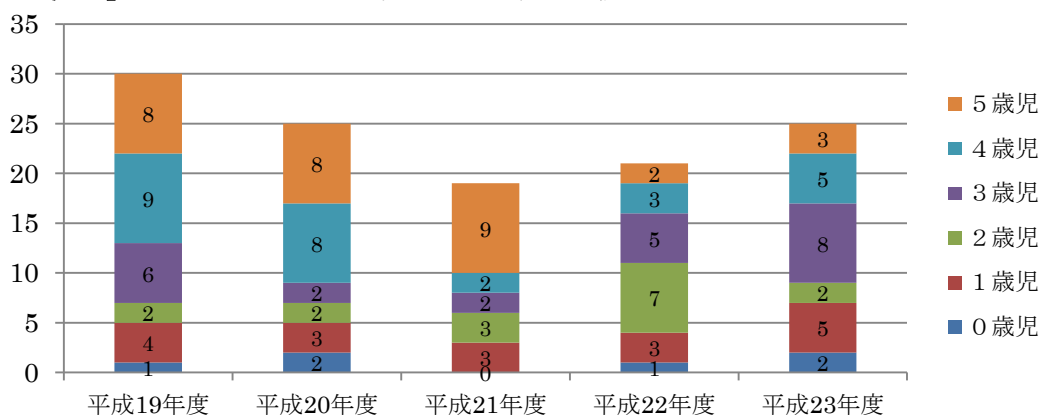
児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 35 条に基づき、昭和 59 年に建設された施設です。

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設 (定員 50 名)
開館日数・時間	(月～金) 7:30～18:30、(土) 7:30～13:30
施設で行われる業務	幼児の通常保育、障がい児保育など
施設の構成	事務室、保育室、ほふく室、遊戯室、調理室など
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 済

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
光熱水費	589 千円	
修繕費	99 千円	
委託料	35 千円	消防設備点検
保険料	3 千円	
人件費	2,097 千円	職員 0.34
合計	2,823 千円	
(2)事業運営経費		
電話料	44 千円	
その他消耗品費等	2,091 千円	消耗品費、給食費、医薬材料費
手数料	73 千円	ピアノ調律、検便ほか
人件費	31,728 千円	正規職員 3 名、嘱託職員 5 名、嘱託医
合計	33,936 千円	
(3)収入		
諸収入	318 千円	給食費、おやつ代ほか
保育料	5,592 千円	
合計	5,910 千円	
(4)減価償却費相当額	2,228 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	33,077 千円	児童 1 人当たり 約 1,323 千円

### 【利用状況】

#### 年度別児童数の推移



所在地	桜江町川戸 218
主構造	鉄骨造
階層数	地上1階建て
建築年	昭和53(1978)年(築33年)
延床面積	358.00㎡
敷地面積	1,317.90㎡(市有地)



## 【施設概要】

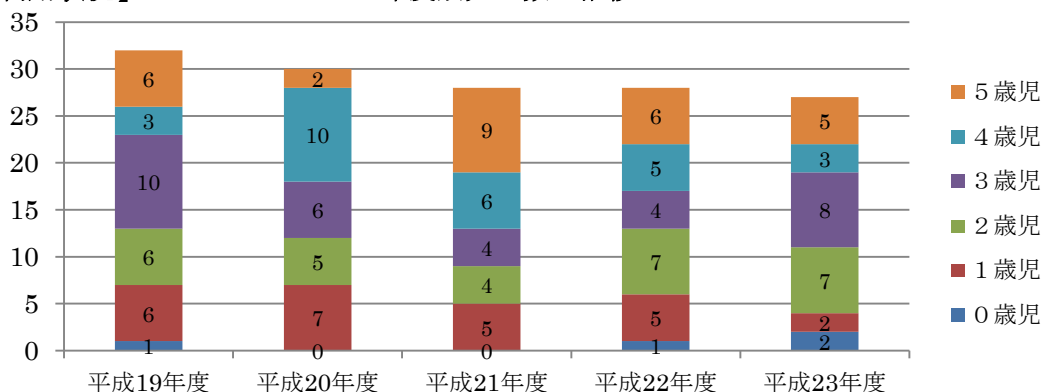
児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条に基づき、昭和53年に建設された施設です。

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設(定員45名)
開館日数・時間	(月～金)7:30～18:30、(土)7:30～13:30
施設で行われる業務	幼児の通常保育、障がい児保育など
施設の構成	事務室、保育室、乳児室、遊戯室、調理室など
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 未済

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	796千円	
修繕費	110千円	
委託料	37千円	消防設備点検
保険料	10千円	
人件費	2,097千円	職員0.34
合計	3,050千円	
(2)事業運営経費		
電話料	45千円	
その他消耗品費等	2,560千円	消耗品費、給食費、医薬材料費
手数料	91千円	検便ほか
人件費	45,796千円	正規職員4名、嘱託職員4名、嘱託医
合計	48,492千円	
(3)収入		
諸収入	387千円	給食費、おやつ代ほか
保育料	7,786千円	
合計	8,173千円	
(4)減価償却費相当額	1,861千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	45,230千円	児童1人当たり 約1,675千円

## 【利用状況】

## 年度別児童数の推移



所在地	桜江町谷住郷 1824-1
主構造	木造
階層数	地上1階建て
建築年	平成18(2006)年(築5年)
延床面積	516.50㎡
敷地面積	2,523.55㎡(市有地)



### 【施設概要】

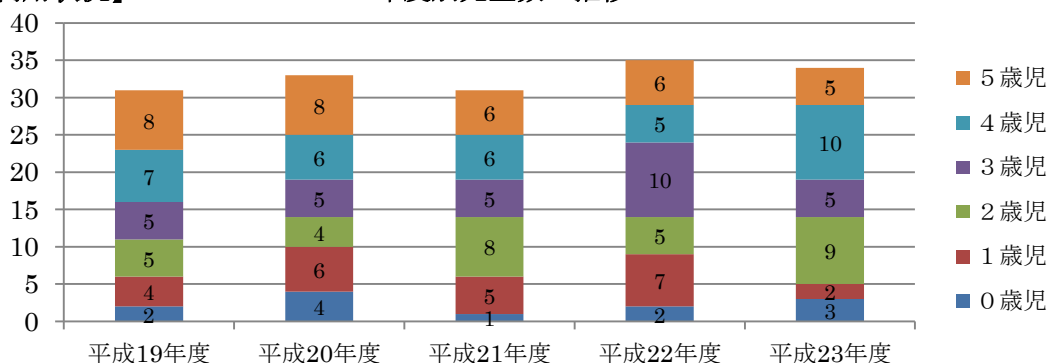
平成18年に建設され、桜江地域の保育所としては初めての延長保育、一時保育、地域子育て支援センター事業を実施しています。

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設(定員30名)
開館日数・時間	(月～金)7:30～19:00、(土)7:30～13:30
施設で行われる業務	幼児の通常保育、乳児保育、障がい児保育、延長保育など
施設の構成	事務室、保育室、乳児室、遊戯室、子育て支援センターなど
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 済

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	1,419千円	
修繕費	91千円	
委託料	195千円	消防 31千円、建物警備 164千円
保険料	39千円	
人件費	2,097千円	職員0.34
合計	3,841千円	
(2)事業運営経費		
電話料	93千円	
その他消耗品費等	2,765千円	消耗品費、給食費、医薬材料費
手数料	132千円	検便ほか
人件費	54,786千円	正規職員5名、嘱託職員7名
合計	57,776千円	
(3)収入		
諸収入	519千円	給食費、おやつ代ほか
保育料	7,735千円	
合計	8,254千円	
(4)減価償却費相当額	6,002千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	59,365千円	児童1人当たり 約1,746千円

### 【利用状況】

#### 年度別児童数の推移



## 【施設概要】

平成 21 年 4 月に旧江津保育所と旧嘉久志保育所の統合保育所として開所しています。

通常保育のほかに小学校 3 年生までの児童を対象とした病後児保育も実施しています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.611007	江津市立めぐみ保育園 江津町 1016-47	(1)園舎 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (2)駐輪場 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 鉄筋コンクリート造・地上 1 階建て (3)その他付属屋 (倉庫) 平成 21 (2009) 年 (築 2 年) 木造・地上 1 階建て	(1) 2,172.35 m <sup>2</sup>  (2) 19.60 m <sup>2</sup>  (3) 68.00 m <sup>2</sup> 総床面積 2,259.95 m <sup>2</sup> 敷地面積 8,160.13 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	保育に欠ける児童を入所させる児童福祉施設（定員 150 名）
開館日数・時間	（月～金）7：00～19：00、（土）7：00～17：30
施設で行われる業務	幼児の通常保育、延長保育、一時預かり、病後児保育など
施設の構成	職員室、乳児室、保育室、一時保育室、病後児保育室など
運営（管理）方法	公設民営（社会福祉法人）
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 済

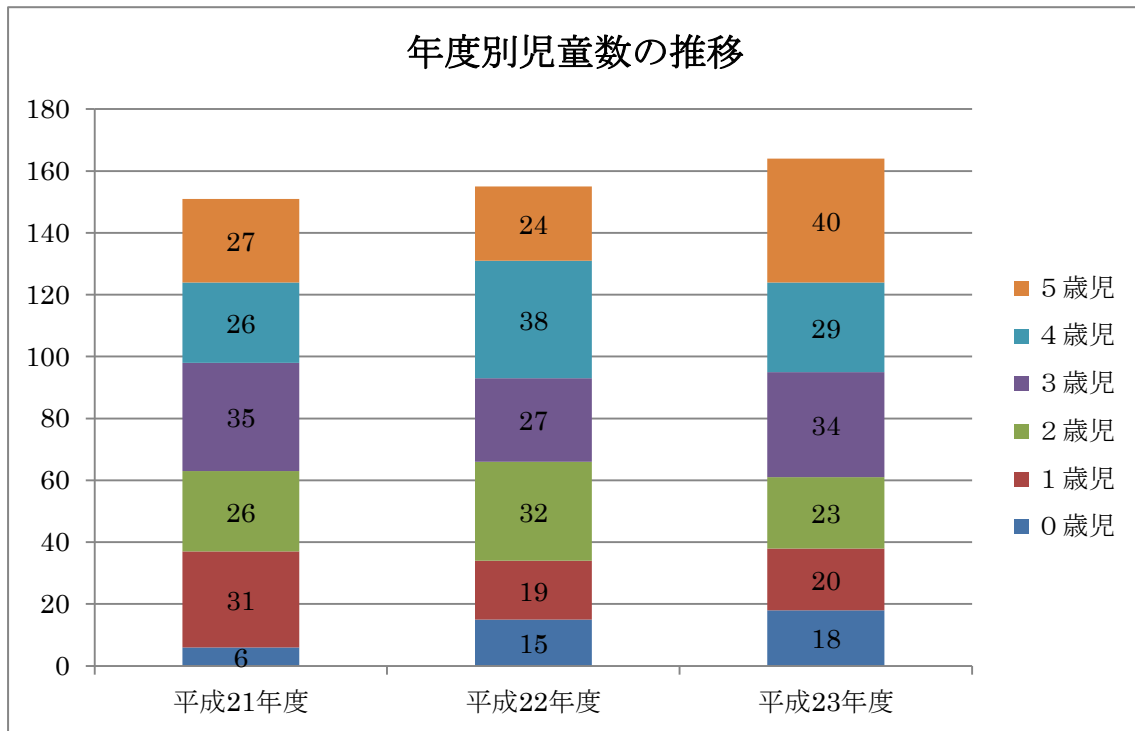
(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
修繕費	53 千円	
委託料	175 千円	消防 74 千円、建物警備 101 千円
保険料	13 千円	火災保険
手数料	216 千円	電気保安管理 163 千円、害虫駆除 53 千円
人件費	2,097 千円	職員 0.34
合計	2,554 千円	
(2)事業運営経費		
電話料	60 千円	消防、警備通報電話
委託料	130,067 千円	保育業務委託料
人件費	144 千円	嘱託医、嘱託歯科医
合計	130,271 千円	
(3)収入		
諸収入	925 千円	駐車場使用料
保育料	39,182 千円	
合計	40,107 千円	
(4)減価償却費相当額	8,317 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	101,035 千円	児童 1 人当たり 約 616 千円

## 【利用状況】

児童の入所状況（3月1日時点）

（単位：人）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成21年度	6	31	26	35	26	27	151
平成22年度	15	19	32	27	38	24	155
平成23年度	18	20	23	34	29	40	164





## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

6. 子育て支援施設

1. 幼保・こども園

3. その他

## 停留園

(所管：健康福祉部子育て支援課 保育係)



黒松停留園（黒松保育所）



波積停留園（波積保育所）

### 【施設概要】

黒松保育所は昭和 50 年に建築し、定員 30 名で運営してきましたが、園児の減少に伴い平成 12 年 4 月 1 日より休所とし、同時に停留園としてさくら保育園の通園バスの待合施設として利用しています。

波積保育所は昭和 56 年に建築し、定員 30 名で運営してきましたが、園児の減少に伴い平成 12 年 4 月 1 日より休所とし、同時に停留園としてさくら保育園の通園バスの待合施設として利用しています。

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.612009 複合施設	黒松停留園（黒松保育所） 黒松町 586	昭和 50（1975）年（築 36 年） 鉄骨造・地上 1 階建て	総床面積 226.12 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,743.09 m <sup>2</sup> (市有地)
No.612010 複合施設	波積停留園（波積保育所） 波積町本郷 327	昭和 56（1981）年（築 30 年） 鉄骨造・地上 1 階建て	総床面積 270.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,018.72 m <sup>2</sup> (市有地)

※当該施設は、複合施設として同一施設内に「ふれあい交流センター」としての位置づけを有しています。

設置目的	平成 12 年 4 月の東部地区 3 保育所統合に伴い、休所となった波積、黒松保育所を停留園とし、さくら保育園に通う園児のバスを待つ間の施設として活用する。また、併せてさくら保育所の送迎バスの運行経費について助成する。				
開館日数・時間	平日：7：50～9：10 16：30～17：10 2 時間 土曜：7：50～9：10 11：30～12：10 2 時間				
施設で行われる事務	園児の一時預かり及び施設の管理				
施設の構成	黒松	保育室、遊戯室、調理室、事務室など			
	波積	保育室、遊戯室、ほふく室、調理室、事務室など			
運営（管理）方法	個人への委託 バス運行は花の村へ経費補助				
耐震性	黒松	耐震診断	要	耐震補強	要
		耐震診断	未済	耐震補強	未済
	波積	耐震診断	要	耐震補強	要
		耐震診断	未済	耐震補強	未済

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	7 千円	波積 7 千円
委託料	1,596 千円	黒松 798 千円、波積 798 千円
保険料	12 千円	黒松 6 千円、波積 6 千円
人件費	594 千円	職員 0.1
合計	2,209 千円	
(2)事業運営費		
補助金	1,418 千円	
合計	1,418 千円	
(3)収入		
	- 千円	
(4)減価償却費相当額	- 千円	減価償却費はふれあい交流センターで計上
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	3,627 千円	対象児童 1 人当たり 約 164,864 円

### 【利用状況】

対象児童：波積地区 9 人 黒松地区 13 人

登録者数：22 人（全員登録）

利用者数：波積地区 5 人程度 黒松地区 7 人程度

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

6. 子育て支援施設

2. 幼児・児童施設

1. 児童館

所在地	川平町南川上 173
主構造	木造モルタル造
階層数	地上 1 階建て
建築年	昭和 44 (1969) 年 (築 42 年)
延床面積	245.43 m <sup>2</sup>
敷地面積	1,289.62 m <sup>2</sup> (市有地、一部借地)



### 【施設概要】

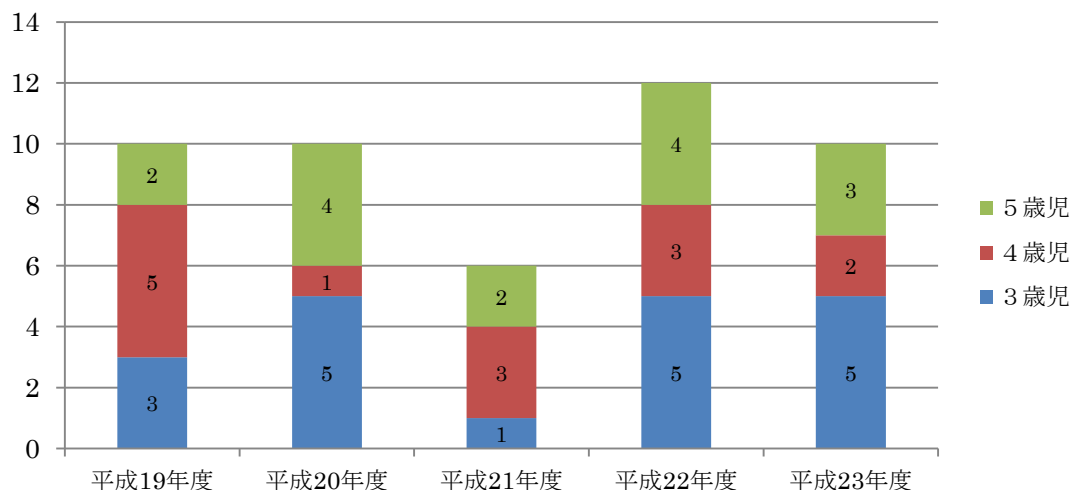
児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 40 条に基づき、昭和 44 年に建設された施設です。

設置目的	児童厚生施設（満 3 歳～小学校就学前児童）
開館日数・時間	（月～金）8：30～17：00、（土）8：30～12：00
施設で行われる業務	児童の通常保育
施設の構成	事務室、保育室、遊戯室など
運営（管理）方法	直営（運営協議会へ管理運営を委託）
耐震性	耐震診断 不要      耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	153 千円	
修繕費	35 千円	
委託料	5 千円	消防設備
保険料	7 千円	火災保険
人件費	297 千円	職員 0.05
合計	497 千円	
(2)事業運営経費		
委託料	8,400 千円	児童館運営業務委託料
その他消耗品費等	40 千円	
人件費	130 千円	嘱託医、嘱託歯科医
合計	8,570 千円	
(3)収入		
児童館使用料	1,549 千円	
合計	1,549 千円	
(4)減価償却費相当額	- 千円	償却済み
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	7,518 千円	児童 1 人当たり 約 752 千円

### 【利用状況】

#### 年度別児童数の推移



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

6. 子育て支援施設

2. 幼児・児童施設

2. 子育て支援センター

所在地	嘉久志町イ 899-74
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	一部2階建て
建築年	昭和62(1987)年(築24年)
延床面積	103.25㎡(673.50㎡)
敷地面積	1,349.59㎡(市有地) ※江津保健センターの一部を利用した複合施設



### 【施設概要】

子育てサポートセンターは、江津保健センターの一部を利用し、安心して子育て・子育てができる環境を整備し、子育て能力の向上を図るとともに子育て支援者やボランティアの養成を行うことで、地域あげての子育て支援機能の充実を図ることを目的とした施設です。

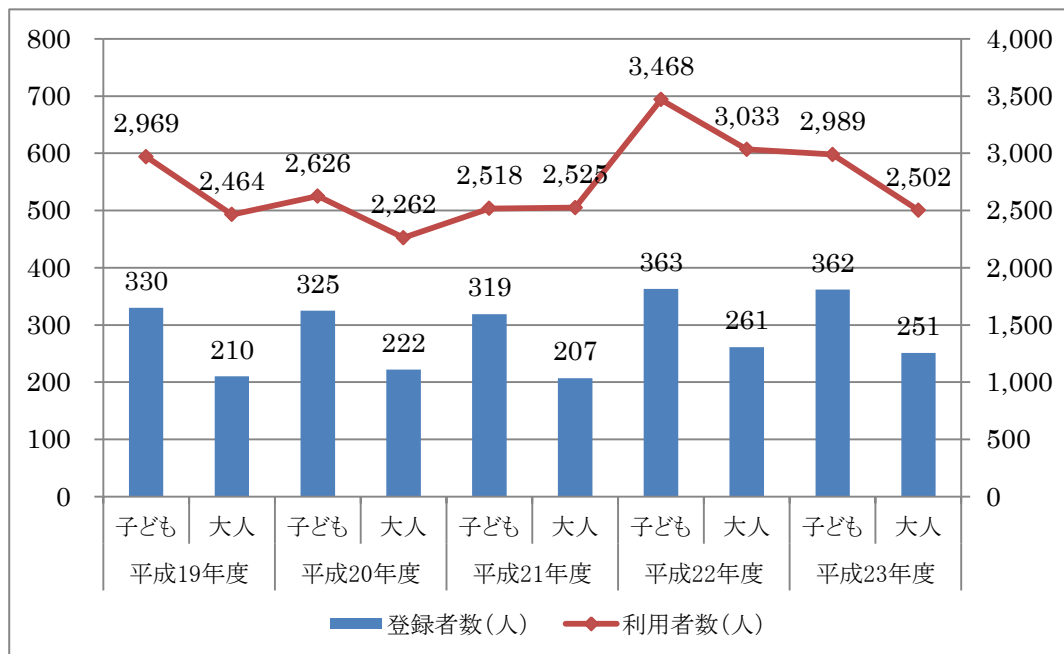
設置目的	すべての子育て家庭における児童の育成支援に関する事業を行い、安心して子供を産み育てることができる環境づくりの向上を図る。
開館日数・時間	木曜日、祝日、年末年始を除く毎日 8:30~17:15
施設で行われる事務	事務局の運営、会員等への会議の開催、交流会等の開催
施設の構成	事務室
運営(管理)方法	直営(平成24年度から指定管理)
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
光熱水費	1,005千円	
修繕料	29千円	
燃料費	38千円	
人件費	4,152千円	職員0.65
合計	5,224千円	
(2)事業運営経費		
人件費	2,175千円	嘱託員、事務補助員(社会保険料含む)
謝礼金	150千円	
旅費	14千円	
需用費	1,897千円	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費
使用料・手数料	127千円	
保険料	131千円	
借上料	601千円	
器具購入費	83千円	
合計	5,178千円	
(3)収入		
	-千円	
(4)減価償却費相当額	-千円	償却費は江津保健センターで計上
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	10,402千円	活動1件当たり 8,427円

## 【利用状況】

### 【地域子育て支援拠点事業】

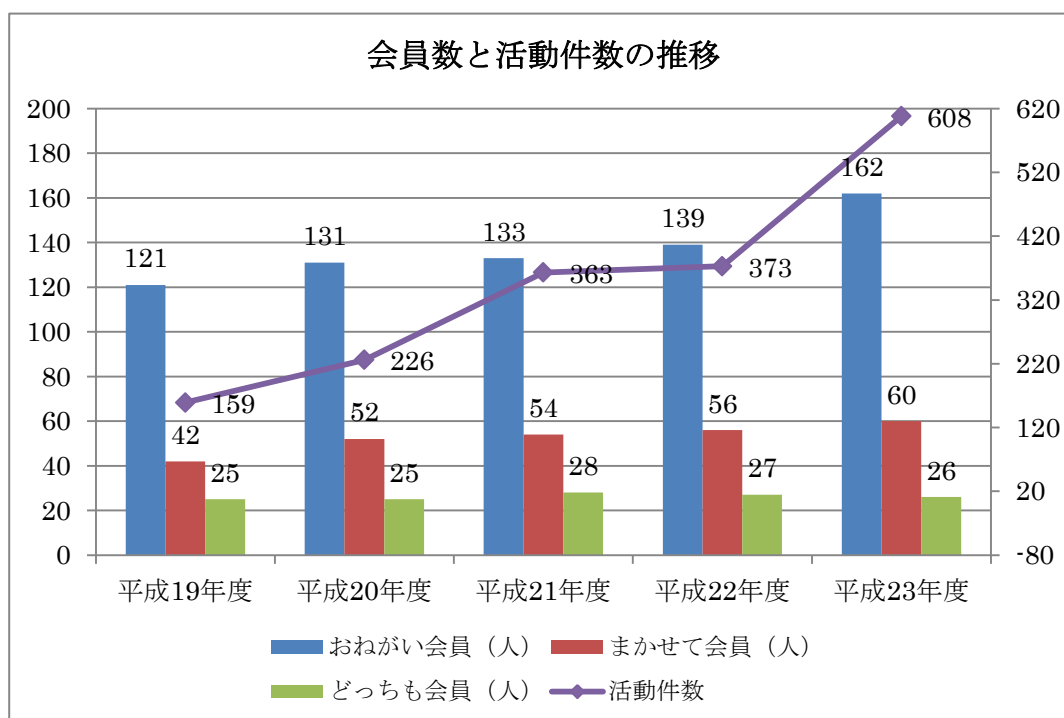
子育て情報の提供、行事体験の提供、仲間づくりの場の提供等により、子育てサポートセンターの機能が広く周知され、子育て親子の利用が増えています。また、育児相談体制の充実により、育児不安の軽減や精神的な負担感の緩和を図っています。



### 【ファミリーサポートセンター事業】

地域の子育て支援の援助活動として機能が充実し、会員数や保育所、児童クラブの送迎の活動件数が増え、安心して働く環境が整ってきています。

会員数も徐々にではありますが、年々増加しており、それに伴う活動の件数も増加しています。





## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

6. 子育て支援施設

2. 幼児・児童施設

3. 放課後児童クラブ

## 江津市放課後児童クラブ

(所管：教育委員会社会教育課 社会教育係)

### 【施設概要】

放課後児童クラブは、小学校に就学している児童の保護者が、労働等により昼間家庭にいない場合に、放課後や学校休業日に、家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより、その児童の健全な育成を図ることを目的とするとともに、仕事と子育ての両立を支援しています。



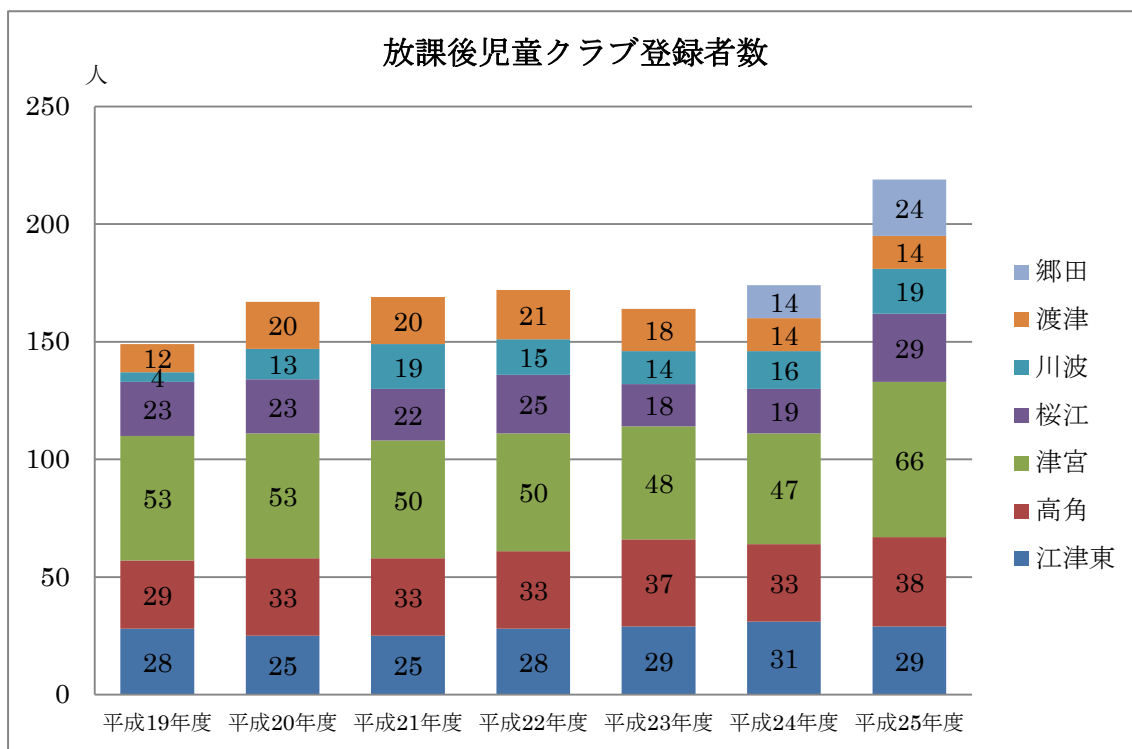
施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.623001	津宮放課後児童クラブ 二宮町神主イ 1215	平成 12 (2000) 年 (築 11 年) 木造・地上 1 階建て	総床面積 175.33 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,193.89 m <sup>2</sup>
No.623002	高角放課後児童クラブ 嘉久志町イ 645	平成 12 (2000) 年 (築 11 年) 木造・地上 1 階建て	総床面積 87.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,054.88 m <sup>2</sup>
No.623003	江津東放課後児童クラブ 後地町 1035	併設 (江津東小学校内)	
No.623004	川波放課後児童クラブ 敬川町 2251-2	平成 18 (2006) 年 (築 5 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	総床面積 102.06 m <sup>2</sup> 敷地面積 2,532.00 m <sup>2</sup>
No.623005	郷田放課後児童クラブ 江津町 536	併設 (郷田小学校内)	
No.623006	渡津放課後児童クラブ 渡津町 674-4	併設 (渡津小学校内)	
No.623007	桜江放課後児童クラブ 桜江町川戸 15-4	併設 (川戸生涯学習センター内)	

設置目的	放課後児童の健全育成		
開館日数・時間	290 日 放課後～18:00 (全日 8:00～18:00)		
施設の構成	保育室		
運営 (管理) 方法	公設公営 (3) 津宮、高角、江津東 公設民営 (4) 川波、郷田、渡津、桜江		
耐震性	津宮	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	高角	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	川波	耐震診断 不要	耐震補強 不要

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)			
人件費	890 千円	職員 0.14	
合計	890 千円		
(2)事業運営経費			
委託料	24,323 千円	津宮、高角、江津東	
委託料	8,488 千円	桜江、川波	
補助金	2,986 千円	渡津	
工事請負費	7,000 千円	渡津、郷田児童クラブ改修	

合計	42,797 千円	
(3)収入		
利用負担金	7,044 千円	
県補助金	16,838 千円	
合計	23,882 千円	
(4)減価償却費相当額	2,410 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	22,215 千円	利用者 1 人当たり 101,438 円

### 【利用状況】



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 7. 保健・福祉施設

##### 1. 高齢者福祉施設

##### 2. デイサービスセンター

## 桜江高齢者生活福祉センター

(所管：健康福祉部健康医療対策課 高齢者福祉係)

### 【施設概要】

平成3年に建設され、市に居住する高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供しています。

平成18年より桜江福祉会を指定管理者として運営を行っています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.712001	桜江高齢者生活福祉センター 桜江町小田 138-1	(1)福祉施設 平成3(1991)年(築20年) 鉄筋コンクリート造・地上1階建て	(1) 1,488.47 m <sup>2</sup>
		(2)宿泊施設 平成9(1997)年(築14年) 鉄筋コンクリート造・地上1階建て	(2) 313.26 m <sup>2</sup>
		(3)車庫 平成4(1992)年(築19年) 鉄骨造・地上1階建て	(3) 55.00 m <sup>2</sup>
			総床面積 1,856.73 m <sup>2</sup> 敷地面積 11,240.09 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	利用者等が安心して健康的な生活が送れるよう支援
開館日数・時間	365日(休業日はセンターの必要に応じて対応) 8:30~17:30
施設で行われる事務	デイサービス、ショートステイ、居住、居宅介護、ヘルパー
施設の構成	事務室、食堂、会議室、訓練室、浴室、居室、倉庫、車庫
運営(管理)方法	指定管理(社会福祉法人桜江福祉会)
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 要 耐震補強 未済

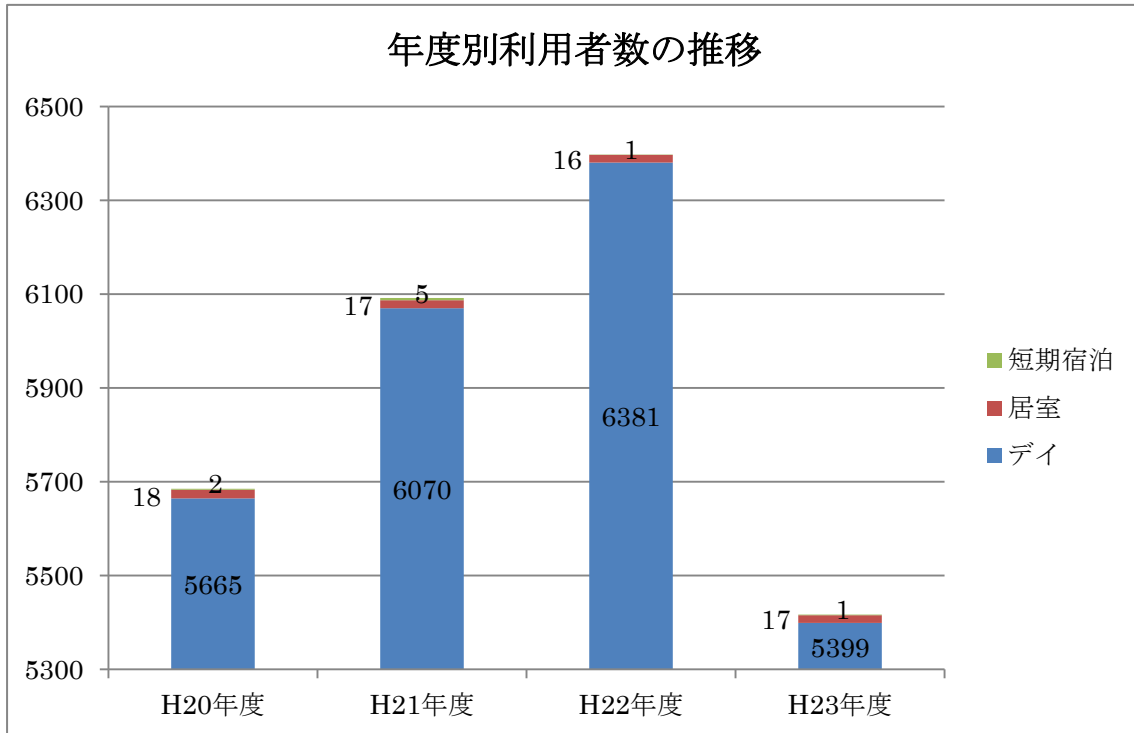
(1)維持管理経費(平成23年度実績)		
指定管理料	16,045千円	※事業運営費を含む
修繕費	2,104千円	
火災保険料	15千円	
人件費	75千円	職員0.01
合計	18,239千円	
(2)事業運営経費		
手数料	57千円	残油処分
合計	57千円	
(3)収入		
センター使用料	1,840千円	
合計	1,840千円	
(4)減価償却費相当額	10,126千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	26,582千円	利用者1人当たり 約4,907円

【利用状況】年間利用者数：デイ…延人数／居室・短期宿泊…実人数

・ デイサービス・・・H20(5,665人)・H21(6,070人)・H22(6,381人)・H23(5,399人)

・ 居室・・・H20(18人)・H21(17人)・H22(16人)・H23(17人)

・ 短期宿泊・・・H20(2人)・H21(5人)・H22(1人)・H23(1人)



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 7. 保健・福祉施設

##### 1. 高齢者福祉施設

##### 3. 老人福祉センター

## 江津市ふれあい交流センター

(所管：健康福祉部健康医療対策課 高齢者福祉係)



黒松ふれあい交流センター



波積ふれあい交流センター

### 【施設概要】

両施設とも保育所の休止に伴い停留園として利用されていた施設で、平成12年度にその一部を高齢者等が利用しやすいようにバリアフリー化等の改修を行い、地区住民の健康づくりや介護予防等の活動、世代間交流の場として整備されています。

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.713001 複合施設	黒松ふれあい交流センター (黒松停留園) 黒松町 586	昭和 50 (1975) 年 (築 36 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	総床面積 226.12 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,743.09 m <sup>2</sup> (市有地)
No.713002 複合施設	波積ふれあい交流センター (波積停留園) 波積町本郷 328	昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄骨造・地上 1 階建て	総床面積 270.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,018.72 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	地域住民の健康増進、介護予防及び世代間交流を通じた生涯学習等の場		
開館日数・時間	随時		
施設で行われる事務	ふれあいサロン、世代間交流、サークル活動、会合、集会等		
施設の構成	黒松	集会室、和室、調理室、トイレ (身障者用含む)	
	波積	事務室、浴室、脱衣室、相談室(和室)、トイレ (身障者用含む)	
運営 (管理) 方法	黒松は公民館、波積は社協地区支会が管理。		
耐震性	黒松	耐震診断 要	耐震補強 要
		耐震診断 未済	耐震補強 未済
	波積	耐震診断 要	耐震補強 要
		耐震診断 未済	耐震補強 未済

#### (1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)

光熱水費	257 千円	黒松 18 千円、波積 139 千円
修繕費	10 千円	黒松 10 千円、波積 0 千円
委託料	494 千円	黒松 279 千円、波積 215 千円
保険料	- 千円	火災保険料は「停留園」で計上
人件費	25 千円	職員 0.01
合計	786 千円	
(2)事業運営費		
その他消耗品費等	97 千円	黒松 43 千円、波積 54 千円
合計	97 千円	



(3)収入		
	- 千円	
(4)減価償却費相当額	1,169 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	2,052 千円	利用日数 1 日当たり 約 10,857 円

### 【利用状況】

黒松ふれあい交流センター

年 度	利 用 日 数
平成 20 年度	125 日
平成 21 年度	134 日
平成 22 年度	101 日
平成 23 年度	85 日

波積ふれあい交流センター

年 度	利 用 日 数
平成 23 年度	104 日

## 高齢者創作館

(所管：健康福祉部健康医療対策課 高齢者福祉係)



川戸高齢者創作館



川越高齢者創作館

### 【施設概要】

川戸高齢者創作館は、昭和 58 年に当時の JA より旧農協倉庫を譲受けた施設を、昭和 63 年に一部改修及び増築し、高齢者創作館として地域の高齢者活動の拠点として整備しました。

川越高齢者創作館は、平成 2 年に建築され、木工品の作成など高齢者の創作活動に活用されていましたが、現在は利用者がなく閉館状態が続いています。

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積	
No.713003	川戸高齢者創作館 桜江町川戸 363-3	改築：昭和 63 (1988) 年 (築 23 年) 木造・地上 2 階建て (建物の建築年は不明。昭和 58 年に J A から譲受。)	総床面積	72.91 m <sup>2</sup> 敷地面積 137.08 m <sup>2</sup> (市有地)
No.713004	川越高齢者創作館 桜江町大貫 445-2	平成 2 (1990) 年 (築 21 年) 木造・地上 1 階建て	総床面積	28.08 m <sup>2</sup> 敷地面積 208.00 m <sup>2</sup> (借地)

設置目的	高齢者の創造的活動等の参加による生きがい対策		
開館日数・時間	随時対応 (受付は支所市民係) ※川越は閉館中		
施設で行われる事務	サロン (運営会議)、木工品等の創作作業		
施設の構成	川戸 (会議室、作業場) /川越 (作業場)		
運営 (管理) 方法	直営		
耐震性	川戸高齢者創作館	耐震診断 要	耐震補強 要
		耐震診断 未済	耐震補強 未済
	川越高齢者創作館	耐震診断 不要	耐震補強 不要

(1)維持管理経費 (平成 23 年度実績)		
光熱水費	79 千円	
火災保険料	8 千円	
人件費	25 千円	職員 0.01
合計	112 千円	
(2)減価償却費相当額	202 千円	
トータルコスト (1)+(2)	314 千円	利用 1 件当たり 314,000 円

**【利用状況】**

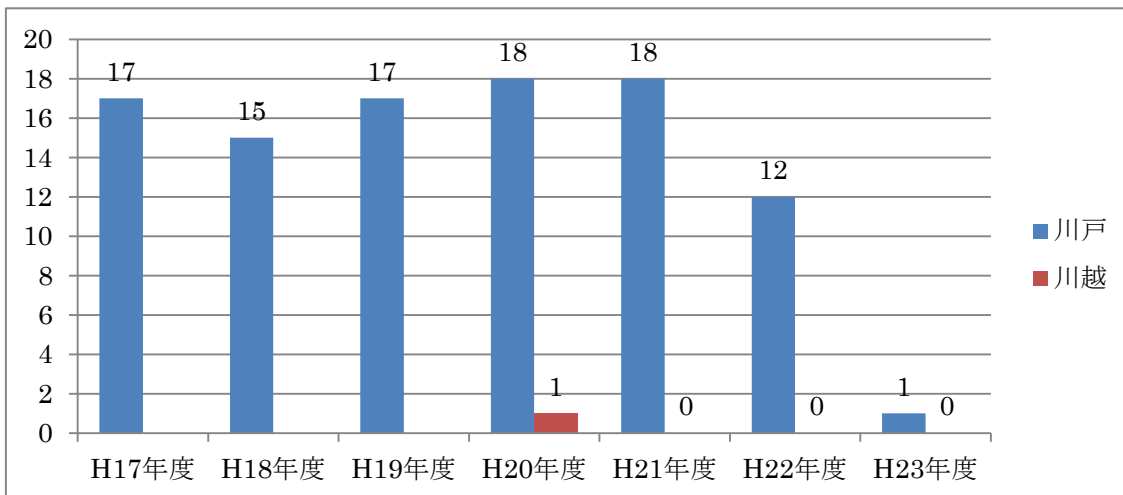
○川戸高齢者創作館

合併以降 17 年度～22 年度までは、ほぼ毎月利用されていました。

しかし、湿気等によるカビの発生（カーペット）で 23 年度以降ほぼ使用実態ない状態です。

○川越高齢者創作館

現在は利用実績はありません。



※川戸高齢者創作館（受付簿設置場所：桜江支所市民係）

※川越高齢者創作館（受付簿設置場所：川越生涯学習センター）

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

7. 保健・福祉施設

3. 保健施設

1. 保健センター

## 保健センター

(所管：健康福祉部健康医療対策課 地域医療対策係)

### 【施設概要】

保健センターでは、各種検診、健康相談、予防接種、生活習慣病予防教室などの各種講座を開催しています。

また、江津保健センター内では、子育てサポートセンターも開設されています。



江津保健センター

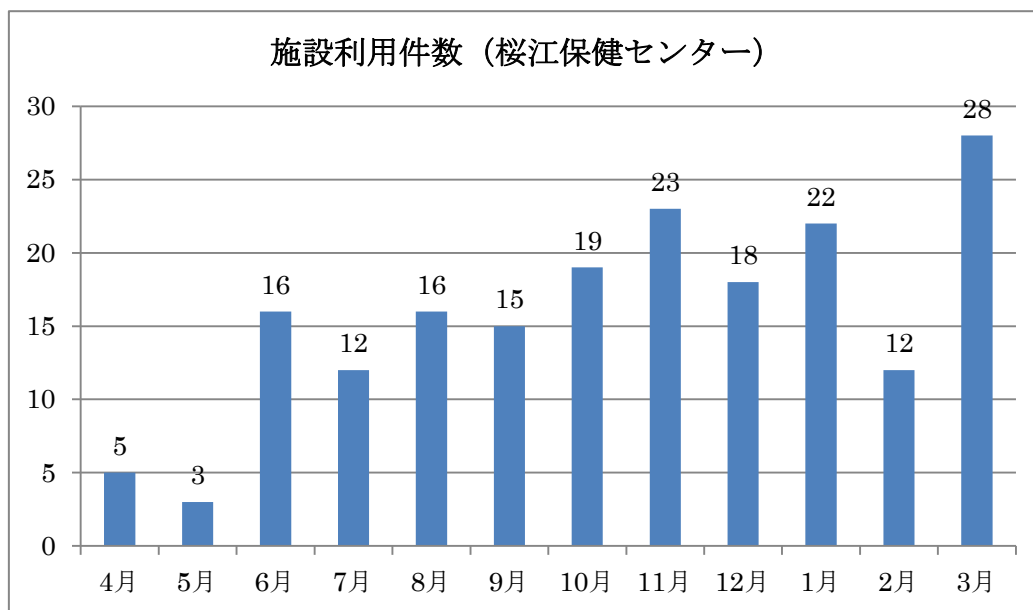
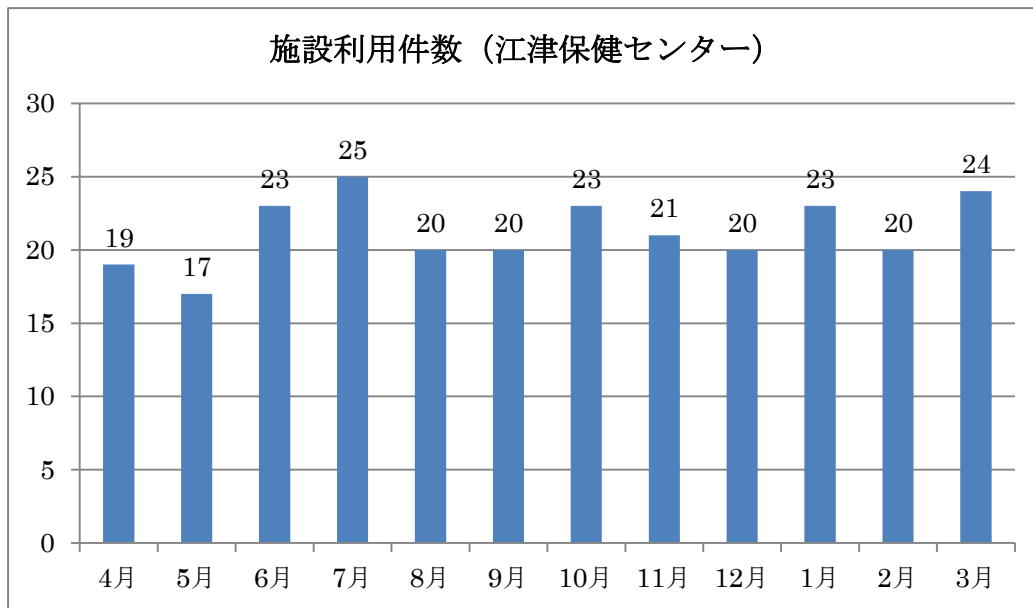
施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数	延床面積・敷地面積
No.731001 複合施設	江津保健センター (子育てサポートセンター) 嘉久志町イ 899-74	昭和 62 (1987) 年 (築 24 年) 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て	総床面積 673.50 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,349.59 m <sup>2</sup> (市有地)
No.731002 複合施設	桜江保健センター 桜江町川戸 11-1	昭和 56 (1981) 年 (築 30 年) 鉄筋コンクリート造・地上 3 階建て (桜江支所の建物の一部)	建物床面積 3,240.57 m <sup>2</sup> うち床面積 400.00 m <sup>2</sup>

設置目的	市民の健康の保持増進と疾病を予防し公衆衛生の向上を図る。		
開館日数・時間	244 日 8 時 30 分～17 時まで		
施設で行われる事務	一般健康相談及び指導、健康診査、各種予防接種		
施設の構成	集団検診室、診察室、栄養指導室		
運営(管理)方法	直営		
耐震性	江津	耐震診断 不要	耐震補強 不要
	桜江	耐震診断 要	耐震補強 未済 (H25 耐震診断を実施予定)

(1)維持管理経費(平成 23 年度実績)		
光熱水費	269 千円	
保険料	7 千円	
委託料	680 千円	
人件費	445 千円	職員 0.07
合計	1,401 千円	
(2)事業運営経費		
その他消耗品費	8 千円	
使用料	24 千円	C A T V
手数料	2 千円	計量器検査
合計	34 千円	
(3)収入		
使用料	4 千円	
(4)減価償却費相当額	5,515 千円	江津 3,477 千円 桜江 2,038 千円
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	6,946 千円	利用件数 1 件当たり 約 133,577 円

## 【利用状況】

平成 23 年度利用件数の状況



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

8. 医療施設

1. 医療施設

1. 診療所等

## 江津市国民健康保険川越診療所

(所管：市民部保険年金課 国民健康保険係)

### 【施設概要】

平成 10 年川越地区河川改修事業に伴い、川越地区体育館の一部改築と一部増築で、現在の川越診療所を開設しています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.811001	江津市国民健康保険 川越診療所 桜江町川越 678	(1)診療所 改築：平成 10（1998）年 鉄骨造・地上 1 階建て (2)その他付属屋（倉庫） 増築：平成 10（1998）年 木造・地上 1 階建て	(1) 92.25 m <sup>2</sup> (2) 17.73 m <sup>2</sup> 総床面積 109.98 m <sup>2</sup> (建物総面積 555.98 m <sup>2</sup> ) 敷地面積 885.23 m <sup>2</sup>

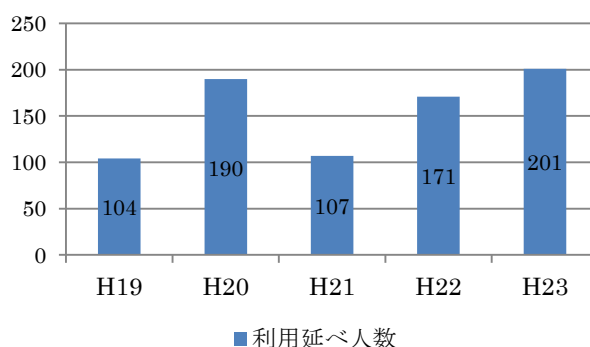
設置目的	へき地医療対策として設置され地域住民の利用に供している
開館日数・時間	年間 91 日 毎週水、金の午後 2：30～3：30 開所
施設で行われる事務	一般患者の診療業務
施設の構成	診察室、処置室、調剤室、待合室
運営（管理）方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 要 耐震診断 未済 耐震補強 未済

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
人件費	594 千円	職員 0.1
合計	594 千円	
(2)事業運営経費		
人件費	2,476 千円	医師 1 名、看護師 1 名、事務員 1 名
需用費	220 千円	
役務費	41 千円	
使用料	20 千円	
合計	2,757 千円	
(3)収入		
診療収入	625 千円	
合計	625 千円	
(4)減価償却費相当額	804 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	3,530 千円	利用者 1 人当たり 約 17,562 円

利用者数の推移

### 【利用状況】

年間延べ利用者数は、地域の高齢化に伴い増加傾向にある。平成 22 年度より市内の開業医に来ていただいていることも影響していると思われます。





## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 9. 行政系施設

##### 1. 庁舎等

##### 1. 市庁舎

## 江津市役所本庁舎

(所管：総務部総務課行政係・管財課管財入札係)

### 【施設概要】

江津市役所本庁舎は、有名な建築家の設計によるもので、昭和37年に完成しました。

主構造部は地上3階からなり、高床式の橋梁構造を採用した特殊な構造となっています。

耐震的にも課題を抱えており、特殊な構造ゆえ、耐震診断自体が進まない状況です。

また、省エネビジョンに基づき、環境負荷の低減と維持管理経費の削減のため、空調機の運転調整や蛍光灯の本数削減、休み時間の消灯などを実施しています。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数(棟別)	延床面積・敷地面積
No.911001	江津市役所本庁舎 江津町1525	(1)A棟・B棟 昭和37(1962)年(築49年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (一部8階建て)	(1) 3,685.00 m <sup>2</sup>
		(2)C棟 昭和37(1962)年(築49年) 鉄筋コンクリート造・地上1階建て	(2) 347.00 m <sup>2</sup>
		(3)第1倉庫 昭和54(1979)年(築32年) 木造・地上1階建て	(3) 56.42 m <sup>2</sup>
		(4)第2倉庫 昭和54(1979)年(築32年) 木造・地上1階建て	(4) 58.72 m <sup>2</sup>
		総床面積 4,147.14 m <sup>2</sup> 敷地面積 10,054.98 m <sup>2</sup> (市有地)	

設置目的	市民生活に必要な各種行政サービスを提供する
開館日数・時間	244日 8:30~17:15
施設で行われる事務	戸籍等証明書の発行、福祉・医療保険等の申請・届出等の手続き、市議会の開催
施設の構成	A棟：事務室、会議室、書庫、駐車場 B棟：事務室、議場、議員控室、書庫 C棟：食堂、書庫、車庫 第1倉庫、第2倉庫
運営(管理)方法	直営
耐震性	耐震診断 要 耐震補強 未済 耐震診断 未済 耐震補強 未済

#### (1)維持管理経費(平成23年度実績)

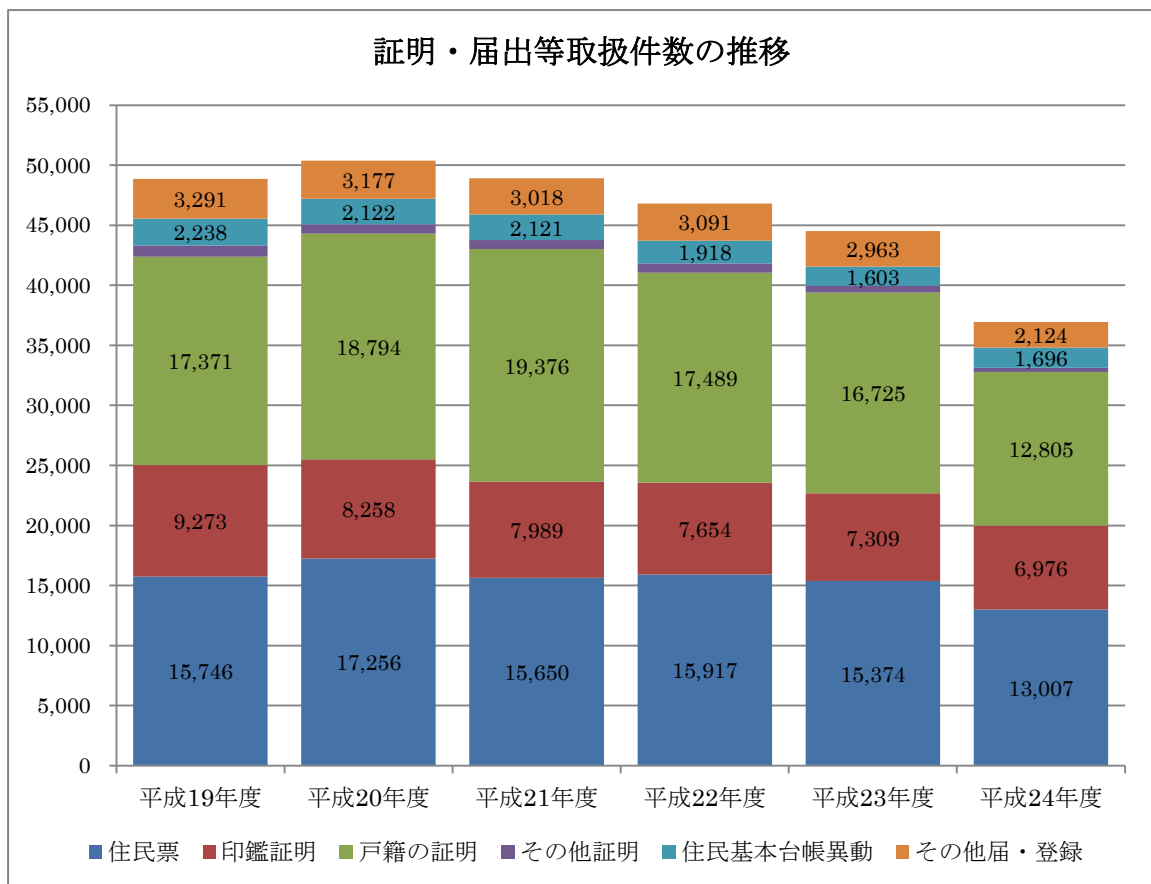
光熱水費	9,810千円	
修繕費	2,130千円	
委託料	5,648千円	エレベーター点検、電気設備点検、清掃業務 (内、庁舎警備、害虫駆除434千円)
保険料	21千円	火災保険料
人件費	593千円	職員0.1
合計	18,202千円	

(2)事業運営経費		
電話料	2,770 千円	
人件費	10,529 千円	電話交換手、当直員賃金
電話交換機等借上料	2,262 千円	電話、FAX
電話・FAX 保守	128 千円	
テレビ受信料	343 千円	NHK、CATV
消耗品等	95 千円	国旗、市旗
合計	16,127 千円	
(3)収入		
施設使用料	3,537 千円	庁舎使用、敷地使用、電話光熱水費
(4)減価償却費相当額	13,939 千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	44,731 千円	市民1人当たり 約 1,752 円

### 【利用状況】

市庁舎で行う業務は様々ありますが、市民窓口として代表的な業務である住民票などの発行を主な取扱件数として取り上げます。

各種取扱件数は、平成20年度を境に年々減少傾向にあります。その中で最も取扱件数が多いのは住民票の発行で、約13,000件、続いて戸籍の証明が約12,800件で、このほか印鑑証明が約7,000件、住民基本台帳異動が約1,700件となっています。



所在地	江津市江津町 1525
主構造	鉄骨造
階層数	地上 2 階建て
建築年	平成 12 (2000) 年 (築 11 年)
延床面積	712.57 m <sup>2</sup> (リース物件)
敷地面積	369.02 m <sup>2</sup> (10,560 m <sup>2</sup> ) (市有地)



### 【施設概要】

市民サービスを目的とし、本庁舎 1 階にエレベーターホール及び来客者への窓口スペースを設置するため庁舎改修を行い、そのため事務スペースが不足し本庁舎外に他の事務についての事務スペースが必要となったため、平成 12 年に民間事業者が建設した建物をリースで使い分庁舎として市民サービスに努めています。

設置目的	市民生活に必要な各種の行政サービスを実施する。
開館日数・時間	244 日 8:30～17:15
施設で行われる事務	道路・市営住宅等の申請
施設の構成	事務室、会議室
運営（管理）方法	直営
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	1,732 千円	
修繕費	376 千円	
委託料	920 千円	
リース料	8,664 千円	分庁舎リース料
人件費	297 千円	職員 0.05
合計	11,989 千円	
(2)事業運営経費		
保険料	2 千円	動産分（事務机外）
(3)収入		
土地貸付収入	556 千円	分庁舎土地
(4)減価償却費相当額	- 千円	リース物件のため
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	11,435 千円	市民 1 人当たり 約 448 円

### 【利用状況】

分庁舎には、主に事業課である土木建設課、都市計画課、農林水産課の外に商工観光課、管財課を配置しています。

(課別の職員配置数：平成 25 年 4 月 1 日現在) ※正規職員のみ掲載

課名	係名	階別	職員数
管財課	管財入札・用地・地籍調査	1 階	11 名
都市計画課	施設管理・建築指導・都市計画	1 階	12 名
土木建設課	施設管理・道路河川・農林土木・国県事業	2 階	14 名
農林水産課（農業委員会を含む）	農業振興・林業水産	2 階	12 名
商工観光課	商工観光・観光振興・企業立地	2 階	7 名

所在地	江津町 954-59
主構造	鉄骨造
階層数	地上 3 階建て
建築年	昭和 59 (1984) 年 (築 27 年)
延床面積	869.95 m <sup>2</sup>
敷地面積	810.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

本施設は、江津市水道事業管理者が所有し管理を行っています。現在 1 階を下水道課、2 階を水道課、3 階を教育委員会が使用しています。

維持管理経費のうち、庁舎電気料などの光熱水費と委託料について、1 階と 3 階に係る部分を一般会計から負担しています。経費削減のため、空調の温度調節や休憩時の消灯など、コスト削減に努めています。

設置目的	主に水道、下水道、教育に関する行政サービスの実施	
開館日数・時間	242 日 8:30~17:15	
施設で行われる事務	水道業務、下水道業務、教育業務	
施設の構成	事務室、会議室、計装室、更衣室、トイレ、湯沸室、倉庫、書庫	
運営（管理）方法	直営	
耐震性	耐震診断 要 耐震診断 未済	耐震補強 要 耐震補強 未済

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	1,611 千円	電気料、ガス料、下水道使用料
保険料	7 千円	建物災害共済負担金
委託料	92 千円	自家用電気工作物保安、消防設備点検業務
人件費	7 千円	職員 0.01
合計	1,717 千円	
(2)事業運営経費		
消耗品費	63 千円	消火器
通信運搬費	39 千円	CATV、NHK 受信料
合計	102 千円	
(3)収入		
	- 千円	
(4)減価償却費相当額	3,559 千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	5,378 千円	市民 1 人当たり 約 211 円

### 【利用状況】

本施設は当初水道庁舎として建設されたものであるが、現在他課にフロアを貸しています。この施設における利用状況は各課の日常業務が主ですが、その他、水道料金支払いの取扱いが年間 400 件、下水道料金支払いの取扱いが年間 150 件となっています。

所在地	江津町 672-4
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 1 階建て
建築年	昭和 63 (1988) 年 (築 23 年)
延床面積	421.45 m <sup>2</sup>
敷地面積	1,047.08 m <sup>2</sup> (市有地)



**【施設概要】**

松江地方方法務局浜田支局江津出張所（昭和 63 年 3 月建設、平成 12 年 5 月 19 日閉鎖）であった施設を平成 16 年 8 月に購入して利用しています。

ワンフロアー(建物全体の約 1/2 を占める既存の書庫を除く残り)をパーティションで仕切り、「事務室」「研修室」及び「相談室」として利用しています。

事務室は、「市民部（当初総務部）人権啓発センター」及び「教育委員会人権同和教育課」の執務室となっています。

設置目的	書庫、会議室及び 2 課（上記 2 課）の執務室
開館日数・時間	職員の休日及び休暇に関する条例（昭和 29 年条例第 8 号）第 2 条に定める勤務を要しない日以外の日 8：30～17：15 年間 5～6 日閉館（イベント・行事・出張等で職員不在となる。） 時間 1 時間程度閉会が随時（事務連絡などで職員不在となる場合）
施設で行われる事務	人権啓発センター：人権同和啓発係、男女共同参画推進係 人権同和教育課：人権同和教育係の事務及び研修会の開催。
施設の構成	書庫（既存・建物の約 1/2 の面積）、研修室（同 1/4）、事務室（同 1/4）相談室（約 4 畳）、その他既存の給湯室・和室（京間 6 畳）・ロッカー室・シャワー室・トイレ（男・女・多目的）及び駐車場（7 台仕切り）
運営（管理）方法	直営
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	254 千円	
修繕費	7 千円	
委託料	126 千円	
保険料	4 千円	火災保険料
人件費	11,855 千円	職員 1.9
合計	12,246 千円	
(2)事業運営経費		
報酬	1,443 千円	委員報酬等
共済費	183 千円	
需用費	122 千円	
補助金	545 千円	同和教育活動推進、同推協
合計	2,293 千円	
(3)収入		
	- 千円	
(4)減価償却費相当額	1,411 千円	
トータルコスト(1)+(2)+(4)-(3)	15,950 千円	市民 1 人当たり 約 625 円

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 9. 行政系施設

##### 1. 庁舎等

##### 2. 支所

所在地	桜江町川戸 11-1
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 3 階建て(地下ピロティ)
建築年	昭和 56 (1981) 年 (築 30 年)
延床面積	1,362.37 m <sup>2</sup> (3,240.57 m <sup>2</sup> )
敷地面積	4,891.00 m <sup>2</sup> (市有地)



### 【施設概要】

昭和 56 年に建設され、桜江庁舎のほかコミュニティセンター・桜江保健センターが併設されています。建設から 32 年が経過しており、耐震性を含めて老朽化が課題となっています。平成 16 年 10 月に市町合併により江津市桜江支所となり、支所機能の役割を果たしています。

設置目的	市民生活に必要な各種の行政サービスを実施する。	
開館日数・時間	244 日 8:30～17:15	
施設で行われる事務	戸籍証明の発行、福祉、教育、道路等の申請、届出等の手続	
施設の構成	事務室、機械室、旧議場、エレベータ、駐車場 ほか	
運営（管理）方法	直営	
耐震性	耐震診断 要	耐震補強 要
	耐震診断 H25	耐震補強 H26 (予定)

#### (1)維持管理経費（平成 23 年度実績）

光熱水費	6,579 千円	
修繕費	2,099 千円	受電設備、非常用発電機修繕等
委託料	3,631 千円	消防設備、電気設備、空調設備等
保険料	12 千円	火災保険料
人件費	864 千円	職員 0.14
合計	13,185 千円	

#### (2)事業運営経費

委託料	3,011 千円	当直業務
その他消耗品費等	669 千円	
借上料	617 千円	機械、自動車
使用料・利用料	415 千円	テレビ視聴、CATV、コピー機
備品購入費	72 千円	
合計	4,784 千円	

#### (3)収入

諸収入	6,897 千円	森総研、証明発行手数料等
-----	----------	--------------

(4)減価償却費相当額	7,393 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	18,465 千円	市民（桜江）1 人当たり 約 6,112 円

### 【利用状況】

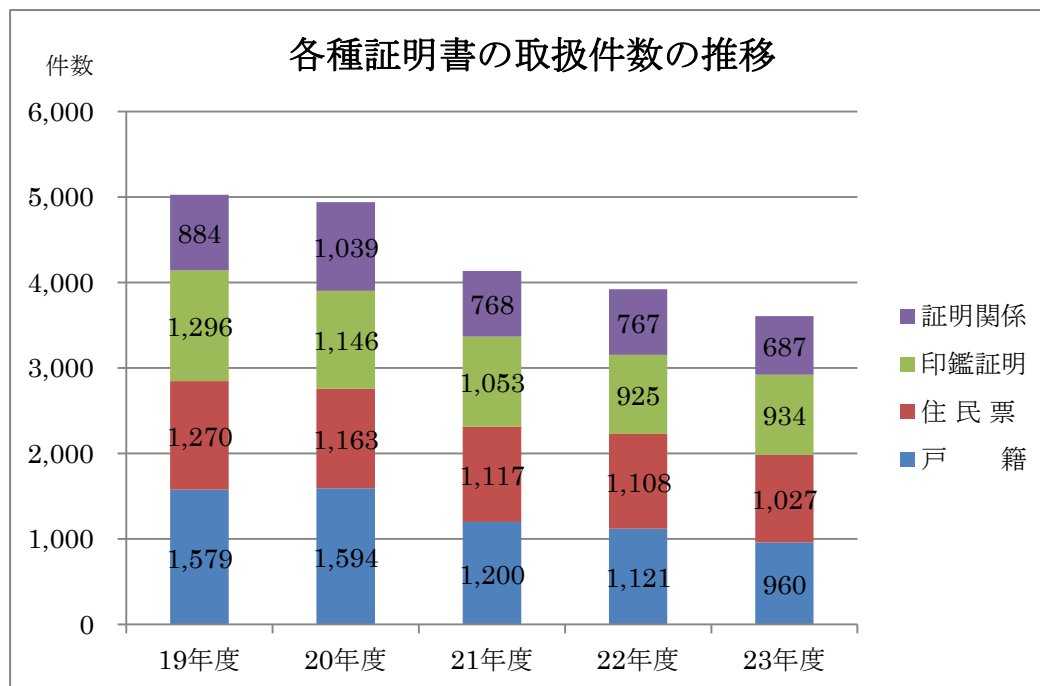
江津市桜江支所の機能として総務係及び市民係を配置しています。

利用状況として、支所で行う代表的な業務である住民票の発行など窓口での主な取扱件数を上げています。

また、平成 17 年度より平成 25 年度末まで独立行政法人森林総合研究所が 2・3 階に入居しています。

今後は、桜江地域の中心的拠点施設として、整備検討する予定としています。





## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 10. 公営住宅

##### 1. 公営住宅

##### 1. 市営住宅

##### 2. 定住促進住宅

##### 3. 公共賃貸住宅

## 公営住宅

(所管：建設部都市計画課 管理係)

### 【施設概要】

公営住宅法に基づき設置された市営住宅については、国及び地方公共団体が協力して、健康で文化的な生活を営むための住宅を整備し、住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的に設置されています。そのほかに公営住宅として定住促進住宅などがあり、それぞれの設置目的に応じて入居できる基準が異なっています。



【市営浅利曙団地】



【市営今田団地】

### ○市営住宅

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.1011001	黒松団地(1棟6戸) 黒松町1068-8	昭和44(1969)年(築42年) コンクリートブロック造・地上1階建て	総床面積 188.62㎡ 敷地面積 688.20㎡
No.1011002	嘉戸団地(1種) 渡津町851	(1)1号棟・4戸 昭和39(1964)年(築47年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(1) 145.20㎡
		(2)2号棟・4戸 昭和43(1968)年(築43年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(2) 145.60㎡
No.1011003	嘉戸団地(2種) 松川町太田482-1	(3)3号棟・4戸 昭和45(1970)年(築41年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(3) 145.60㎡
		(4)4号棟・8戸 昭和46(1971)年(築40年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(4) 291.20㎡
		(4)嘉戸団地集会所 昭和60(1985)年(築26年) 木造・地上1階建て	総床面積 727.60㎡ 敷地面積 2,629.19㎡
No.1011003	嘉戸団地(2種) 松川町太田482-1	(1)1号棟・4戸 昭和43(1968)年(築43年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(1) 168.40㎡
		(2)2号棟・8戸 昭和45(1970)年(築41年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(2) 351.20㎡
		(3)3号棟・4戸 昭和54(1979)年(築32年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(3) 175.60㎡
		(4)嘉戸団地集会所 昭和60(1985)年(築26年) 木造・地上1階建て	(4) 72.00㎡
		総床面積 767.20㎡ 敷地面積 2,772.28㎡	

No.1011004	浅利団地 浅利町 1960-1	(1)1号棟・4戸 昭和45(1970)年(築41年) コンクリートブロック造・地上1階建て (2)2号棟・8戸 昭和45(1970)年(築41年) コンクリートブロック造・地上1階建て	(1) 145.60 m <sup>2</sup>
			(2) 251.20 m <sup>2</sup>
			総床面積 396.80 m <sup>2</sup> 敷地面積 2,562.24 m <sup>2</sup>
No.1011005	浅利長者原団地(1棟4戸) 浅利町 179-5	昭和46(1971)年(築40年) プレキャストコンクリート造・地上1階建て	総床面積 135.99 m <sup>2</sup> 敷地面積 385.56 m <sup>2</sup>
No.1011006	敬川団地 敬川町 3134-7	(1)1号棟・12戸 昭和47(1972)年(築39年) コンクリートブロック造・地上2階建て (2)2号棟・12戸 昭和48(1973)年(築38年) コンクリートブロック造・地上2階建て (3)3号棟・12戸 昭和48(1973)年(築38年) プレキャストコンクリート造・地上2階建て (4)4号棟・6戸 昭和50(1975)年(築36年) プレキャストコンクリート造・地上2階建て (5)敬川団地集会所 昭和56(1981)年(築30年) 木造・地上1階建て	(1) 525.60 m <sup>2</sup>
			(2) 538.80 m <sup>2</sup>
			(3) 553.20 m <sup>2</sup>
			(4) 297.60 m <sup>2</sup>
			(5) 39.00 m <sup>2</sup>
			総床面積 1,954.20 m <sup>2</sup> 敷地面積 4,676.52 m <sup>2</sup>
No.1011007	尾浜団地(1棟20戸) 後地町 1746	昭和51(1976)年(築35年) プレキャストコンクリート造・地上2階建て	総床面積 992.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 2,242.02 m <sup>2</sup>
No.1011008	浅利旭団地 浅利町 1640-4	(1)1号棟・10戸 昭和55(1980)年(築31年) プレキャストコンクリート造・地上2階建て (2)2号棟・10戸 昭和56(1981)年(築30年) プレキャストコンクリート造・地上2階建て	(1) 631.33 m <sup>2</sup>
			(2) 631.33 m <sup>2</sup>
			総床面積 1,262.66 m <sup>2</sup> 敷地面積 2,695.18 m <sup>2</sup>
No.1011009	浅利曙団地 浅利町 353	(1)1号棟・12戸 昭和57(1982)年(築29年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (2)2号棟・12戸 昭和58(1983)年(築28年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (3)3号棟・12戸 昭和60(1985)年(築26年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (4)4号棟・12戸 昭和61(1986)年(築25年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (5)5号棟・12戸 昭和63(1988)年(築23年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (6)浅利曙団地集会所 昭和62(1987)年(築24年) 木造・地上1階建て	(1) 751.70 m <sup>2</sup>
			(2) 751.70 m <sup>2</sup>
			(3) 891.40 m <sup>2</sup>
			(4) 891.40 m <sup>2</sup>
			(5) 891.40 m <sup>2</sup>
			(6) 66.00 m <sup>2</sup>
			総床面積 4,243.60 m <sup>2</sup> 敷地面積 6,660.47 m <sup>2</sup>
No.1011010	跡市団地(1棟4戸) 跡市町 2486-2	昭和60(1985)年(築26年) プレキャストコンクリート造・地上1階建て	総床面積 257.30 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,188.04 m <sup>2</sup>

No.1011011	小田団地 桜江町小田 116-3	(1)1号棟・7戸 昭和55(1980)年(築31年) 鉄骨耐火被覆造・地上2階建て (2)2号棟・7戸 昭和55(1980)年(築31年) 鉄骨耐火被覆造・地上2階建て	(1) 299.18 m <sup>2</sup>
			(2) 299.18 m <sup>2</sup>
			総床面積 598.36 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,390.56 m <sup>2</sup>
No.1011012	渡団地(1棟4戸) 桜江町川越 78-2	昭和47(1972)年(築39年) 鉄骨耐火被覆造・地上2階建て	総床面積 170.96 m <sup>2</sup> 敷地面積 366.21 m <sup>2</sup>
No.1011013	大貫団地(1棟4戸) 桜江町大貫 818-6	昭和55(1980)年(築31年) 鉄骨耐火被覆造・地上2階建て	総床面積 170.96 m <sup>2</sup> 敷地面積 629.66 m <sup>2</sup>
No.1011014	鹿賀団地(1棟6戸) 桜江町鹿賀 172-1	昭和47(1972)年(築39年) 鉄骨耐火被覆造・地上2階建て	総床面積 256.44 m <sup>2</sup> 敷地面積 617.72 m <sup>2</sup>
No.1011015	市山団地(1棟6戸) 桜江町市山 332-3	昭和54(1979)年(築32年) 鉄骨耐火被覆造・地上2階建て	総床面積 332.82 m <sup>2</sup> 敷地面積 311.00 m <sup>2</sup>
No.1011016	三田地災害特別団地 桜江町川戸 749	昭和58(1983)年(築29年) 木造・地上2階建て(1戸建)	総床面積 77.62 m <sup>2</sup> 敷地面積 367.03 m <sup>2</sup>
No.1011017	今田災害特別団地 桜江町今田 428-16	昭和58(1983)年(築29年) 木造・地上1階建て(1戸建)	総床面積 60.39 m <sup>2</sup> 敷地面積 451.39 m <sup>2</sup>
No.1011018	渡田災害特別団地 桜江町田津 449-3	昭和58(1983)年(築29年) 木造・地上1階建て(1戸建)	総床面積 66.40 m <sup>2</sup> 敷地面積 369.32 m <sup>2</sup>
No.1011019	養路団地(1棟4戸) 桜江町谷住郷 2587-1	昭和60(1985)年(築27年) 鉄筋コンクリート造・地上2階建て	総床面積 263.96 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,944.50 m <sup>2</sup>
No.1011020	今田1号棟団地 桜江町今田 8-7	(1)1棟・6戸 昭和61(1986)年(築26年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て (2)今田1号棟団地集会所 昭和61(1986)年(築26年) 木造・地上1階建て	(1) 447.43 m <sup>2</sup>
			(2) 50.00 m <sup>2</sup>
			総床面積 497.43 m <sup>2</sup> 敷地面積 782.70 m <sup>2</sup>
No.1011021	今田2号棟団地(1棟12戸) 桜江町今田 8-7	昭和61(1986)年(築26年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て	総床面積 849.78 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,332.70 m <sup>2</sup>
No.1011022	谷住郷団地 桜江町谷住郷 1472-1	(1)1種・1棟2戸 平成6(1994)年(築17年) 木造・地上2階建て (2)2種・1号棟~4号棟 各2戸 平成6(1994)年(築17年) 木造・地上2階建て (3)谷住郷団地集会所 平成6(1994)年(築17年) 木造・地上1階建て	(1) 151.30 m <sup>2</sup>
			(2) 各143.20 m <sup>2</sup>
			(3) 77.75 m <sup>2</sup>
			総床面積 801.85 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,791.03 m <sup>2</sup>
No.1011023	風の郷団地(1棟4戸) 桜江町長谷 2728-1	平成14(2002)年(築9年) 木造・地上2階建て	総床面積 322.24 m <sup>2</sup> 敷地面積 510.70 m <sup>2</sup>

No.1011024	江津中央団地 江津町 1016-38	(1)2号棟・12戸 平成20(2008)年(築3年) 鉄筋コンクリート造・地上4階建て	(1) 1,187.00 m <sup>2</sup>
		(2)江津中央団地集会所 平成20(2007)年(築3年) 木造・地上1階建て	(2) 141.00 m <sup>2</sup>
		(3)4号棟・36戸 平成22(2010)年(築1年) 鉄筋コンクリート造・地上9階建て	(3) 4,042.00 m <sup>2</sup>
		(4)3号棟・16戸 平成23(2011)年 鉄筋コンクリート造・地上4階建て	(4) 1,265.15 m <sup>2</sup>
		(5)5号棟・16戸 平成23(2011)年 鉄筋コンクリート造・地上4階建て	(5) 1,140.52 m <sup>2</sup>

### ○定住促進住宅

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数(棟別)	延床面積・敷地面積
No.1012001	小田中団地 桜江町小田 293-1	(1)1号棟・1戸 平成5(1993)年(築18年) 木造・地上1階建て	(1) 66.25 m <sup>2</sup>
		(2)2号棟・1戸 平成5(1993)年(築18年) 木造・地上1階建て	(2) 66.25 m <sup>2</sup>
			総床面積 132.50 m <sup>2</sup> 敷地面積 638.00 m <sup>2</sup>
No.1012002	谷住郷団地 桜江町谷住郷 1472-1	(1)1号棟・2戸 平成6(1994)年(築17年) 木造・地上2階建て	(1) 158.74 m <sup>2</sup>
		(2)2号棟・2戸 平成6(1994)年(築17年) 木造・地上2階建て	(2) 158.74 m <sup>2</sup>
			総床面積 317.48 m <sup>2</sup> 敷地面積 696.51 m <sup>2</sup>
No.1012003	長尾団地 桜江町今田 404-3	(1)1号棟～4号棟 各1戸 平成6(1994)年(築17年) 木造・地上2階建て	(1) 各87.92 m <sup>2</sup>
		(2)5号棟～10号棟 各1戸 平成8(1996)年(築15年) 木造・地上2階建て	(2) 各88.82 m <sup>2</sup>
			総床面積 884.60 m <sup>2</sup> 敷地面積 2,827.46 m <sup>2</sup>
No.1012004	今田第2団地(1棟6戸) 桜江町今田 15-31	平成10(1998)年(築13年) 木造・地上2階建て	総床面積 537.48 m <sup>2</sup> 敷地面積 2,294.63 m <sup>2</sup>
No.1012005	小田第2団地 桜江町小田 100-2	(1)1号棟～4号棟 各2戸 平成13(2001)年(築10年) 木造・地上2階建て	(1) 各182.14 m <sup>2</sup>
		(2)5号棟～6号棟 各2戸 平成14(2002)年(築9年) 木造・地上2階建て	(2) 各182.14 m <sup>2</sup>
			総床面積 1,092.84 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,019.38 m <sup>2</sup>

○公営住宅法に準じた公共賃貸住宅（旧県職員官舎）

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.1013001	江尾1号棟団地(4戸) 桜江町江尾404-3	昭和58(1983)年(築28年) 鉄筋コンクリート造・地上2階建て	総床面積 321.32㎡ 敷地面積 640.00㎡
No.1013002	江尾2号棟団地(4戸) 桜江町江尾404-6	昭和62(1987)年(築24年) 鉄筋コンクリート造・地上1階建て	総床面積 129.84㎡ 敷地面積 523.65㎡

○都市再生住宅

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.1014001	東高浜団地(5戸) 江津町1341-1	平成23(2011)年(築1年) 鉄筋コンクリート造・地上3階建て ※県営住宅2号棟の一部を市営住宅として整備	総床面積 123.75㎡ 敷地面積 2,855.96㎡ (県有地のうち一部を借地)

(1)維持管理経費（平成23年度実績） 工事請負費、移転補償費は除く		
光熱水費	181千円	外灯電気代ほか
修繕料	8,862千円	
火災保険料	805千円	市有物件災害共済
委託料等	1,246千円	エレベーター保守、貯水槽清掃、消防設備点検、浄化槽法定検査ほか
人件費	8,896千円	職員1.42
合計	19,990千円	
(2)事業運営経費		
謝礼金	203千円	住宅管理人
その他消耗品費等	391千円	
借上料	329千円	ガス給湯器リースほか
公金収納事務取扱手数料	42千円	口座振替取扱手数料
負担金補助及び交付金	4,892千円	公社賃貸住宅家賃補助・空家負担金
合計	5,857千円	
(3)収入（平成23年度実績） 建替、解体に伴う補助金等は除く		
住宅使用料	70,052千円	
電柱敷地等使用料	147千円	住宅敷地占用料
駐車場使用料	943千円	江津中央団地のみ
証明手数料	5千円	車庫証明
督促手数料	27千円	
家賃収入補助金	27,252千円	公的賃貸住宅家賃対策調整補助金（江津中央団地）
合計	98,426千円	
(4)減価償却費相当額	101,539千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	28,960千円	

【入居募集状況】

平成24年度の入居募集状況は次のとおり。平成24年度3月現在で、6カ月以上募集しているにもかかわらず、入居のない団地が6団地（浅利曙団地、市営市山団地、市営今田団地1、市営今田団地2、江尾団地2、養路団地）あります。

(平成 24 年度入居募集状況)

住宅名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
敬川			1									
浅利曙		3	3	2	3	3	2	1	2	3	1	1
市営市山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
市営今田1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
市営今田2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
江尾1			1						1			
江尾2			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
江津中央				1								
跡市					1	1	1					
尾浜						1	1	1	1			
養路							1	1	1	1	1	1
市営谷住郷							1	1	1		1	1
市営風の里									1	1	1	1
定住小田第2			1	1								
定住谷住郷	1											
定住長尾					1	1	1					

### 【運営（管理）方法】

平成 24 年度までは直営で管理していたが、平成 25 年度より島根県住宅供給公社へ一括して管理を委託することとなった。

○委託形態について

- ・ 公営住宅法に基づき設置された市営住宅 ⇒ 「管理代行」  
     ※公営住宅法に基づくもの
- ・ 上記以外の市が所有する公営住宅 ⇒ 「指定管理」
- ・ 公社賃貸住宅 ⇒ 「公社による直営管理」  
     ※これまで維持管理を市が行っており、維持  
     管理費の負担は引き続き残る



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

1 1. 公園

1. 公園

1. 公園

## 菰沢公園

(所管：建設部都市計画課 施設管理係)

### 【施設概要】

菰沢池を中心に整備された総合公園で、文化レクゾーンと野外活動ゾーンの2つのエリアからなっています。

文化レクゾーンは、大型遊具をはじめ様々な遊具、芝生広場、便益施設、バスケットボールコート、スケートボード場などを備えています。

また、野外活動ゾーンにはオートキャンプ場があります。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（主な棟別）	延床面積・敷地面積
No.1111001	菰沢公園 浅利町 242	(1)文化レクゾーン 便所 平成9(1997)年(築14年) 鉄骨コンクリート造・地上1階建て (2)野外活動ゾーン 便所2棟 平成13(2001)年(築10年) 木造・地上1階建て (3)野外活動ゾーン 炊事棟3棟 平成13(2001)年(築10年) 木造・地上1階建て (4)野外活動ゾーン 管理棟 平成15(2003)年(築8年) 木造・地上1階建て	(1) 135.00 m <sup>2</sup>  (2) 132.00 m <sup>2</sup> (66.00 m <sup>2</sup> ×2)  (3) 133.00 m <sup>2</sup> (35 m <sup>2</sup> ×1、49 m <sup>2</sup> ×2)  (4) 93.00 m <sup>2</sup>  総床面積 493.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 328,285.00 m <sup>2</sup>

設置目的	「自然空間での創造と体験」をテーマに、子供の遊び場や野外活動・憩いの場などを提供することを目的として設置		
開館日数・時間	有料公園施設（キャンプ場）については以下のとおり。 (H23年度実績)		
	施設名	供用時間	開館日数
	オートキャンプ場	24時間	214日
	※料金区分 泊：14時～翌11時 日帰り：10時～20時 ※休館日 11月1日～3月31日 ※上記以外の公園施設は常時開放		
施設で行われる事務	有料公園施設（キャンプ場）の管理人業務 ※金～日及び繁忙期（GW及び盆）のみ ※利用受付及び使用料の収受は除く		
施設の構成	主な施設は以下のとおり。 <文化レクゾーン> 芝生広場、ときめきの国（大型遊具）、児童広場（砂場、遊具）、便益施設、バスケットボールコート、スケートボード場、第一駐車場（104台）、湖畔デッキ、ボートデッキ <野外活動ゾーン> オートキャンプ場（管理棟、炊事棟3棟、便益棟2棟、個別サイト34、フリーサイト10）、第二駐車場（43台）		
運営（管理）方法	直営（※キャンプ場の利用受付、管理人業務については委託している）		
耐震性	耐震診断が必要な大規模な建物はなし		

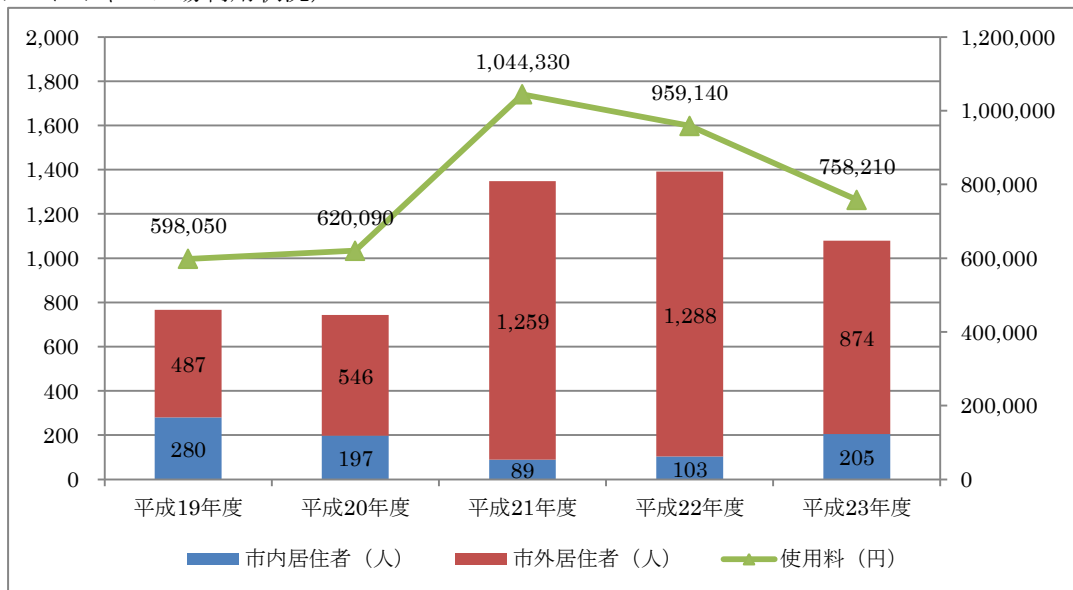
(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	619 千円	電気、水道
修繕料	549 千円	
手数料	62 千円	キャンプ場受付手数料、浄化槽法定検査
保険料	24 千円	建物総合損害共済
委託料	7,473 千円	浄化槽、警備、植栽管理、遊具点検等
人件費	1,730 千円	職員 0.28
合計	10,457 千円	
(2)事業運営経費		
消耗品費	37 千円	
燃料費	14 千円	草刈用燃料
通信運搬費	54 千円	キャンプ場電話
借り上げ料	13 千円	監視カメラ
合計	118 千円	
(3)収入		
キャンプ場使用料	758 千円	
公園占用料	111 千円	
合計	869 千円	
(4)減価償却費相当額	4,389 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	14,095 千円	市民 1 人当たり 約 552 円

### 【利用状況】

文化レクゾーンでは、毎日園路を散歩されている姿が多く見られます。また、芝生広場では、大型遊具もあることから、暖かい時期を中心に親子ずれや市内外の保育園児の遠足等での来園もよく見られ、利用者の憩いの場となっています。

オートキャンプ場については、利用者数は天気によって左右されることが多いこともあります。連休（特にゴールデンウィーク）と夏休み（特にお盆）の期間以外については、利用者は 1 日 0 件～数件程度しかないことが多く、平日利用について課題があります。

(オートキャンプ場利用状況)



## 公園（江津中央公園・菟沢公園を除く）

（所管：建設部都市計画課 施設管理係）

### 【公園数及び面積】

- ・都市公園 15 箇所 95,252 m<sup>2</sup>（市有地） うち建物部分 135.50 m<sup>2</sup>
- ・都市公園以外の公園 3 箇所 8,904 m<sup>2</sup>（一部国河川区域占用 7,760 m<sup>2</sup>）

※森林総合公園風の国、水ふれあい公園水の国は除く



シビックセンター公園



都野津西児童公園

### 【施設概要】

都市計画法に基づき設置された都市公園及び都市公園に準じて設置維持管理を行っているものとして、次表のとおり 18 箇所あります。都市公園については、その設置目的や規模により種類が分かれています。各地区住民の憩いの場や子供の遊び場としての利用が多く、地元団体がトイレ掃除やゴミ拾い等の管理をしているところもあります。

全て直営により管理しており、耐震診断が必要な建物を有している公園はありません。

施設No. (公園種別)	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数 (供用開始)	延床面積・敷地面積
No.1111002 (近隣公園)	浅利公園 浅利町 322	供用開始：昭和 58（1983）年	建物面積 なし 敷地面積 10,330.00 m <sup>2</sup>
No.1111003 (街区公園)	いちご山児童公園 和木町 506-1	供用開始：昭和 62（1987）年	建物面積 なし 敷地面積 1,573.00 m <sup>2</sup>
No.1111004 (街区公園)	赤羽根児童公園 都野津町 2325-1	供用開始：昭和 62（1987）年	建物面積 なし 敷地面積 3,000.00 m <sup>2</sup>
No.1111005 (街区公園)	都野津西児童公園 都野津町 2335	便益施設：平成 10（1998）年 木造・地上 1 階建て 供用開始：平成 2（1990）年	建物面積 18.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 6,301.00 m <sup>2</sup>
No.1111006 (街区公園)	本町児童公園 江津町 434-1	供用開始：平成 4（1992）年	建物面積 なし 敷地面積 1,051.00 m <sup>2</sup>
No.1111007 (街区公園)	都野津北児童公園 都野津町 2395-1	供用開始：平成 5（1993）年	建物面積 なし 敷地面積 2,239.00 m <sup>2</sup>
No.1111008 (街区公園)	三本松児童公園 二宮町神主 2269-2	供用開始：平成 6（1994）年	建物面積 なし 敷地面積 2,506.00 m <sup>2</sup>
No.1111009 (街区公園)	新開公園 和木町 604-5	供用開始：平成 7（1995）年	建物面積 なし 敷地面積 3,033.00 m <sup>2</sup>

施設No. (公園種別)	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数 (供用開始)	延床面積・敷地面積
No.1111010 (広場緑地)	高角山公園 島の星町 291-4	供用開始：平成元（1989）年	建物面積 なし 敷地面積 47,444.00 m <sup>2</sup>
No.1111011 (広場緑地)	波子ふれあい公園 波子町 759-2	便益施設：平成 12（2000）年 木造・地上 1 階建て 供用開始：平成 14（2002）年	建物面積 72.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 4,073.00 m <sup>2</sup>
No.1111012 (街区公園)	川戸児童公園 桜江町川戸 11-4	便益施設：昭和 55（1980）年 R C 造・地上 1 階建て 供用開始：昭和 55（1980）年	建物面積 16.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 728.00 m <sup>2</sup>
No.1111013 (街区公園)	和木北公園 桜江町川戸 11-4	供用開始：平成 21（2009）年	建物面積 なし 敷地面積 1,082.00 m <sup>2</sup>
No.1111014 (広場緑地)	本町つどいの広場 江津町 115	供用開始：平成 22（2010）年	建物面積 なし 敷地面積 497.00 m <sup>2</sup>
No.1111015 (近隣公園)	シビックセンター公園 江津町 1016-40	倉庫施設：平成 23（2011）年 木造・地上 1 階建て 供用開始：平成 23（2011）年	建物面積 22.50 m <sup>2</sup> 敷地面積 7,259.00 m <sup>2</sup>
No.1111016 (街区公園)	江津給食センター公園 江津町 674-1	供用開始：平成 23（2011）年	建物面積 なし 敷地面積 4,136.00 m <sup>2</sup>
No.1111017 (都公以外)	小田児童公園 桜江町小田 147	便益施設：昭和 53（1978）年 C B 造・地上 1 階建て 供用開始：不詳	建物面積 7.00 m <sup>2</sup> 敷地面積 1,144.00 m <sup>2</sup>
No.1111018 (都公以外)	新江川橋東公園 渡津町（河川区域）	供用開始：平成 8（1996）年	建物面積 なし 敷地面積 1,800.00 m <sup>2</sup>
No.1111019 (都公以外)	桜つつみ公園 渡津町（河川区域）	供用開始：平成 6（1994）年	建物面積 なし 敷地面積 5,960.00 m <sup>2</sup>

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費	888 千円	電気、水道、下水道
修繕料	1,478 千円	
手数料	37 千円	汲み取り、申請検査手数料
保険料	9 千円	建物総合損害共済
委託料	4,189 千円	植栽管理、遊具点検、ほか
人件費	1,854 千円	職員 0.3
合計	8,455 千円	
(2)事業運営経費		
消耗品費	125 千円	
環境美化資材費	575 千円	苗芝生、肥料、砂
備品購入費	1,482 千円	芝刈り機、散水用機器
合計	2,182 千円	
(3)収入		
公園占用料	55 千円	
(4)減価償却費相当額		
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	11,951 千円	市民 1 人当たり 約 468 円

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

#### 1 2. 供給処理施設

##### 1. 供給処理施設

##### 1. ごみ処理場・クリーンセンター

## 江津市島の星クリーンセンター、江の川リサイクルセンター

(所管：市民部市民生活課 生活環境係)

### 【施設概要】

平成7年3月に竣工した、不燃物処理場（粗大ごみ処理施設、最終処分場、浸出水処理施設）は一般家庭から収集した粗大ごみ・不燃ごみから、鉄・アルミなどの資源を効率よくリサイクルするとともに、残った不燃物も最終処分しやすい形状にするための施設です。



また、平成14年1月に竣工した、江の川リサイクルセンターは、ごみの減量・リサイクルの推進拠点施設です。

施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.1211001	島の星クリーンセンター 島の星町 288-13	(1)管理棟 平成7（1995）年（築16年） 鉄骨造・地上2階建て	(1) 269.25 m <sup>2</sup>
		(2)処理棟 平成7（1995）年（築16年） 鉄筋コンクリート造・地上3階建て	(2) 1,104.05 m <sup>2</sup>
		(3)車庫棟 平成7（1995）年（築16年） 鉄骨造・地上1階建て	(3) 90.00 m <sup>2</sup>
		(4)浸出水処理棟 平成7（1995）年（築16年） 鉄筋コンクリート造・地上2階建て	(4) 279.94 m <sup>2</sup>
No.1213001	江の川リサイクルセンター 島の星町 288-13	(5)工場棟 平成14（2002）年（築9年） 鉄骨造・地上1階建て	(5) 464.73 m <sup>2</sup>
		(6)ストックヤードA 平成14（2002）年（築9年） 鉄骨造・地上1階建て	(6) 287.50 m <sup>2</sup>
		(7)ストックヤードB 平成14（2002）年（築9年） 鉄骨造・地上1階建て	(7) 207.00 m <sup>2</sup>
		総床面積	2,702.47 m <sup>2</sup>
		敷地面積	39,127.00 m <sup>2</sup>

設置目的	市内より、排出される一般廃棄物の処理
開館日数・時間	236日 9:00～16:00、(休日開場 9:00～12:00)
施設で行われる事務	ごみ搬入の受付、処理
施設の構成	粗大ごみ処理、最終処分場、浸出水処理、江の川リサイクルセンター、分別広場
運営（管理）方法	直営（平成24年から一部委託）
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

### (1)維持管理経費（平成23年度実績）

光熱水費	5,476千円	
修繕料	378千円	
委託料	843千円	浄化槽、消防用設備、自家用電気
保険料	259千円	火災保険料
人件費	6,673千円	職員 1.07
合計	13,629千円	

(2)事業運営経費		
人件費	6,664 千円	嘱託職員
共済費	1,086 千円	雇用保険、社会保険、労災保険
公課費	51 千円	自動車重量税
その他消耗品等	1,600 千円	
修繕料	22,640 千円	
医薬材料費	19 千円	
通信運搬費	45 千円	
使用料・手数料	575 千円	テレビ視聴
損害保険料	128 千円	自動車
委託料	4,608 千円	検査、一部業務
借上料	394 千円	自動車、土地、機械
資材費	645 千円	補修用資材
器具購入費	529 千円	
合計	38,984 千円	
(3)収入		
鉄など売却	26,395 千円	
リサイクル	1,834 千円	
ごみ処理手数料	1,481 千円	
合計	29,710 千円	
(4)減価償却費相当額	15,522 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	15,457 千円	市民 1 人当たり 約 605 円

#### 【利用状況】

不燃物処理場では、市内から排出される、一般廃棄物の中間処理及び最終処分を行っており、平成 23 年度では 778t を処理しています。そして、ごみ減量・リサイクル推進拠点施設として江の川リサイクルセンターを稼働させており、平成 23 年度では 1,074t の処理を行っています。



## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

1 2. 供給処理施設

1. 供給処理施設

2. 浄化センター

## 江津浄化センター

(所管：市民部市民生活課 生活環境係)

### 【施設概要】

市内において排出される、し尿及び浄化槽汚泥の処理施設です。水質汚濁防止や臭気除去等、公害防止及び環境美化に配慮した低希釈二段活性汚泥法に高度処理設備を加えた、処理能力 40k1/日を有する施設です。



施設No.	施設名・所在地	建築年次・構造・階層数（棟別）	延床面積・敷地面積
No.1211001	江津浄化センター 敬川町 2326-3	(1)処理棟 平成元（1989）年（築 22 年） 鉄筋コンクリート造・地上 2 階建て	(1) 2,013.45 m <sup>2</sup>
		(2)車庫棟 平成元（1989）年（築 22 年） コンクリートブロック造・地上 1 階建て	(2) 91.00 m <sup>2</sup>
			総床面積 2,104.45 m <sup>2</sup> 敷地面積 11,600.00 m <sup>2</sup> (市有地)

設置目的	し尿及び浄化槽汚泥を衛生的に処理するため
開館日数・時間	243 日・9 時間（8 時～17 時）
施設で行われる事務	し尿及び浄化槽汚泥処理
施設の構成	処理施設、中央監視室、水質試験室、事務室、車庫
運営（管理）方法	委託施設
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
光熱水費等	19,475 千円	電気・水道・燃料
修繕料	3,205 千円	
火災保険料	27 千円	
委託料	4,055 千円	各種検査、清掃業務、消防設備 等
人件費	1,335 千円	職員 0.2
合計	28,097 千円	
(2)事業運営経費		
普通旅費	169 千円	
その他消耗品費等	4,367 千円	
委託料	36,288 千円	管理業務
補修用資材費	304 千円	
営繕工事費	21,698 千円	
合計	62,826 千円	
(3)収入		
衛生処理施設手数料	10,470 千円	
合計	10,470 千円	
(4)減価償却費相当額	9,769 千円	
トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3)	90,222 千円	市民 1 人当たり 約 3,534 円

## 第3章 個別施設の状況

---

### (3)施設の個票

13. その他

1. その他

2. 齋場

所在地	和木町 538
構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上 2 階建て
建築年	平成 22 (2010) 年 (築 1 年)
延床面積	1,048.45 m <sup>2</sup> (1 階 899.51 m <sup>2</sup> 2 階 148.94 m <sup>2</sup> )
敷地面積	15,951.45 m <sup>2</sup> (市有地)



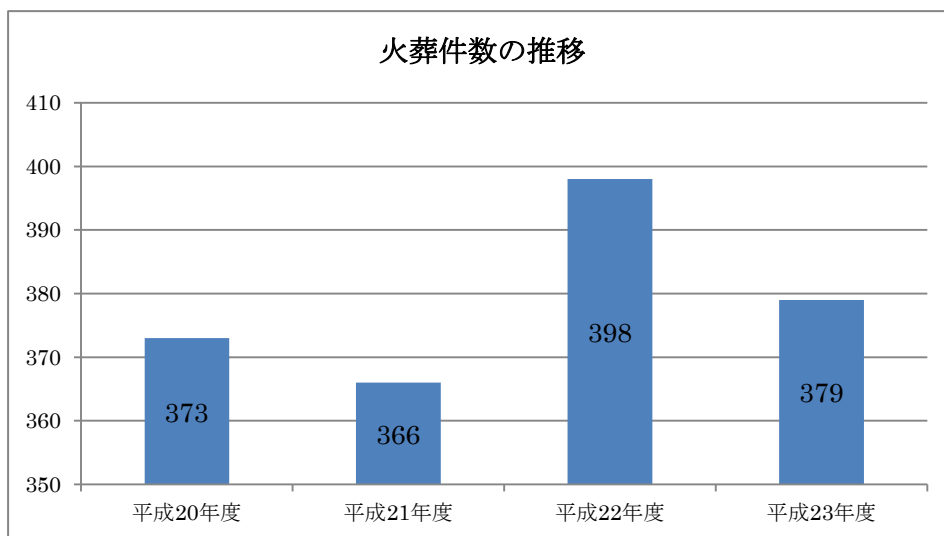
### 【施設概要】

平成 22 年度に建設され、当初から指定管理者制度により運営されています。火葬施設（告別室、炉前ホール、火葬炉 2 基、胞衣炉 1 基、収骨前ホール、収骨室、霊安室）、待合施設（待合ロビー、和室 2 室、湯沸室、便所）管理施設、付属施設（駐車場 45 台）を備え付けてあります。

設置目的	火葬を行うため
開館日数・時間	364 日 8:30~17:30
施設で行われる事務	火葬証明書の発行
施設の構成	火葬施設、待合施設、管理施設、付属施設（駐車場）
運営（管理）方法	指定管理
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

(1)維持管理経費（平成 23 年度実績）		
指定管理料	17,350 千円	※事業運営経費を含む
保険料	13 千円	
人件費	149 千円	職員 0.02
合計	17,512 千円	
(2)収入		
使用料	4,657 千円	
合計	4,657 千円	
(3)減価償却費相当額	7,572 千円	
トータルコスト (1)+(3)-(2)	20,427 千円	火葬 1 件当たり 約 53,897 円

### 【利用状況】



所在地	桜江町川戸 719-2
主構造	鉄筋コンクリート造
階層数	地上1階建て（一部2階建て）
建築年	平成5年（1993）年（築19年）
延床面積	299.50 m <sup>2</sup>
敷地面積	2,488.00 m <sup>2</sup> （市有地）



### 【施設概要】

平成5年に建設され、桜江町民の火葬場として現在に至っています。

環境負荷の低減と維持管理経費削減のため、空調機の運転調整や蛍光灯の点灯数を減らすなどコスト削減に努めています。

設置目的	火葬を行うため
開館日数・時間	364日 8:30～17:15
施設で行われる業務	火葬証明書の発行、火葬業務
施設の構成	火葬施設、待合施設、管理施設、付属施設（駐車場）
運営（管理）方法	直営（業務委託）
耐震性	耐震診断 不要 耐震補強 不要

### (1)維持管理経費（平成23年度実績）

光熱水費	412千円	
修繕費	335千円	
委託料	294千円	保守点検
人件費	112千円	職員0.02
合計	1,153千円	

### (2)事業運営経費

委託料	2,373千円	シルバー人材センター
その他消耗品費等	412千円	
使用料	15千円	テレビ視聴
備品購入費	100千円	
合計	2,900千円	

### (3)収入

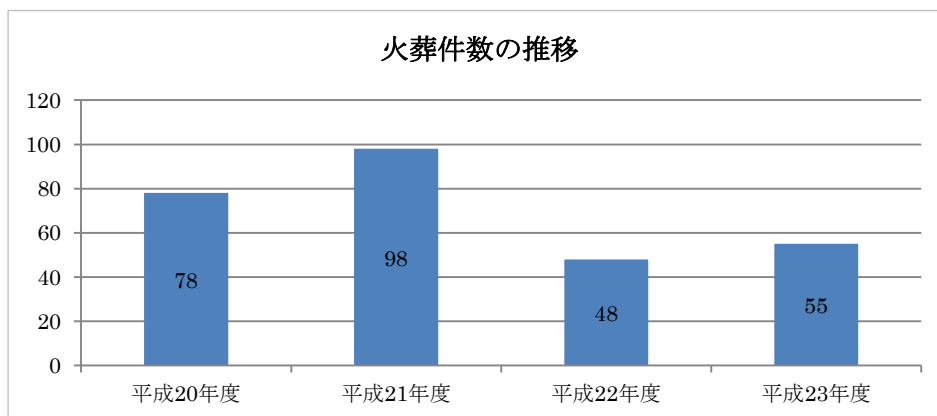
諸収入	841千円	
-----	-------	--

### (4)減価償却費相当額

減価償却費相当額	2,528千円	
----------	---------	--

トータルコスト (1)+(2)+(4)-(3) 5,740千円 火葬1件当たり 約104,364円

### 【利用状況】



# 第3章 個別施設の状況

## 2. 地域ごとの施設分布

平成24年3月31日現在

町名等		東部地区							中部地区					西部地区							桜江地区							
		黒松町	浅利町	波積町	都治町	後地町	川平町	松川町	江津町	島の星町	金田町	嘉久志町	和木町	波津町	都野津町	二宮町	敬川町	波子町	跡市町	井沢町・清見町	千田町	有福温泉町	長谷	市山	川戸	谷住郷	川越	
人口・世帯数・高齢化率		人口:433 世帯数:182 高齢化率:38.57	人口:1,115 世帯数:459 高齢化率:29.15	人口:385 世帯数:155 高齢化率:40.28	人口:411 世帯数:152 高齢化率:39.86	人口:776 世帯数:310 高齢化率:35.70	人口:212 世帯数:107 高齢化率:48.11	人口:657 世帯数:275 高齢化率:42.16	人口:2,151 世帯数:874 高齢化率:43.79	人口:37 世帯数:18 高齢化率:32.43	人口:67 世帯数:33 高齢化率:47.76	人口:3,186 世帯数:1,360 高齢化率:28.19	人口:1,528 世帯数:647 高齢化率:31.28	人口:2,195 世帯数:788 高齢化率:29.11	人口:2,792 世帯数:1,146 高齢化率:27.73	人口:3,336 世帯数:1,244 高齢化率:23.22	人口:1,442 世帯数:584 高齢化率:32.27	人口:816 世帯数:334 高齢化率:41.72	人口:394 世帯数:169 高齢化率:42.89	人口:39 世帯数:23 高齢化率:74.36	人口:237 世帯数:87 高齢化率:39.66	人口:503 世帯数:180 高齢化率:40.56	人口:325 世帯数:117 高齢化率:49.54	人口:816 世帯数:321 高齢化率:32.23	人口:662 世帯数:264 高齢化率:42.15	人口:508 世帯数:203 高齢化率:35.83	人口:674 世帯数:288 高齢化率:48.07	
広域対応施設	行政系	市役所庁舎等	7						5																	2		
	人権・交流施設	1				1																						
	防災無線施設	3							1																1	1		
	ケーブルテレビ局舎	1									1																	
	供給処理施設	4						1	1	1						1												
	市民文化系施設・文化施設	2							1																1			
	社会教育系(博物館)	1																									1	
	スポーツ施設	5										1											1		1			2
	レクリエーション・観光施設	1																					1					
	保健・福祉施設	6	1 ふれあい交流センター		1 ふれあい交流センター							1 保健センター														2 高齢者福祉センター・創作館		1 高齢者創作館
医療施設	1							1																				
公営住宅	32	1(6)	4(96)			1(20)	1(16)	2(85)					1(20)			1(42)		1(4)				1(4)	8(49)	4(29)	3(18)	4(15)		
産業系施設	7					3 民営区・民営区施設・民営区施設					1 勤労青少年ホーム						1 民間青葉所						1 ライスセンター	1 林業拠点センター				
その他(畜場ほか)	3											1	1												1			
地域対応施設	市民文化系	公民館等	24	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	集会施設	11			1			3 ふれあいセンター				1					1	1					1 生活改善センター	1 多目的集会所		1 多目的集会所	1 生活改善センター	
	公園	公園	6		1				1					1				1							2			
	その他	公衆便所	5						1								1					1	1		1			
	駐車・駐輪	4							1																1		2	
	学校教育系施設	中学校	5				1		1						1										1			
	小学校	11				1		1 旧松平小学校	1			1		1	1	1	1		1					1 旧有福温泉小学校		1		
	給食センター	2							1																1			
	子育て支援施設	児童館	1					1																				
	放課後児童クラブ	3										1			1		1											
保育所	7							1				1	1					1						1	1	1		
幼稚園	1							1																				
行政系施設	消防施設	56	1	1	3	2	1	1	4	2		1	1	1	4	2	1	3	1	2		1	2	4	4	2	4	8
その他行政系施設(編者館など)	2	1 民間青葉所									1																	
普通財産	22	2 旧黒松小学校 旧黒松ポンプ庫	1 旧浅利消防倉庫					3 松平診療所 旧松平中学校 旧八神児童館	6 観音寺住宅 旧松江法務局 旧市民会館 旧江津町役所 旧水道長津水場 旧江津本町郵便局					1 都野津会館	1 旧二宮公民館			1 旧波子消防倉庫						1 市山住宅	4 小田住宅 桜江恵科診療所 川戸町会 旧桜江町農協倉庫			2 旧川越中学校 旧川越郵便局

※施設数(建物数)は、同一施設に複数の施設を設置して複合的に使用している「複合施設」は、主たる施設の方で掲載している。(例:市山公民館と大元神楽伝承館、桜江支所と江津市コミュニティセンターなど)  
 ※公営住宅については、各施設(建物別)における戸数を括弧書きで記載している。  
 ※参考に普通財産を掲載している。普通財産は施設区分がないため、施設数(建物数)を掲載し、注釈で元の施設名を掲載している。

# 江津市公共施設白書 施設一覧(平成24年3月31日時点)

※施設数(建物の数)は、同一施設内に別の用途及び別の名称で施設が位置付けられている複合施設などの場合は、主要な施設側に計上しています。  
 ※延床面積で括弧付きのものは、複合施設の内、面積が明確に区分されている場合を表しています。  
 ※複数棟ある施設について、建築年次は主要な棟で最も古いもの、構造については、その施設の中で最も面積の大きい棟の情報を表示しています。  
 ※掲載項が空欄の場合は、施設の個票は本書には掲載されていません。

施設区分		施設No.	施設名称	所在地	建築年度	棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	主構造	備考
建物番号	掲載項								
01市民文化系施設									
01集会施設									
01市民ホール									
	17	111001	江津市コミュニティセンター	桜江町川戸11-1	S56	—	(1,274.20)	鉄筋コンクリート造	複合施設
02交流・イベント施設									
行財001	20	112001	上津井ふれあいセンター	松川町上津井152-1	H20	1	324.00	木造	複合施設
行財002	21	112002	波積ふれあいホール	波積町本郷325	H21	1	437.24	木造	
03市民活動施設									
行財003	23	113001	長谷生活改善センター	桜江町長谷1585-8	S62	2	234.00	鉄骨造	
行財004	23	113002	川越生活改善センター	桜江町大貫445-1	S52	1	200.00	鉄骨造	
行財005	25	113003	市山多目的集会施設	桜江町市山351	S54	1	446.86	鉄骨造	
行財006	26	113004	谷住郷多目的集会施設	桜江町谷住郷1871-1	S62	1	224.60	鉄骨造	
	29	113005	長谷生涯学習センター	桜江町長谷1587-2	S34	—	(1,228.74)	木造	複合施設
	29	113006	市山生涯学習センター	桜江町市山481	S46	—	(1,980.79)	鉄筋コンクリート造	複合施設
	29	113007	川戸生涯学習センター	桜江町川戸15-4	S54	—	(1,871.63)	鉄骨造	複合施設
	29	113008	谷住郷生涯学習センター	桜江町谷住郷1871	S36	—	(1,822.82)	鉄筋コンクリート造	複合施設
	29	113009	川越生涯学習センター	桜江町川越631	S38	—	(2,130.46)	鉄筋コンクリート造	複合施設
04公民館									
行財007	28	114001	郷田公民館	江津町995	S49	1	(400.17)	鉄骨造	複合施設
行財008	28	114002	郷田公民館島の星分館	島の星町291-1	S56	2	120.00	木造	
行財009	28	114003	波積公民館	波積町本郷273-10	S50	1	349.92	鉄骨造	
行財010	28	114004	黒松公民館	黒松町586	S25	1	392.44	木造	
行財011	28	114005	都治公民館	後地町829-1	S61	2	561.10	鉄骨造	
行財012	28	114006	浅利公民館	浅利町2102	H6	2	596.80	鉄骨造	
行財013	28	114007	松川公民館	松川町市村123	S47	1	336.96	鉄骨造	
	28	114008	松川公民館上津井分館	松川町上津井152-1	—	—	—		複合施設
行財014	28	114009	川平公民館	川平町南川上515-1	S37	1	535.82	鉄骨造	
行財015	28	114010	渡津交流館	渡津町658-1	H16	2	576.00	鉄骨造	
行財016	28	114011	金田公民館	金田町214	S25	2	214.80	木造	
行財017	28	114012	嘉久志公民館	嘉久志町イ1503	H2	2	637.13	鉄骨造	
行財018	28	114013	和木公民館	和木町570-1	S56	1	478.40	鉄骨造	
行財019	28	114014	都野津公民館	都野津町2358-1	S63	2	638.65	鉄骨造	
行財020	29	114015	二宮交流館	二宮町神主イ171	H9	2	641.00	鉄骨造	
行財021	29	114016	跡市公民館	跡市町625-1	S55	1	432.00	鉄骨造	
行財022	29	114017	跡市公民館井沢清見分館	清見町136	S42	1	169.00	木造	
行財023	29	114018	敬川公民館	敬川町1769	S37	2	538.30	木造	
行財024	29	114019	波子公民館	波子町イ1272-4	H4	3	520.00	鉄骨造	
行財025	29	114020	有福温泉公民館	有福温泉町8-3	S53	2	440.30	木造	
行財026	29	114021	長谷公民館	桜江町長谷1587-2	S34	2	1,228.74	木造	複合施設
行財027	29	114022	市山公民館	桜江町市山481	S46	2	1,980.79	鉄筋コンクリート造	複合施設
行財028	29	114023	川戸公民館	桜江町川戸15-4	S54	2	1,871.63	鉄骨造	複合施設
行財029	29	114024	谷住郷公民館	桜江町谷住郷1871	S36	2	1,822.82	鉄筋コンクリート造	複合施設
行財030	29	114025	川越公民館	桜江町川越631	S38	2	2,130.46	鉄筋コンクリート造	複合施設
05集会所									
行財031	33	115001	上河戸集会所	松川町上河戸156-1	S62	1	76.71	木造	
行財032	33	115002	下河戸集会所	松川町下河戸519-1	S57	1	73.32	木造	
行財033	34	115003	波来浜集会所	後地町2969-28	S51	1	132.00	木造	
行財034		115005	分田谷集会所	嘉久志町イ405-9	H3	1	33.58	プレハブ造	
行財035		115006	地区集会所(旧江津市衛生処理場)	敬川町2326-4	S45	3	213.00	鉄筋コンクリート造	
行財036	35	115007	波子駅会館及び波子駅会館便益施設	波子町イ844-6	H12	2	220.34	木造	
02文化施設									
01市民文化センター									
行財037	38	121001	総合市民センター	江津町1110-17	H7	1	3,834.08	鉄骨鉄筋コンクリート造	
行財038	40	121002	市山文化福祉センター	桜江町市山351	S45	1	350.00	鉄骨造	
02社会教育系施設									
01図書館									
01図書館									
	42	211001	江津市図書館	江津町995	S49	—	(314.75)		複合施設
	42	211002	江津市図書館桜江分館	桜江町川戸11-1	S56	—	(204.00)		複合施設
02博物館等									
01博物館									
行財039	45	221001	水ふれあい公園水の国	桜江町坂本2025	H8	1	(1,623.75)	鉄筋コンクリート造	複合施設
02資料館									
	48	222001	松林宗恵映画記念館	桜江町坂本2025	H15	—	(143.72)		複合施設
	49	222002	大元神楽伝承館	桜江町市山481	S46	1	203.60		複合施設

施設区分	施設No.	施設名称	所在地	建築年度	棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	主構造	備考	
建物通番 掲載項									
03スポーツ・レクリエーション系施設									
01スポーツ施設									
01体育館等									
行財040	51	311001	江津中央公園	嘉久志町2052	S56	6	6,247.15	鉄筋コンクリート造	
行財041	53	311002	長谷地区体育館	桜江町長谷1877-6	S60	1	500.24	鉄骨造	
行財042	53	311003	川越地区体育館	桜江町川越678	S62	1	(446.00)	鉄骨造	複合施設
行財043	54	311004	桜江B&G海洋センター	桜江町川戸1264	S56	1	1,103.10	鉄骨造	
行財044	55	311005	桜江第1柔剣道場	桜江町大貫445-2	S53	1	252.20	鉄骨造	
02レクリエーション施設・観光施設									
02観光・宿泊施設									
行財045	57	322001	森林総合公園風の国	桜江町長谷2696	H8	17	8,372.94	鉄筋コンクリート造	
04産業系施設									
01産業系施設									
01産業支援施設									
行財046	60	411001	道の駅サンビコごうつ	後地町995-1	H22	1	470.00	木造	
行財047	62	411002	桜江ライスセンター	桜江町市山737-5	H8	1	438.92	鉄骨造	
行財048	63	411003	高田・大峠地区共同作業所	波子町口33-1	H10	1	79.25	木造	
行財049	64	411004	江津市乾燥調製施設	後地町962	H11	1	637.07	鉄骨造	
行財050	65	411005	桜江町林業拠点センター	桜江町川戸15-5	S59	1	157.00	木造	
行財051	66	411006	尾浜共同集荷所	後地町3349-24	S57	1	263.45	鉄骨造	
02勤労会館等									
行財052	68	412001	勤労青少年ホーム	嘉久志町イ1505-1	S49	1	845.00	鉄筋コンクリート造	
05学校教育系施設									
01学校									
01小学校									
行財053	70	511001	郷田小学校	江津町536	S37	8	3,613.00	鉄筋コンクリート造	
行財054	70	511002	渡津小学校	渡津町674の1	S46	8	3,133.00	鉄筋コンクリート造	
行財055	71	511003	江津東小学校	後地町1035	S55	8	4,386.53	鉄筋コンクリート造	
行財056	71	511004	跡市小学校	跡市町632	S13	5	2,349.00	木造	
行財057	71	511005	川波小学校	敬川町2251の2	S40	6	3,514.00	鉄筋コンクリート造	
行財058	71	511006	津宮小学校	都野津町2110の1	S35	8	4,083.00	鉄筋コンクリート造	
行財059	72	511007	津宮小学校(通級教室)	二宮町神主イ1215	S53	3	566.00	鉄骨造	
行財060	72	511008	高角小学校	嘉久志町イ645	S47	7	3,770.00	鉄筋コンクリート造	
行財061	72	511009	桜江小学校	桜江町川戸1280	H13	6	4,960.88	鉄筋コンクリート造	
行財062	74	511010	松平小学校	松川町市村272	S31	9	2,199.00	木造	閉校(未利用)
行財063	74	511011	有福温泉小学校	有福温泉町本明1472	S33	5	1,986.00	木造	閉校(未利用)
02中学校									
行財064	76	512001	江津中学校	江津町1016-1	H21	7	8,239.00	鉄筋コンクリート造	
行財065	76	512002	江東中学校	後地町978-9	H4	4	3,962.00	鉄筋コンクリート造	
行財066	76	512003	青陵中学校	二宮町神主1964-8	H14	6	8,193.00	鉄筋コンクリート造	
行財067	77	512004	桜江中学校	桜江町川戸1337	S50	8	4,493.46	鉄筋コンクリート造	
03特別支援学校									
行財068		513001	あおぞら教室(旧跡市中学校)	跡市町309	S31	7	2,763.00	木造	
02その他教育施設									
01給食センター									
行財069	80	521001	江津学校給食センター	江津町674-1	H23	2	1,377.00	鉄骨造	
行財070	80	521002	桜江学校給食センター	桜江町川戸1280	H14	1	467.00	鉄筋コンクリート造	
06子育て支援施設									
01幼保・こども園									
01幼稚園									
行財071	83	611001	江津幼稚園	江津町553	S48	2	659.00	鉄骨造	
02保育所									
行財072	86	612001	渡津保育所	渡津町508-1	S48	1	601.28	鉄骨造	
行財073	87	612002	和木保育所	和木町603-2	S51	1	301.43	鉄骨造	
行財074	88	612003	跡市保育所	跡市町625-1	S54	1	270.00	鉄骨造	
行財075	89	612004	市山保育所	桜江町市山460	S59	1	362.06	鉄骨造	
行財076	90	612005	川戸保育所	桜江町川戸218	S53	1	358.00	鉄骨造	
行財077	91	612006	谷住郷保育所	桜江町谷住郷1824-1	H18	1	516.50	木造	
行財078	92	612007	めぐみ保育園	江津町1016-47	H21	3	2,259.95	鉄筋コンクリート造	
03その他									
	95	612009	黒松停留園(黒松保育所)	黒松町586	-	-	-	複合施設	
	95	612010	波積停留園(波積保育所)	波積町本郷328	-	-	-	複合施設	
02幼児・児童施設									
01児童館									
行財079	98	621001	松平児童館	川平町南川上173	S44	1	245.43	木造	
02子育て支援センター									
	100	622001	子育てサポートセンター	嘉久志町イ899-74	-	-	-	複合施設	
03放課後児童クラブ									
行財080	103	623001	津宮放課後児童クラブ	都野津町2210-1	H12	1	175.33	木造	
行財081	103	623002	高角放課後児童クラブ	嘉久志町イ645	H12	1	87.00	木造	
	103	623003	江津東放課後児童クラブ	後地町1035	-	-	-	併設	



施設区分	建物通番	掲載項	施設No.	施設名称	所在地	建築年度	棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	主構造	備考
	行財082	103	623004	川波放課後児童クラブ	敬川町2251-2	H18	1	102.06	鉄骨造	
		103	623005	郷田放課後児童クラブ	江津町536	—	—	—		併設
		103	623006	渡津放課後児童クラブ	渡津町674-4	—	—	—		併設
		103	623007	桜江放課後児童クラブ	桜江町川戸15-4	—	—	—		併設
07保健・福祉施設										
01高齢者福祉施設										
02デイサービスセンター										
	行財083	106	712001	桜江高齢者生活福祉センター	桜江町小田138-1	H3	3	1,856.73	鉄筋コンクリート造	
03老人福祉センター										
	行財084	109	713001	黒松ふれあい交流センター	黒松町586	S50	1	226.12	鉄骨造	複合施設
	行財085	109	713002	波積ふれあい交流センター	波積町本郷328	S56	1	270.00	鉄骨造	複合施設
	行財086	111	713003	川戸高齢者創作館	桜江町川戸363-3	S63	1	72.91	木造	
	行財087	111	713004	川越高齢者創作館	桜江町大貫445-2	H2	1	28.08	木造	
03保健施設										
01保健センター										
	行財088	114	731001	江津保健センター	嘉久志町イ899-74	S62	1	673.50	鉄筋コンクリート造	複合施設
		114	731002	桜江保健センター	桜江町川戸11-1	S56	—	(400.00)		複合施設
08医療施設										
01医療施設										
01診療所等										
	行財089	117	811001	国民健康保険川越診療所	桜江町川越678	H10	—	(109.98)	鉄骨造	複合施設
			811002	療養用具保管倉庫	江津町1110-17	H10	1	50.00	木造	
09行政系施設										
01庁舎等										
01市庁舎										
	行財090	119	911001	市役所本庁舎	江津町1525	S37	4	4,147.14	プレストコンクリート造	
		121	911002	市役所分庁舎	江津町1525	H12	1	712.57	鉄骨造	リース物件
	行財091	122	911003	市役所水道庁舎	江津町954-59	S59	1	869.95	鉄骨造	
	行財092		911004	市役所庁舎第2分室	江津町1525	S56	1	136.00	鉄骨造	
	行財093		911005	教育委員会分室	江津町688-9	S39	2	169.30	コンクリートブロック造	
	行財094	123	911006	人権啓発センター	江津町672-4	S63	1	421.45	鉄筋コンクリート造	
02支所										
	行財095	125	912001	市役所桜江支所	桜江町川戸11-1	S56	2	(1,362.37)	鉄筋コンクリート造	複合施設
	行財096		912002	市役所桜江支所附属建物	桜江町川戸361-4	S41	1	197.80	鉄骨造	併設
02消防施設										
01詰所・ポンプ庫・倉庫										
	行財097		921001	波積南消防ポンプ庫	波積町南139-4	H10	1	19.00	木造	
	行財098		921002	波積消防ポンプ庫	波積町本郷327	S55	1	42.50	木造	
	行財099		921003	波積北消防ポンプ庫	波積町北313-1	不明	1	7.71	木造	
	行財100		921004	黒松消防ポンプ庫	黒松町605-1	S55	1	36.64	木造	
	行財101		921005	上都治消防ポンプ庫	都治町705	S53	1	12.96	木造	
	行財102		921006	都治消防ポンプ庫	都治町420-3	S57	1	28.03	木造	
	行財103		921007	波来浜消防ポンプ庫	後地町3347	S50	1	8.38	木造	
	行財104		921008	浅利消防センター	浅利町206-1	H6	1	49.02	木造	
	行財105		921009	松川消防ポンプ庫	松川町市村123-1	S53	1	32.55	コンクリートブロック造	
	行財106		921010	川平コミュニティ消防センター	川平町南川上515-1	H20	1	46.57	木造	
	行財107		921011	長田消防ポンプ庫	渡津町157	S59	1	16.56	木造	
	行財108		921012	塩田消防ポンプ庫	渡津町1422-5	S54	1	20.89	木造	
	行財109		921013	嘉戸ポンプ庫	渡津町1047-6	S63	1	35.00	木造	
	行財110		921014	渡津消防ポンプ庫	渡津町260-8	S54	1	11.50	木造	
	行財111		921015	金田消防ポンプ庫	金田町222-1	S60	1	27.06	木造	
	行財112		921016	本町消防ポンプ庫	江津町117-1	S49	1	23.88	木造	
	行財113		921017	玉江消防ポンプ庫	江津町1346-17	S51	2	92.11	木造	
	行財114		921018	嘉久志消防ポンプ庫	嘉久志町イ1504	S56	2	67.38	木造	
	行財115		921019	和木消防ポンプ庫	和木町533-1	H4	1	69.70	木造	
	行財116		921020	都野津消防ポンプ庫	都野津町1671	不明	2	127.40	木造	
	行財117		921021	都野津第1部格納庫	都野津町2007地先	不明	1	9.48	木造	
	行財118		921022	二宮消防センター	二宮町神主イ160-5	H22	1	69.00	木造	
	行財119		921023	跡市千田消防ポンプ庫	千田町530	H10	1	15.20	木造	
	行財120		921024	跡市消防ポンプ庫	跡市町596-10	S56	2	101.61	コンクリートブロック造	
	行財121		921025	跡市清見消防ポンプ庫	跡市町101-2	不明	1	13.69	木造	
	行財122		921026	敬川消防ポンプ庫	敬川町1180-1	S58	1	25.30	木造	
	行財123		921027	敬川2部消防ポンプ庫	敬川町1233-13	S46	1	11.76	木造	
	行財124		921028	敬川消防センター	敬川町1233-13	H13	1	51.00	木造	
	行財125		921029	波子消防ポンプ庫	波子町イ1265-97	S58	1	42.82	木造	
	行財126		921030	有福温泉消防ポンプ庫	有福温泉町10	S60	1	40.42	木造	
	行財127		921031	有福本明消防ポンプ庫	有福温泉町本明1394-2	不明	1	6.66	木造	
	行財128		921032	下河戸消防ポンプ庫	松川町下河戸447	S46	1	16.00	木造	
	行財129		921033	上津井消防ポンプ庫	松川町上津井261	S49	1	11.34	木造	
	行財130		921034	八神消防ポンプ庫	松川町八神197	S55	1	11.85	木造	
	行財131		921035	谷消防倉庫	桜江町谷住郷1207-5	不明	1	19.60	木造	

施設区分	建物通番	掲載項	施設No.	施設名称	所在地	建築年度	棟数	延床面積 (㎡)	主構造	備考
	行財132		921036	鹿賀消防倉庫	桜江町鹿賀	H15	1	12.00	木造	
	行財133		921037	田津消防倉庫	桜江町田津254-1	不明	1	11.50	木造	
	行財134		921038	上大貫消防倉庫	桜江町大貫475-4	不明	1	17.40	木造	
	行財135		921039	渡田消防倉庫	桜江町川越626-2	S48	1	19.44	木造	
	行財136		921040	下大貫消防倉庫	桜江町大貫40-1	S49	1	9.91	木造	
	行財137		921041	大口消防倉庫	桜江町谷住郷3006-1	S49	1	17.50	木造	
	行財138		921042	今田消防倉庫	桜江町今田317-2	S51	1	16.85	コンクリートブロック造	
	行財139		921043	今田水防倉庫	桜江町今田8-1	S61	1	33.12	木造	
	行財140		921044	下の原消防倉庫	桜江町谷住郷2477-5	S56	1	18.00	コンクリートブロック造	
	行財141		921045	市山消防倉庫	桜江町市山481	S57	1	18.00	コンクリートブロック造	
	行財142		921046	八戸消防倉庫	桜江町八戸286-2	S58	1	8.64	コンクリートブロック造	
	行財143		921047	江尾消防倉庫	桜江町江尾112-7	S62	1	13.99	コンクリートブロック造	
	行財144		921048	妙見谷消防倉庫	桜江町谷住郷1824-1	S62	1	21.84	コンクリートブロック造	
	行財145		921049	山中消防倉庫	桜江町長谷(市道敷き)	H1	1	13.90	コンクリートブロック造	
	行財146		921050	渡消防倉庫	桜江町川越144-1	H1	1	21.84	コンクリートブロック造	
	行財147		921051	渡水防倉庫	桜江町川越144-1	H1	1	12.53	コンクリートブロック造	
	行財148		921052	小田消防倉庫	桜江町小田326-1	H4	1	17.79	コンクリートブロック造	
	行財149		921053	勝地水防倉庫	桜江町八戸1352	不明	1	9.31	コンクリートブロック造	
	行財150		921054	三田地消防倉庫	桜江町川戸654-3	H9	1	16.20	コンクリートブロック造	
	行財151		921055	長谷消防倉庫	桜江町長谷1888-2	H11	1	22.40	コンクリートブロック造	
	行財152		921056	坂本消防倉庫	桜江町坂本3815-1	H14	1	9.72	木造	
			921057	川戸消防倉庫	桜江町川戸361-4	—	—	—		併設
03その他行政系施設										
01備蓄倉庫										
	行財153		931001	島の星防災備蓄施設	島の星町291-1	H9	1	16.00	木造	
			931002	波積防災備蓄施設	波積町南139-4	—	—	—		併設
02防災無線施設										
	行財154		932001	防災無線基地局	江津町	S62	1	3.00	アルミ造	
	行財155		932002	島の星中継局	金田町648-17	H14	1	4.00	プレハブ造	
	行財156		932003	平野山中継局舎	桜江町谷住郷5140-1	不明	1	8.00	コンクリートブロック造	
03ケーブルテレビ局舎										
	行財157		933001	桜江地区ケーブルテレビ局舎	桜江町川戸	H19	1	6.00	アルミ造	
04人権・交流施設										
	行財158		934001	尾浜地区共同作業所	黒松町1067-10	S49	1	92.70	鉄骨耐火被覆造	
10公営住宅										
01公営住宅										
01市営住宅										
	行財159	128	1011001	黒松団地	黒松町1068-8	S44	1	188.62	コンクリートブロック造	
	行財160	128	1011002	嘉戸団地(1種)	渡津町851	S39	4	727.60	コンクリートブロック造	
	行財161	128	1011003	嘉戸団地(2種)	松川町太田482-1	S43	4	767.20	コンクリートブロック造	
	行財162	129	1011004	浅利団地	浅利町1960-1	S45	2	396.80	コンクリートブロック造	
	行財163	129	1011005	浅利長者原団地	浅利町179-5	S46	1	135.99	プレキャストコンクリート造	
	行財164	129	1011006	敬川団地	敬川町3134-7 他	S47	5	1,954.20	コンクリートブロック造	
	行財165	129	1011007	尾浜団地	後地町1746	S51	1	992.00	プレキャストコンクリート造	
	行財166	129	1011008	浅利旭団地	浅利町1640-4	S55	2	1,262.66	プレキャストコンクリート造	
	行財167	129	1011009	浅利曙団地	浅利町353 他	S57	6	4,243.60	鉄筋コンクリート造	
	行財168	129	1011010	跡市団地	跡市町2486-2	S60	1	257.30	プレキャストコンクリート造	
	行財169	130	1011011	小田団地	桜江町小田116-3	S55	2	598.36	鉄骨耐火被覆造	
	行財170	130	1011012	渡団地	桜江町川越78-2	S47	1	170.96	鉄骨耐火被覆造	
	行財171	130	1011013	大貫団地	桜江町大貫818-6	S55	1	170.96	鉄骨耐火被覆造	
	行財172	130	1011014	鹿賀団地	桜江町鹿賀172-1	S47	1	256.44	鉄骨耐火被覆造	
	行財173	130	1011015	市山団地	桜江町市山332-3	S54	1	332.82	鉄骨耐火被覆造	
	行財174	130	1011016	三田地災害特別団地	桜江町川戸749	S58	1	77.62	木造	
	行財175	130	1011017	今田災害特別団地	桜江町今田428-16	S58	1	60.39	木造	
	行財176	130	1011018	渡田災害特別団地	桜江町田津449-3	S58	1	66.40	木造	
	行財177	130	1011019	養路団地	桜江町谷住郷2587-1	S60	1	263.96	鉄筋コンクリート造	
	行財178	130	1011020	今田1号棟団地	桜江町今田8-7	S61	2	497.43	鉄筋コンクリート造	
	行財179	130	1011021	今田2号棟団地	桜江町今田8-7	S62	1	849.78	鉄筋コンクリート造	
	行財180	130	1011022	谷住郷団地	桜江町谷住郷1472-1	H6	6	801.85	木造	
	行財181	130	1011023	風の里団地	桜江町長谷2728-1	H14	1	322.24	木造	
	行財182	131	1011024	江津中央団地	江津町1016-38	H20	5	7,775.67	鉄筋コンクリート造	
02定住促進住宅										
	行財183	131	1012001	小田中団地	桜江町小田293-1	H5	2	132.50	木造	
	行財184	131	1012002	谷住郷団地	桜江町谷住郷1472-1	H6	2	317.48	木造	
	行財185	131	1012003	長尾団地	桜江町今田404-3	H6	10	884.60	木造	
	行財186	131	1012004	今田第2団地	桜江町今田15-31	H10	1	537.48	木造	
	行財187	131	1012005	小田第2団地	桜江町小田100-2	H13	6	1,092.84	木造	
03公共賃貸住宅										
	行財188	132	1013001	江尾1号棟団地	桜江町江尾404-3	S58	1	321.32	鉄筋コンクリート造	
	行財189	132	1013002	江尾2号棟団地	桜江町江尾404-6	S62	1	129.84	鉄筋コンクリート造	

施設区分 建物番 掲載項	施設No.	施設名称	所在地	建築 年度	棟数	延床面積 (㎡)	主構造	備考
04都市再生住宅								
行財190	132	1014001 東高浜団地	江津町1341-1	H23	1	123.75	鉄筋コンクリート造	
11公園								
01公園								
01公園								
行財191	135	1111001 菰沢公園	浅利町242	H9	7	493.00	鉄筋コンクリート造	
行財192	137	1111005 都野津西児童公園	都野津町2335	H2	1	18.00	木造	
行財193	138	1111011 波子ふれあい公園	波子町759-2	H12	1	72.00	木造	
行財194	138	1111012 川戸児童公園	桜江町川戸11-4	S55	1	16.00	鉄筋コンクリート造	
行財195	138	1111015 シビックセンター公園	江津町1016-40	H23	1	22.50	木造	
行財196	138	1111017 小田児童公園	桜江町小田147	S53	1	7.00	コンクリートブロック造	
12供給処理施設								
01供給処理施設								
01ごみ処理場・クリーンセンター								
行財197	140	1211001 島の星クリーンセンター	島の星町288-13	H7	4	1,743.24	鉄筋コンクリート造	複合施設
行財198		1211002 ごみ焼却場	松川町太田300	S47	3	244.00	鉄骨造	
02浄化センター								
行財199	143	1212001 江津浄化センター	敬川町2326-3	H1	2	2,104.45	鉄筋コンクリート造	
03資源循環系施設								
	140	1213001 江の川リサイクルセンター	島の星町288-13	H14	3	959.23	鉄骨造	複合施設
行財200		1213002 資源回収ステーション	江津町1525	H14	1	10.00	木造	
13その他								
01その他								
01駐車場、駐輪場								
行財201		1311001 川戸駅前自転車置場	桜江町川戸127-2	H3	1	70.00	鉄骨造	
行財202		1311002 田津駅前自転車置場	桜江町田津192-4	H6	1	12.43	鉄骨造	
行財203		1311003 川越駅前自転車置場	桜江町川越524-2	H15	1	59.16	鉄骨造	
行財204		1311004 玉江駐車場	江津町1520-112	S49	1	1,409.00	鉄骨造	
02斎場								
行財205	145	1312001 江津斎場	和木町538	H22	1	1,048.45	鉄筋コンクリート造	
行財206	146	1312002 清光苑	桜江町川戸719-2	H5	1	299.50	鉄筋コンクリート造	
03公衆便所								
行財207		1313001 敬川公衆便所	敬川町 JR敬川駅	H4	1	31.00	木造	
行財208		1313002 玉江公衆便所	江津町1346-17	S61	1	6.30	木造	
行財209		1313003 有福公衆便所	有福温泉町696	S49	1	7.50	木造	
行財210		1313004 八戸公衆便所	桜江町八戸1661-54	不明	1	8.00	木造	
行財211		1313005 川戸駅前公衆便所	桜江町川戸117-3	H14	1	16.69	木造	
04その他								
行財212		1314001 おろちボート艇庫	渡津町1970-2	H10	1	79.00	プレハブ造	
合計	212	153	236			417	166,112.80	(リース物件を除く)

## 参考:普通財産の一覧

施設区分 建物番 掲載項	施設No.	施設名称	所在地	建築 年度	棟数	延床面積 (㎡)	主構造	備考
普通財産								
普財001		観音寺住宅	江津町691-14	S45	7	601.84	木造	
普財002		旧黒松小学校	黒松町606-1	S55	1	662.00	木造	
普財003		旧波子消防倉庫	波子町イ1255-77	S58	1	15.96	木造	
普財004		都野津会館	都野津町2088	S13	4	589.80	レンガ造	
普財005		旧松江法務局	江津町688-9	S49	2	61.93	鉄筋コンクリート造	
普財006		旧浅利消防倉庫	浅利町342-4	S29	1	28.28	木造	
普財007		旧市民会館	江津町1515-3	S37	1	1,411.66	鉄筋コンクリート造	
普財008		旧二宮公民館	二宮町神主イ1003-1	S26	2	237.26	木造	
普財009		旧江津町役場	江津町115	T15	1	506.25	木造(一部RC)	
普財010		旧水道局浄水場	江津町434-1	S35	1	81.15	木造	
普財011		松平診療所	松川町市村658-3	H13	1	76.20	木造	
普財012		旧松平中学校	松川町市村132-1	S27	7	2,212.00	木造	
普財013		旧八神児童館	松川町八神191-1	S39	1	172.19	木造	
普財014		旧江津本町郵便局	江津町337	不明	1	87.59	木造	
普財015		旧黒松ポンプ庫	黒松町1069-32	S60	1	22.73	コンクリートブロック造	
普財016		旧川越中学校	桜江町川越675	不明	1	500.30	木造	
普財017		旧川越郵便局	桜江町川越402-2	不明	1	115.89	木造	
普財018		小田住宅	桜江町小田116-3	不明	1	39.45	木造	
普財019		桜江歯科診療所	桜江町川戸102-5	H6	2	322.36	木造	
普財020		市山住宅	桜江町市山487-1	S33	2	86.67	木造	
普財021		川戸駅舎	桜江町川戸102-3	不明	1	193.24	木造	
普財022		旧桜江町農協倉庫	桜江町川戸363-3	不明	1	95.67	木造	
合計	22				41	8,120.42		

# 江津市公共施設白書

平成 26 年 3 月

編集・発行 江津市総務部政策企画課

〒695-8501 江津市江津町 1525 番地

TEL 0855-52-2501 内線 1314・1315

E-mail [seisakukikakuka@city.gotsu.lg.jp](mailto:seisakukikakuka@city.gotsu.lg.jp)

